

福祉・介護の仕事に関する意識調査報告書

【令和2年度版】

令和3年3月発行
（社福）広島県社会福祉協議会
（広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会）

も く じ

はじめに	1
集計結果（生徒）	4
集計結果（生徒）【経年比較】	66
集計結果（保護者）	74
集計結果（保護者）【経年比較】	96
集計結果（教員）	108
集計結果（教員）【経年比較】	123
共通項の回答比較	128
報告書全体の考察	130
資料	134

はじめに

1. 調査目的

広島県では高齢化の進展等に対応する福祉・介護人材の育成や安定的な確保を目的として、事業者団体、養成校、職能団体や行政などで構成する「広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会」を平成24年4月に組織し、関係者が一体となって人材確保・育成・定着に取り組んでいる。

本調査はその取組みの一環として、福祉・介護職場で働く人材の確保が深刻化するなか、これから将来を担う若者とその保護者・教員が持つ福祉・介護の仕事に対するイメージを明確にし、福祉・介護の職場を希望する若者を増やす取組みの基礎資料とするため実施した「福祉・介護の仕事」に関する意識調査である。

前回調査は平成27年2月18日～3月31日に実施。本協議会は関係機関と調査結果を共有し、連携しながら様々な活動を行ってきた。約6年が経過し、この間に本会が行ってきた取組みによる成果と課題の検証のため、また県内市町から再調査の要望が高まっていることを受け、本調査を実施するに至った。

2. 調査期間

令和2年11月24日(火)～12月28日(月)

3. 調査対象

広島県立高等学校に通う生徒とその保護者および教員

- 1) 生徒：第1学年（1年次）および第2学年（2年次）
- 2) 保護者：上記対象生徒の保護者
- 3) 教員：校長，教頭，担任，副担任および進路指導担当

4. 調査方法

広島県内の県立高等学校から偏りが出ないように13校（定時制課程2校を含む）を抽出し、学校を通じて生徒とその保護者，教員へ調査用紙を配布した。生徒・保護者・教員の調査用紙を学校で取りまとめ、広島県社会福祉人材育成センターへ返送を依頼した。

5. 調査数および回収率

対象	調査数	回収数	回収率
生徒	4,000人	3,874人（無効回答：46人）	96.9%
保護者	4,000人	3,172人（無効回答：3人）	79.2%
教員	575人	384人（無効回答：0人）	66.8%

■調査集計にあたっての留意事項

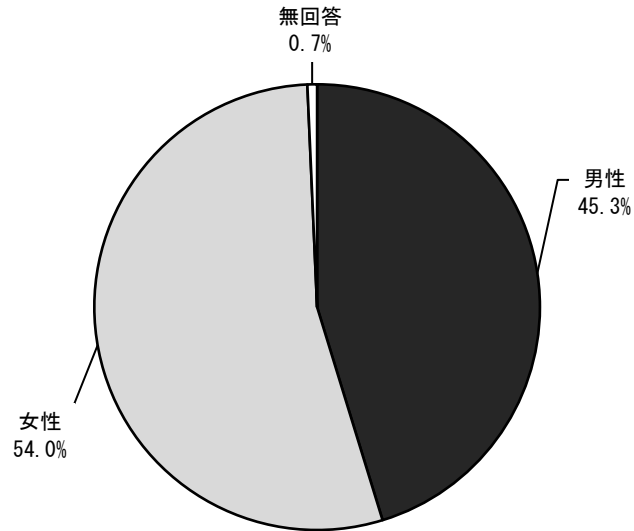
- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入しています。この関係で、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。
- 本報告書における「N」「SA」「MA」は、それぞれ
 - 「N」 = サンプル数のこと
 - 「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）
 - 「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）を示します。

集計結果（生徒）

Q 1 あなたの性別を教えてください。(SA)

「女性」が 54.0%、「男性」が 45.3%となっています。

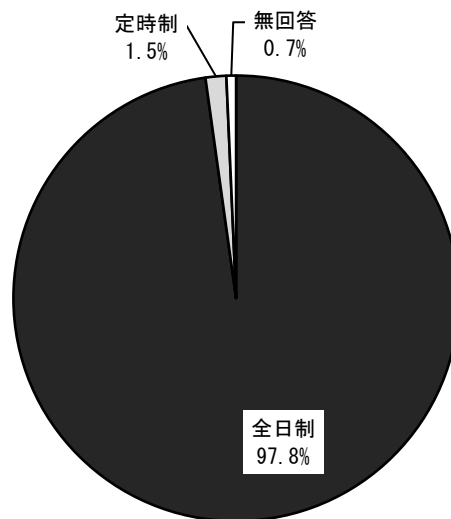
(SA) N=3,834



Q 2 あなたの通っている課程を教えてください。(SA)

「全日制」が 97.8%を占めています。

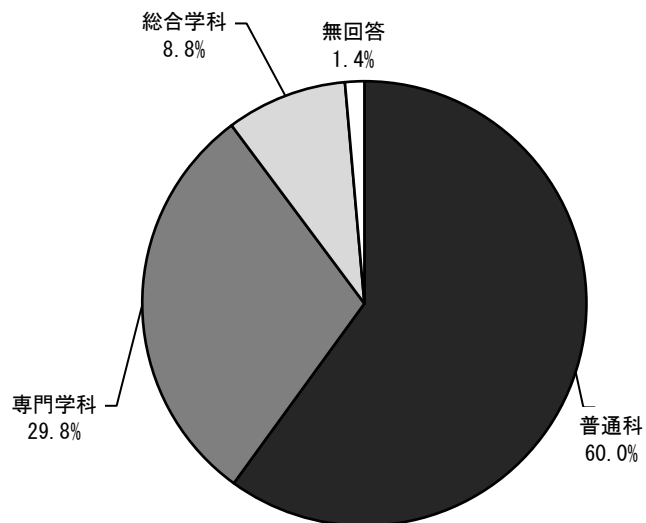
(SA) N=3,834



Q 2 あなたの通っている学科を教えてください。(SA)

「普通科」が60.0%を占めています。

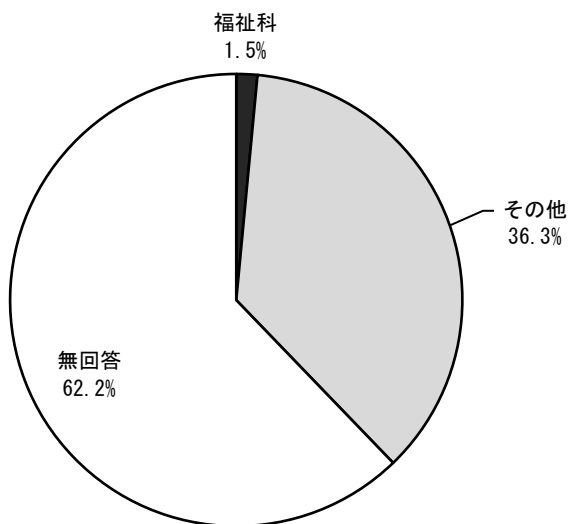
(SA) N=3,834



Q 2 あなたの通っている学科が、専門学科の場合、コースを教えてください。(SA)

「その他」が36.3%,「福祉科」が1.5%となっています。

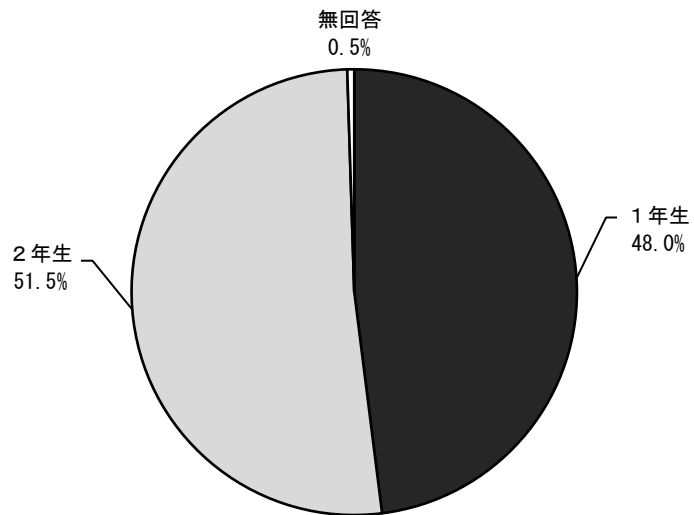
(SA) N=1,141



Q3 あなたの学年を教えてください。(SA)

「2年生」が51.5%、「1年生」が48.0%となっています。

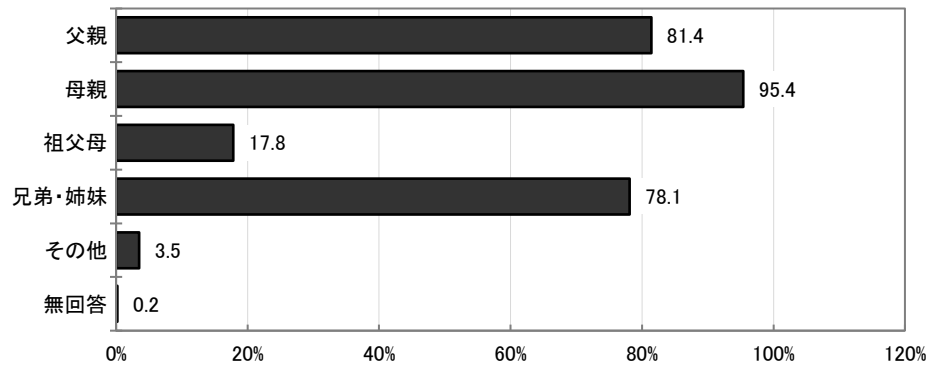
(SA) N=3,834



Q4 あなたと一緒に住んでいる人を教えてください。(MA)

「母親」が95.4%で最も高くなっています。次いで「父親」が81.4%、「兄弟・姉妹」が78.1%が続いています。

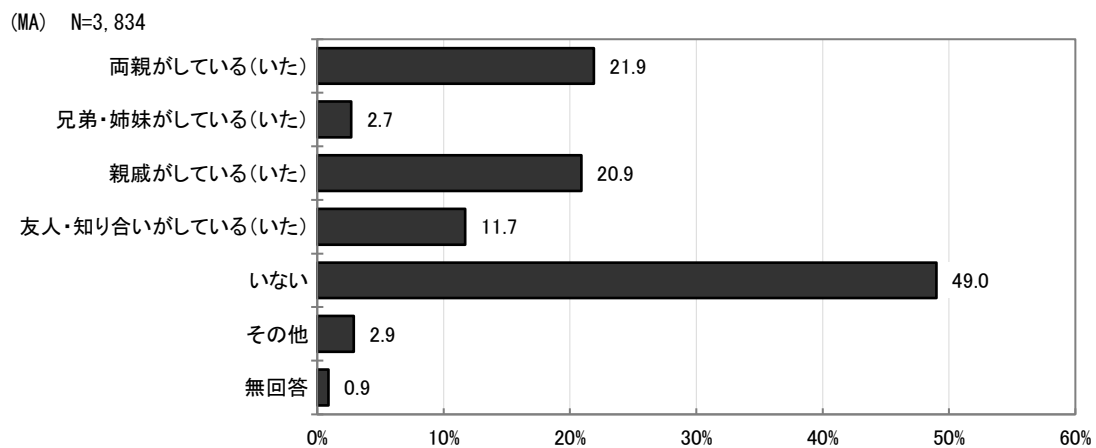
(MA) N=3,834



その他	類似回答数
ペット	28
寮	15
おじ・おば	13
メンバー・チームメイト・ソフトボール部員	5
いとこ	3
曾祖父・曾祖母	3
生徒	2
一人	1
核家族	1
児童	1
姪	1

Q5 あなたの身近に、福祉や介護の仕事をしている、またはしていた人はいますか。(MA)

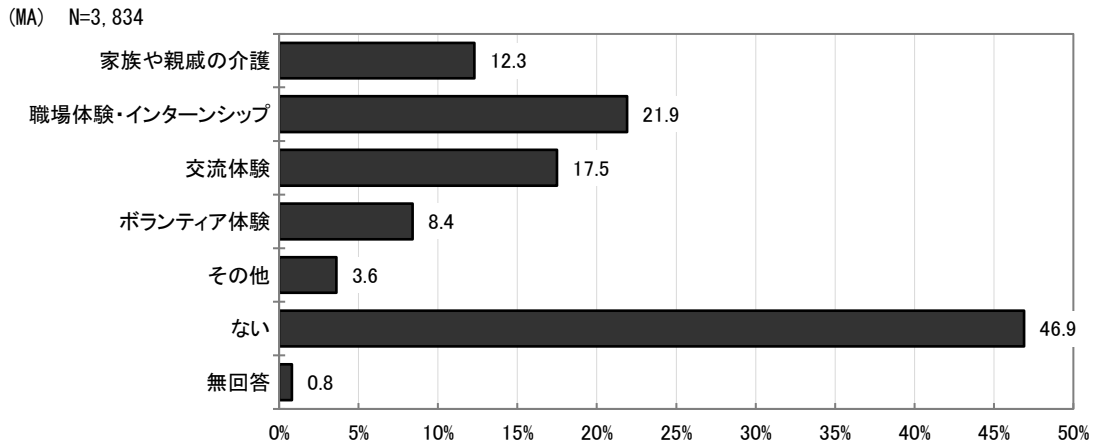
「いない」が 49.0%で突出しています。「両親がしている(いた)」が 21.9%、「親戚がしている(いた)」が 20.9%で続いています。



その他	類似回答数
祖父母	20
おば	1
下宿先の老夫婦	1
施設の職員	1
母の友人	1
友人の父親	1
友人の母	1

Q 6 これまで福祉・介護の仕事をみたり体験したことはありますか？(MA)

「ない」が 46.9%で突出しています。「職場体験・インターンシップ」が 21.9%、「交流体験」が 17.5%で続いています。



その他	類似回答数
学校の授業	14
親の仕事・職場	11
テレビ	6
学校	5
中学校で	3
AED の体験	2
オープンスクール	2
学校行事	2
見学	2
社会見学	2
保育実習	2
病院内・病院生活の時	2
阿波踊り訪問	1
映像	1
おばの仕事場	1
兄弟姉妹の仕事	1
講義	1
仕事について行った	1
施設訪問	1
職場体験	1
知り合い	1
総合学習	1
曾祖母が入っていた施設を見た	1
祖母の仕事場へ行き体験した	1
祖母のを見た	1

その他	類似回答数
中学の先生からの発表	1
中学の部活	1
母の手伝い	1
見た	1
幼稚園の時	1
リハビリ	1

〈学年別のクロス集計〉

1年生, 2年生ともに同じような割合となっています。

	合計	家族や親戚の介護	職場体験・インターンシップ	交流体験	ボランティア体験	その他	ない	無回答
上段:度数 下段:%								
全体	3,834 100.0	470 12.3	841 21.9	670 17.5	321 8.4	137 3.6	1,799 46.9	32 0.8
1年生	1,840 100.0	247 13.4	380 20.7	348 18.9	126 6.8	55 3.0	863 46.9	16 0.9
2年生	1,975 100.0	222 11.2	459 23.2	320 16.2	193 9.8	80 4.1	925 46.8	15 0.8

〈男女別のクロス集計〉

男性の「ない」が女性と比べて高くなっています。女性では「職場体験・インターンシップ」の割合が高くなっています。

	合計	家族や親戚の介護	職場体験・インターンシップ	交流体験	ボランティア体験	その他	ない	無回答
上段:度数 下段:%								
全体	3,834 100.0	470 12.3	841 21.9	670 17.5	321 8.4	137 3.6	1,799 46.9	32 0.8
男性	1,735 100.0	167 9.6	255 14.7	255 14.7	114 6.6	68 3.9	963 55.5	21 1.2
女性	2,073 100.0	302 14.6	581 28.0	414 20.0	203 9.8	69 3.3	819 39.5	10 0.5

〈身近に福祉や介護の仕事をしている（いた）人の有無別のクロス集計〉

両親、兄弟・姉妹、親戚、友人・知り合いがしている(いた)人の各体験の割合が、いない人と比べて高くなっています。

	合計	家族や親戚の介護	職場体験・インターンシップ	交流体験	ボランティア体験	その他	ない	無回答
上段:度数 下段:%								
全体	3,834 100.0	470 12.3	841 21.9	670 17.5	321 8.4	137 3.6	1,799 46.9	32 0.8
両親がしている(いた)	841 100.0	156 18.5	239 28.4	142 16.9	100 11.9	51 6.1	312 37.1	9 1.1
兄弟・姉妹がしている(いた)	105 100.0	15 14.3	26 24.8	15 14.3	8 7.6	8 7.6	47 44.8	1 1.0
親戚がしている(いた)	801 100.0	135 16.9	193 24.1	162 20.2	76 9.5	37 4.6	324 40.4	7 0.9
友人・知り合いがしている(いた)	448 100.0	71 15.8	131 29.2	111 24.8	68 15.2	18 4.0	155 34.6	2 0.4
いない	1,879 100.0	166 8.8	342 18.2	292 15.5	116 6.2	40 2.1	1,024 54.5	9 0.5
その他	110 100.0	15 13.6	27 24.5	13 11.8	8 7.3	11 10.0	47 42.7	2 1.8

Q7 今後、「福祉・介護」について体験したいことを聞かせてください。(FA)

【自由回答】	類似回答数
何をしているのか・どのような仕事なのか知りたい・見てみたい	169
(老人ホーム等での)職場体験・職業体験・手伝い	127
福祉・介護の体験	127
保育士・保育体験	119
車いす(体験)・操作の仕方・補助・介助	83
高齢者・子ども・介護が必要な方と交流したい	81
ボランティア(活動・体験)	72
高齢者・患者等とのコミュニケーション	71
高齢者の介護	58
介護の仕方	52
子どもや高齢者との遊び・レクリエーション	46
コミュニケーションの取り方	42
高齢者・障害者・けが等のリハビリ・リハビリのサポート	42
福祉・介護の大変さを知りたい・聞いてみたい	37
(介護の)現場を見てみたい・行ってみたい	32
看護師	32
仕事内容について知りたい	28
食事(栄養食・介護食・幼児食等)作り	26
人と関わり方・接し方	26

【自由回答】	類似回答数
理学療法について・理学療法士の仕事・体験	24
(介護士の)一日の(仕事の)流れ	20
食事・食事の管理	20
食事の準備・手伝い・手助け・介助	19
(高齢者介護)施設・老人ホームの見学	18
働いている人・介護(福祉)士の話を知りたい	17
1日体験	16
子どもの世話をしたい	16
親・身内の介護	16
高齢者と話をしたい	14
介護される側・目が見えない人・老後になった時の体験	13
年配者・体が不自由な人の介護の仕方	12
病院見学・医療関係の現場を見てみたい	12
看護体験	11
介護の勉強をしたい・役立つ知識を学びたい	10
認知症になった人への対応の仕方	10
ベッドメイキング	9
介護施設訪問	9
AED・心臓マッサージ・心肺蘇生	8
お風呂の入れ方・補助	8
車いすに乗ってみたい	8
高齢者や患者の一日を見てみたい	7
車いすへの乗せ方	7
手話	7
人の起こし、寝かしの動作	7
ヘルパー・ホームヘルパー	6
移動したりするときどのようにして介護するか	6
作業療法士の仕事	6
職場・施設に行ってみよう	6
身の回りの介護・世話	6
世話をしたい	6
ふれあい	5
何にやりがいを感じるのか聞いてみたい	5
介護する時に気を付けることを知りたい	5
介護をする上で大切なこと・注意点	5
介護士さんの仕事はどのようなものか知りたい	5
高齢者体験	5
高齢者等の介護を必要としている人の話を聞いてみたい	5
ベッド(への運び方・寝かせ方・起き上がらせ方)	4
高齢者に対するの対応・関わり	4

【自由回答】	類似回答数
人を助けたい	4
注射してみたい	4
どうしたら高齢者の方が楽しんでもくれるか	3
家の中で自分たちにもできる介護	3
介護の基礎・基本	3
介護ロボットを体験したい	3
緊急時の対応	3
作業療法について	3
職場を見ること	3
親を介護する為に経験したい	3
昔のことが聞きたい	3
訪問介護	3
いろいろなこと	2
インターンシップ	2
トイレ	2
どのように接したら相手の人は安心してくれるのか	2
パラまつりのボランティア	2
バリアフリーの体験	2
一緒に何かをしたい	2
何が必要なのか知りたい	2
介護が大変なのは知っているのに、楽な方法を知りたい	2
介護のつらさ	2
介護の職は大変だと思う	2
看護	2
関わり方	2
器具(義手)を使ってみたい	2
高齢者の介護の着脱衣	2
高齢者の人たちと散歩・運動	2
高齢者の方とのふれあい	2
困っている人を助けたい	2
社会福祉士の仕事	2
障がい者に対する介護	2
障がい者施設の訪問	2
障がい者体験	2
体験談を聞く	2
体操	2
当たり前のことを知っておきたい	2
動かない人をどうやって動かすか・立たせるか	2
日常生活の介護	2
入浴の仕方	2

【自由回答】	類似回答数
認知症について知りたい	2
認知症の予防について	2
保育園に訪問	2
幼児との接し方	2
「福祉・介護」の仕事をしている人が大事にしていること	1
100歳体操	1
アニマルセラピー	1
イベントなどの関わりやすいものがあったら体験したい	1
いやなことと良いこと	1
いろいろな方がうれしい, 楽しいと思うことをしたい	1
おむつ替え	1
カウンセリング	1
コミュニケーションを取るのが難しい人の介護	1
コロナでこの状況で手伝えることをしたい	1
ストレッチ	1
スロープの実験	1
テーピングやストレッチなどを知りたい体験をしたい	1
どういった力が必要なのか体験したい	1
どうやって高齢者を持ち上げるか	1
どのくらいの労働なのか	1
どのようなサービスがあるのかが知りたい	1
どのような介護方法や話が必要なのか	1
どのような思いをしているか(入居者, 働いている人)	1
どのような資格が必要なのか	1
どのような道具を使っているのか見たい	1
どのようにして人を動かすのか	1
まだ福祉・介護を全く知らないので一から	1
やったことがなく将来役に立つかもしれないのでやってみたい	1
ユニバーサルデザインについて学んでみたい	1
ユニバーサルデザインの商品を考える	1
リウマチに関する介護	1
リハビリ療法	1
ロボットを使って何かできることはないか	1
ロボット介護を見てみたい	1
医薬器の利用の仕方などを知りたい	1
医療, 福祉などの連携について	1
医療の職業について職業別で体験したい	1
一人で介護するのは大変	1
一人で立ち上がることができない人たちを一体どうやったらいいか	1
一番楽しいこと	1

【自由回答】	類似回答数
影でどのようなことがされているのか	1
応用できる介護方法があれば知りたいと思う	1
音楽を通した福祉・介護がしたい	1
音楽療法	1
何かを作ったりする	1
何の体験ができるのかわからない	1
家事	1
家庭内でできるサポートなど	1
歌を歌う	1
介護が今どれくらい忙しいか知りたい	1
介護が必要な人が求めている家具	1
介護する人の体調に合わせた料理を考える	1
介護でやっておいた方が良いもの(介護で使う技術)	1
介護の調理や食べ物について	1
介護は身近で見ているので、あまり体験したいとは思わない	1
介護をしている人たちが何を大切にしているのか	1
介護をする時のポイントを聞く	1
介護を受けられる側の身内の方との関わり(保護者など)	1
介護学校ではどのような授業をしているのか	1
介護士の人などのメンタルケア	1
介護士の夜間の流れ	1
介護施設での高齢者との関わり方について知りたい	1
介護施設で掃除, 洗濯	1
介護施設には裏があるのかどうか	1
介護施設の一日を知ること	1
介護施設の工夫された設備を見てみたい	1
介護者が住む家で何に気を付けたら良いのか	1
介護者への質問など	1
介護福祉と社会福祉の違いを知る	1
会話や体が難しい人と接する上で必要なこと	1
絵を描きたい	1
階段の上り下りや寝た状態から起こすこと	1
活動	1
活動内容	1
患者のめんどう	1
患者の容体の急変時の対応方法	1
看護師のスケジュール	1
看護師の講演	1
管理栄養士の仕事	1
関連した本を読みたい	1

【自由回答】	類似回答数
頑張っていきたい	1
筋力が衰えないようにトレーニングを指導する	1
近所の掃除ボランティア	1
検査の仕方	1
肩たたき	1
元気にしてあげたい	1
現場がどのような感じなのか	1
現場活動	1
現代での福祉・介護の実状を知りたい	1
言語聴覚	1
言語聴覚士	1
言語聴覚士の仕事を知りたい	1
口腔ケア	1
工夫していること	1
講演会	1
高齢化社会で需要の大きい介護関係は少し気になる	1
高齢者がどれだけ動きにくいのか	1
高齢者がなりやすい症状などに対しどう看護したらよいのかという講義	1
高齢者が食べられる物を知りたい	1
高齢者が道で倒れていた時の対処法	1
高齢者が歩く時に支えるなど	1
高齢者たちとのふれあい方	1
高齢者に対して精神的に助けてあげたい	1
高齢者の腰の痛さ	1
高齢者の視点	1
高齢者の助けになるように何をすればよいか学びたい	1
高齢者の笑顔がすばらしい	1
高齢者の生活の補助	1
高齢者の部屋の掃除	1
高齢者を助ける	1
高齢者を療養させてあげたい	1
骨折とかのケガの治し方	1
困っている方を見かけたら積極的に協力したい	1
最新鋭の介護について	1
最低限の介護のことについて知りたい	1
作業の手伝い方	1
子どもの教育の仕方	1
支えてあげる	1
施設で働く人の仕事について	1
施設にある器具を使ってみたい	1

【自由回答】	類似回答数
施設に行って演奏会がしたい	1
施設の方とのコミュニケーションの取り方	1
紙芝居を読み聞かせる	1
資格, 検定	1
資格を取らないとできないこと	1
児童, 幼児の介護	1
児童の育児	1
児童相談所に行きたい	1
持病や障がいのある人にどのように支援をしたらよいのか知りたい	1
治したい	1
自宅での介護サービスをしている様子を実際見てみたい	1
自分たちができる手助けとは何か	1
自分に合っているかどうかを知りたい	1
自分の子どもの子育て	1
自分自身, もしくは周りの人が必要になった時に使えるものを体験したり, 何が必要なのか知りたい	1
実際に利用者さんと関わってみたい	1
社会の為になることをやりたい	1
社会福祉がどのようなものか知りたい	1
手順や言葉遣い	1
助ける	1
助産師の仕事	1
将来的に介護されたい	1
将来役に立つ介護の仕方	1
小さい子を育てる	1
障がいについて, 孤児についてやりたい	1
障がいを持った人が普段どのようなふうに住んでいるのか	1
障がいを持っている人と関わってみたい	1
障がい者福祉	1
情報系	1
職員の方を見たり	1
職業としてどのようなことをするのか	1
職業の DVD を実際見る	1
食事や入浴以外の日常生活で行っていること	1
寝たきりの人にどのような楽しみを作ることができるか知りたい	1
寝たきりの人の介護と付き合い方	1
心がけていることを知りたい	1
心のケア	1
心の支えになってみたい	1
身体障がい者の介護	1
辛い方法でやりたい	1

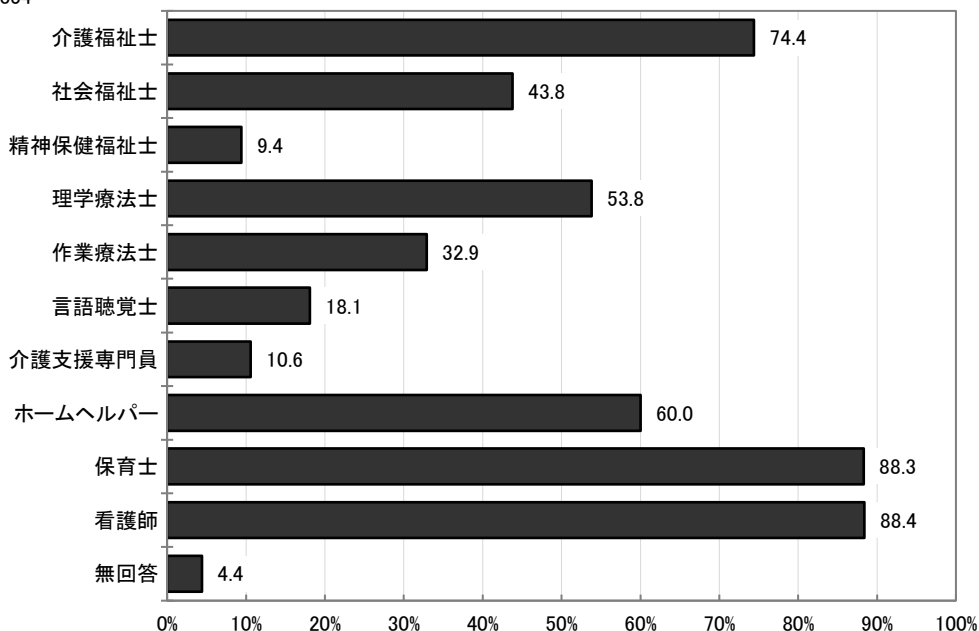
【自由回答】	類似回答数
人の大切さを知りたい	1
人の役に立つ	1
人を抱える重さはどのくらいか	1
人々を助けること	1
世界中の人が住みやすいようにどのような工夫がされているのか	1
生徒同士で実践してみたい	1
声かけ	1
折り紙	1
設備の充実さ	1
専門的な技術	1
川のゴミ拾い	1
戦争の話を聞きたい	1
洗髪	1
全て	1
全体的に	1
相手の気分を良くして介護することが大変	1
相談する時の態度	1
即戦力になるくらいの基礎を持っておきたい	1
体が不自由な人にどうしたら生活しやすくしてもらえるか	1
体におもりをつけて不自由さを感じるもの	1
体の健康体操, 手話	1
体を起こすリフトなどを見たり	1
体を動かす	1
体調が急変などしたときの対応	1
中学の時にしていたように元気づけられる活動をしたい	1
痛いところをさすったり, 揉んであげたりいろいろ	1
転んだ人をうまく立たせる方法	1
電動ベッドを寄付したい	1
道具を作りたい	1
特に気を付けて毎日していることは何か	1
内容をあまり知らないので調べてから考える	1
日常生活に必要となるもの	1
妊婦体験	1
認知症カフェに行ってみたい	1
認知症に対する対応が知りたい	1
年を取った時は老人ホームに入りたい	1
悩みを持っている人の話を聞く作業療法士などの仕事	1
脳活のトレーニング	1
美容師になりたいので福祉施設に実際に行って染髪や散髪をしてみたい	1
病院で病気に苦しんでいる人の希望などを聞く	1

【自由回答】	類似回答数
付き添い	1
普段どのように介護しているのか	1
普段の生活を見る	1
普通の生活が難しい人に少しでも力になれるようなこと	1
福祉・介護センターへ行って、そこの方々とお話	1
福祉・介護の仕事をする事で得られる幸福	1
福祉・介護を受けている人がどれくらい自分と違うのかを知りたい	1
福祉・介護を必要としている人との寄り添い方	1
福祉が何かを教えてほしい	1
福祉の幅が広過ぎて調べてもよくわからなかったので、具体的な仕事やその仕事内容を知りたい	1
福祉介護で働いている方々の気持ちになってみたい	1
福祉施設などではどのような仕事をしているか	1
福祉施設の職員の1日の仕事	1
福祉用具の体験	1
物を作ったりすること(紙などで)	1
弁護士はどのような内容の仕事なのか	1
歩行介助	1
補助の仕方	1
母性看護学を学んで新生児や乳児と関わりたい	1
盲導犬	1
夜勤	1
裏側や現状を知りたい	1
立座りの補助の仕方	1
力をあまり使わずに人を持ち上げたりする方法を知りたい	1
労働環境	1
老後に向けて役立つようなこと	1

Q8 次の福祉・介護領域に関わる資格・仕事で知っているものをすべて選んでください。
(MA)

「看護師」が 88.4% で最も高くなっています。次いで「保育士」が 88.3%、「介護福祉士」が 74.4% で続いています。

(MA) N=3,834



〈学年別のクロス集計〉

「理学療法士」「作業療法士」では2年生が1年生より高くなっています。

	合計	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
上段:度数							
下段:%							
全体	3,834	2,854	1,678	362	2,062	1,262	695
	100.0	74.4	43.8	9.4	53.8	32.9	18.1
1年生	1,840	1,381	826	172	895	503	283
	100.0	75.1	44.9	9.3	48.6	27.3	15.4
2年生	1,975	1,461	843	186	1,160	754	408
	100.0	74.0	42.7	9.4	58.7	38.2	20.7

	合計	介護支援専門員	ホームヘルパー	保育士	看護師	無回答
上段:度数						
下段:%						
全体	3,834	408	2,301	3,384	3,388	169
	100.0	10.6	60.0	88.3	88.4	4.4
1年生	1,840	187	1,085	1,626	1,627	75
	100.0	10.2	59.0	88.4	88.4	4.1
2年生	1,975	218	1,206	1,743	1,744	92
	100.0	11.0	61.1	88.3	88.3	4.7

〈男女別のクロス集計〉

女性の各資格・仕事の認知度が男性と比べて高くなっています。

	合計	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
上段:度数 下段:%							
全体	3,834 100.0	2,854 74.4	1,678 43.8	362 9.4	2,062 53.8	1,262 32.9	695 18.1
男性	1,735 100.0	1,120 64.6	617 35.6	121 7.0	809 46.6	421 24.3	188 10.8
女性	2,073 100.0	1,718 82.9	1,051 50.7	241 11.6	1,243 60.0	831 40.1	503 24.3

	合計	介護支援専門員	ホームヘルパー	保育士	看護師	無回答
上段:度数 下段:%						
全体	3,834 100.0	408 10.6	2,301 60.0	3,384 88.3	3,388 88.4	169 4.4
男性	1,735 100.0	131 7.6	846 48.8	1,455 83.9	1,448 83.5	97 5.6
女性	2,073 100.0	275 13.3	1,443 69.6	1,908 92.0	1,919 92.6	68 3.3

〈将来の進路に福祉・介護の仕事の検討の有無別のクロス集計〉

検討している人の各資格・仕事の認知度が他の意向の人と比べて高くなっています。

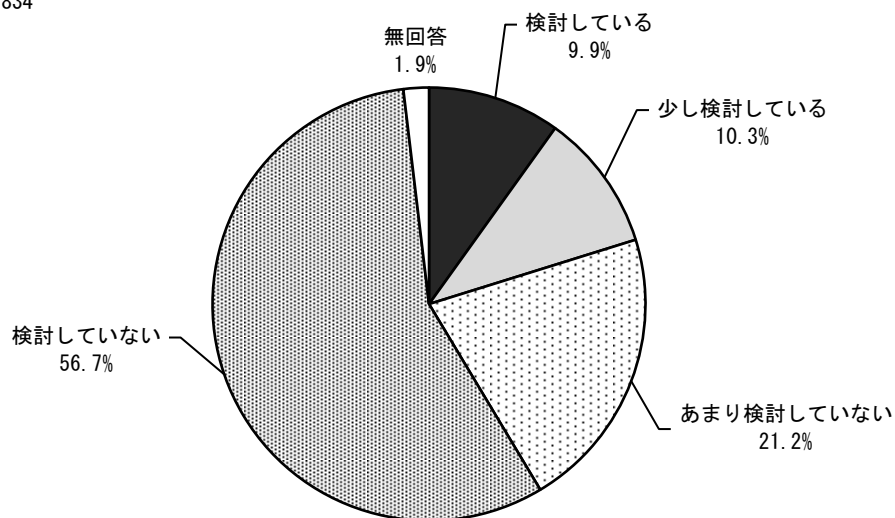
	合計	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
上段:度数 下段:%							
全体	3,834 100.0	2,854 74.4	1,678 43.8	362 9.4	2,062 53.8	1,262 32.9	695 18.1
検討している	379 100.0	334 88.1	229 60.4	88 23.2	293 77.3	237 62.5	161 42.5
少し検討している	395 100.0	315 79.7	212 53.7	56 14.2	264 66.8	198 50.1	110 27.8
あまり検討していない	813 100.0	620 76.3	357 43.9	81 10.0	430 52.9	264 32.5	140 17.2
検討していない	2,174 100.0	1,539 70.8	853 39.2	134 6.2	1,047 48.2	550 25.3	270 12.4

	合計	介護支援専門員	ホームヘルパー	保育士	看護師	無回答
上段:度数 下段:%						
全体	3,834 100.0	408 10.6	2,301 60.0	3,384 88.3	3,388 88.4	169 4.4
検討している	379 100.0	98 25.9	280 73.9	350 92.3	363 95.8	5 1.3
少し検討している	395 100.0	58 14.7	240 60.8	354 89.6	354 89.6	11 2.8
あまり検討していない	813 100.0	84 10.3	493 60.6	721 88.7	730 89.8	35 4.3
検討していない	2,174 100.0	165 7.6	1,247 57.4	1,901 87.4	1,887 86.8	109 5.0

Q9 あなたは将来の進路として、福祉・介護の仕事を検討していますか。(SA)

「検討していない」が56.7%を占めています。次いで、「あまり検討していない」が21.2%となっています。

(SA) N=3,834



〈学年別のクロス集計〉

「検討している」「少し検討している」を合わせた『検討している層』では、学年による差はみられません。

	合計	検討している	少し検討している	あまり検討していない	検討していない	無回答
上段:度数 下段:%						
全体	3,834 100.0	379 9.9	395 10.3	813 21.2	2,174 56.7	73 1.9
1年生	1,840 100.0	176 9.6	204 11.1	409 22.2	1,009 54.8	42 2.3
2年生	1,975 100.0	201 10.2	189 9.6	398 20.2	1,157 58.6	30 1.5

〈男女別のクロス集計〉

女性の「検討している」「少し検討している」の割合が男性と比べて高くなっています。

	合計	検討している	少し検討している	あまり検討していない	検討していない	無回答
上段:度数 下段:%						
全体	3,834 100.0	379 9.9	395 10.3	813 21.2	2,174 56.7	73 1.9
男性	1,735 100.0	68 3.9	123 7.1	349 20.1	1,159 66.8	36 2.1
女性	2,073 100.0	309 14.9	269 13.0	459 22.1	999 48.2	37 1.8

〈身近に福祉や介護の仕事をしている（いた）人の有無別のクロス集計〉

両親、兄弟・姉妹、親戚、友人・知り合いがしている（いた）人の「検討している」「少し検討している」の割合が、いない人と比べて高くなっています。

	合計	検討している	少し検討している	あまり検討していない	検討していない	無回答
上段:度数 下段:%						
全体	3,834 100.0	379 9.9	395 10.3	813 21.2	2,174 56.7	73 1.9
両親がしている（いた）	841 100.0	144 17.1	118 14.0	183 21.8	382 45.4	14 1.7
兄弟・姉妹がしている（いた）	105 100.0	19 18.1	13 12.4	21 20.0	52 49.5	- -
親戚がしている（いた）	801 100.0	128 16.0	91 11.4	169 21.1	395 49.3	18 2.2
友人・知り合いがしている（いた）	448 100.0	64 14.3	64 14.3	116 25.9	199 44.4	5 1.1
いない	1,879 100.0	108 5.7	148 7.9	367 19.5	1,218 64.8	38 2.0
その他	110 100.0	9 8.2	7 6.4	24 21.8	67 60.9	3 2.7

〈福祉・介護の仕事や体験機会の有無別のクロス集計〉

各体験をしている人の「検討している」「少し検討している」の割合が、ない人と比べて高くなっています。職場体験・インターンシップやボランティアを体験した人の「検討している」「少し検討している」の割合が他の体験等の人と比べて高くなっています。

	合計	検討している	少し検討している	あまり検討していない	検討していない	無回答
上段:度数 下段:%						
全体	3,834 100.0	379 9.9	395 10.3	813 21.2	2,174 56.7	73 1.9
家族や親戚の介護	470 100.0	70 14.9	62 13.2	98 20.9	232 49.4	8 1.7
職場体験・インターンシップ	841 100.0	167 19.9	125 14.9	199 23.7	340 40.4	10 1.2
交流体験	670 100.0	71 10.6	55 8.2	158 23.6	374 55.8	12 1.8
ボランティア体験	321 100.0	58 18.1	44 13.7	72 22.4	140 43.6	7 2.2
その他	137 100.0	15 10.9	22 16.1	25 18.2	73 53.3	2 1.5
ない	1,799 100.0	95 5.3	149 8.3	360 20.0	1,159 64.4	36 2.0

Q10 あなたは将来どのような仕事を希望していますか？(FA)

【自由回答】	類似回答数
決まっていない・検討中・考え中・未定・わからない	293
看護師	211
保育士	175
公務員	126
(学校の)教員・教諭・教師・教職	98
なし・思いつかない・考えていない	95
IT関係の仕事・情報技術関連の仕事	79
理学療法士	79
人の為になる仕事・人の役に立つ仕事	64
事務関係	59
美容師	47
医療(福祉)関係	45
美容関係	40
管理栄養士	38
建築関係	36
食関係・食品関係・食物関係	33
作業療法士	31

【自由回答】	類似回答数
工業関係	30
調理師	29
製造業	28
スポーツ関係	27
介護福祉士	27
プログラマー・システムプログラマー	26
教育関係	26
幼稚園の先生・幼稚園教諭	26
薬剤師	25
サッカー選手	24
人と関わる・接する仕事	24
建築士	23
接客業	23
警察官	22
歯科衛生士	22
パティシエ・パティシエール	21
ファッション関係	21
人を助ける仕事	21
サービス業	20
やりがいのある仕事	20
安定した仕事・安定した職	20
料理関係の仕事・料理人・食事関係	20
音楽・映像関係	19
英語に関わる仕事	18
会社員	18
高収入	18
収入が安定している仕事	18
動物関係	18
ゲーム関係(ゲームクリエイター・ゲームプログラマー)	17
やりたい仕事・好きな仕事	17
社会福祉士	17
助産師	17
消防士	17
事務員・事務職	16
楽しい仕事	15
小学校の教員・教諭・先生	15
福祉関係	15
ウェディング・ブライダル関係	14
デザイン関係	14
栄養士	14

【自由回答】	類似回答数
工学関係	14
サラリーマン	13
国際関係	13
心理(学)関係	13
機械関係	12
販売・販売員・販売職・販売業・販売関係	12
アパレル関係	11
イラスト関係	11
ウエディングプランナー・ブライダルコーディネーター・ブライダルプランナー	11
エンジニア	11
デザイナー	11
介護士・ヘルパー	11
看護関係	11
経済関係	11
土木・土木建築	11
イラストレーター	10
トリマー	10
栄養関係	10
金融関係	10
銀行員	10
生物(学)関係	10
システムエンジニア・ソフトエンジニア・SE	9
パソコンを使う仕事	9
医療事務	9
営業	9
介護関係	9
自衛官・自衛隊	9
地方公務員	9
コンピューター関連	8
スポーツトレーナー	8
芸術関係	8
自動車整備士	8
社会の役に立つ仕事	8
商品の企画・開発	8
人を笑顔にする仕事・人に喜ばれる仕事	8
調理関係	8
通訳	8
農業関係の仕事	8
物作り	8
放射線技師	8

【自由回答】	類似回答数
法学関係・法律関係	8
グラフィックデザイナー	7
ファッションデザイナー	7
プログラミング関係	7
ものづくり	7
一般事務	7
映像関係	7
水族館の飼育員・従業員	7
声優	7
先生	7
体育の教員・教師	7
美術関係	7
保育関係	7
薬学関係	7
インテリアデザイナー	6
音響関係	6
救急救命士	6
経理	6
飼育員	6
車関係	6
図書館司書	6
税理士	6
電気関係	6
服飾関係	6
弁護士	6
臨床検査技師(レントゲン技師)	6
ホテルスタッフ・ホテルマン	5
メイクアップアーティスト	5
メディア・マスコミ関係	5
リハビリ関係	5
医師・医者	5
一般企業	5
環境関係	5
経営者	5
研究者・研究職	5
好きなことを生かせるような仕事	5
子どもに関わる仕事	5
資格を生かせる仕事	5
自分に合った仕事	5
社長	5

【自由回答】	類似回答数
出版業・出版社勤務	5
大工	5
中学校の先生・教師・教諭	5
動物看護師	5
能力を生かせる仕事	5
本に関わる仕事	5
養護教員・養護教諭	5
Web デザイナー	4
カウンセラー	4
ダンス関係	4
パソコン関係	4
メイク関係	4
介護福祉関係	4
研究開発	4
言語聴覚士	4
市役所の職員	4
社会科の教員・教師・先生	4
柔道整復師	4
商業関係	4
人と話せる・コミュニケーションを取る仕事	4
製菓関係	4
続けられる仕事	4
特技・得意なことを生かせる仕事	4
特別支援学校の先生・教員・教諭	4
美容部員	4
文関係	4
アニメ関係の仕事	3
イベント関係	3
インテリア関係	3
スポーツインストラクター	3
ディズニーランドで働く	3
デスクワーク	3
マーケティング・マーケティングリサーチャー	3
化学関係	3
家でできる仕事	3
介護以外の仕事	3
海外・外国で働く	3
海外・外国と関係のある仕事	3
絵に関する仕事	3
絵を描く仕事	3

【自由回答】	類似回答数
企業に就職	3
機械の製造・組み立て・整備	3
機械設計・機械関係技師・機械関係エンジニア	3
起業して経営者・社長	3
経営	3
建設関係	3
建築家	3
公認会計士	3
好きなことができる仕事	3
広告代理店	3
国家公務員	3
歯医者・歯科医師	3
児童福祉司	3
自動車関係	3
就職	3
獣医	3
心理カウンセラー	3
診療放射線技師	3
精神保健福祉士	3
製菓衛生士	3
動物介護士	3
保健師	3
理学関係	3
陸上自衛隊・陸上自衛官	3
力仕事	3
OL	2
アナウンサー	2
アパレル関係の販売員	2
カフェの仕事	2
キャビンアテンダント・客室乗務員	2
クリエイター	2
ケアマネージャー	2
コンピューターを使った仕事	2
スタッフ	2
ダンスパフォーマー・ダンサー	2
ドッグトレーナー	2
トレーナー	2
ネイリスト	2
パイロット	2
パタンナー	2

【自由回答】	類似回答数
パン屋さん・ブーランジェ	2
ビジネス関係	2
ファッションスタイリスト	2
ファッションプロデューサー	2
ミュージシャン	2
宇宙に関する仕事	2
運送業	2
音楽の教師	2
化粧品開発	2
何かを作る仕事	2
科学者	2
海上保安官・海上保安庁職員	2
外国語関係	2
外資関係	2
学芸員	2
楽な仕事	2
起業	2
休みのある仕事	2
金を稼げる仕事	2
経理事務	2
芸能マネージャー	2
芸能関係	2
語学関係	2
交通関係	2
工場	2
航空関係	2
高校の教師	2
作家	2
視能訓練士	2
歯科助手	2
児童指導員	2
自営業	2
車の整備士	2
車の製造に関係する会社	2
趣味を仕事にする	2
充実した仕事	2
塾講師	2
助けになれる仕事	2
証券会社の会社員	2
情報工学関係	2

【自由回答】	類似回答数
食品会社の会社員	2
人に教える仕事	2
数学の教師・先生	2
政治や経済に関する仕事	2
生きていける仕事	2
設計関係	2
体を動かす仕事	2
電気工事士	2
日本の文化に関する仕事	2
農家	2
表現者	2
病院関係の仕事	2
普通に生活できる仕事	2
編集者	2
役者	2
幼児教育	2
理系	2
力になれる仕事	2
臨床心理士	2
鍼灸師	2
「自分らしさ」が出せる仕事	1
CG 関係	1
CG デザイナー	1
IT 関係の仕事	1
IT 社長	1
MR	1
PA	1
Web プログラマー	1
Web 関係	1
アーティスト関係	1
アニメーター	1
アニメの製作	1
アパレルマーチャンダイザー	1
アプリケーションエンジニア	1
アミューズメント関係	1
イベントプランナー	1
いろいろな経験ができる仕事	1
いろいろな国に行く仕事	1
いろいろな人を笑顔にできる仕事	1
インストラクター	1

【自由回答】	類似回答数
インテリアコーディネーター	1
ウエディングドレスデザイナー	1
ウエディングプランナー	1
エステティシャン	1
おとな	1
お菓子作り	1
お金に関わる仕事	1
お金持ち	1
カーディーラー	1
カッコいい仕事	1
カフェを開くこと	1
がん科	1
キャリアウーマン	1
グランドスタッフなど英語を使う仕事	1
グランドホステス	1
ケーキ屋さん	1
コスメアドバイザー	1
こども園の先生	1
この先必要とされる仕事	1
コンサートプロデューサー	1
コンピューターを使っておもちゃなどの設計をする	1
サッカーに関わる仕事	1
サッカーの指導者	1
シンガーソングライター	1
シングルマザー	1
スーパーで働く	1
スキルを生かせる仕事	1
スクールカウンセラー	1
ストリーマー	1
スポーツチームのマネージャー(ホペイロ)	1
スポーツ選手	1
スポーツ選手の動作分析	1
セラピスト	1
そこそこ儲かる仕事	1
ダイソーの社長	1
たくさんの人に自分の歌を聴いてもらいたい。たくさんの人の心に届く音楽活動をしたい	1
タクシードライバー	1
ツアーコンダクター	1
つまらなくない仕事	1
デパートである仕事	1

【自由回答】	類似回答数
テレビカメラマン	1
テレビ関係の仕事	1
とび職人	1
ドライバー	1
ドラマや映画などの制作に関わる仕事	1
ナレーター	1
ニート	1
ネット関係	1
バーテンダー	1
バイヤー	1
バスケ	1
パフォーマー	1
パラリーガル	1
バリスタ	1
バンド	1
ビジネスの資格が使える仕事	1
ブライダルスタイリスト	1
ブライダルフラワーコーディネーター	1
フライトドクター	1
フラワーアレンジメント	1
ブランドオーナー	1
フリーランスに働ける職業	1
フルート奏者	1
ヘアメイクアーティスト	1
ペットショップ	1
ペットトリマー	1
ホテルコンシェルジュ	1
ものづくりで人の助けになるような仕事	1
ものづくり産業	1
もみじまんじゅう屋を継ぐ	1
やっていて楽しく感じる仕事	1
やりがいがあって自分が満足できる仕事。楽しければ給料は低くても良い	1
やりがいのある人と関わる仕事	1
ユニバーサルスタッフさん	1
ラーメン屋	1
ラジオパーソナリティ	1
レスキュー隊	1
衣装製作	1
医療機器メーカー	1
医療経営(マネジメント)	1

【自由回答】	類似回答数
医療検査技師	1
医療情報技師	1
一級建築士	1
飲食関係	1
飲食店	1
飲食店を経営する	1
運転士	1
運動関係	1
営業事務職	1
影で支える仕事	1
映像編集者	1
英語教員	1
演じたりデザインや装飾ができたりする仕事	1
演劇	1
演奏家	1
横浜 DeNA ベイスターズの球団職員	1
音響に関する仕事(技術者)	1
化粧品会社	1
何か活動していきたい	1
何らかの形で他国と関われる仕事	1
家具職人	1
家事代行の仕事	1
家政関係	1
科学などを用いる仕事	1
科学や生物を専門とする職業	1
科学を研究する仕事	1
科捜研	1
歌手	1
花に関する仕事	1
菓子職人	1
介護職	1
会計学を学んでそれを使う仕事	1
会計士	1
会社の跡を継ぐ	1
会社経営	1
海外でできる仕事	1
海外で活躍するダンサー	1
海外の学校に行かれない子どもたちとふれあいたい	1
海外の貧困の仕事	1
海上自衛隊	1

【自由回答】	類似回答数
海洋研究	1
海洋専門	1
開発をする工学関係の仕事	1
外国でいろいろな人と話す	1
学びながら仕事ができるところで仕事をする	1
学んだことを生かせる仕事	1
学者	1
楽しみを持って働ける仕事	1
株	1
看護職	1
観光	1
韓国のカフェで働きたい	1
韓国の方の芸能の仕事	1
韓国語を使った仕事	1
頑張れる仕事	1
企業の経営部門	1
企業の事務	1
基礎化粧品開発研究員	1
機械などの設計	1
機械のデザイン・開発	1
気象関係の仕事	1
起業(IT・コンサル関係)	1
技術関係(大工・自動車)	1
技術者	1
技能を生かせるような仕事	1
義肢装具士	1
喫茶店を開きたい	1
休暇がある福利厚生が良い職業	1
救急隊員	1
給料が家族を作っても生きていけるくらいの量の仕事	1
給料のふり幅の少ない	1
牛を育てる	1
魚の研究	1
教えたりするもの(インストラクター)	1
教育・出版(絵関係)	1
興味がある仕事	1
金融機関	1
空港のスタッフ	1
空港関係の仕事	1
空調	1

【自由回答】	類似回答数
経営業	1
経済・金融関係の仕事	1
経済アナリスト	1
経済学	1
警察事務	1
芸術・美術に関わる仕事	1
芸術研究士	1
芸人のマネージャー	1
健康	1
建築工学関係	1
検察事務官	1
犬関係	1
県立高等学校の体育教師	1
言語関係(通訳)	1
個人カフェの経営	1
孤児院の職員	1
公認心理師	1
好きな科目の勉強を生かせる仕事	1
工学から車などを開発していく仕事	1
工学を生かせるような仕事	1
広告を制作する仕事	1
航空機の設計	1
航空自衛官	1
航空整備士	1
高校の英語教師	1
高校の体育教師	1
高校の地歴教師	1
高齢者の介護	1
国を治めるトップ	1
国会議員	1
国連職員	1
細かい作業をする仕事	1
裁判官	1
作る関係の仕事	1
作業の仕事	1
作曲家	1
作詞作曲(副業でしたい)	1
仕事というよりスポーツ	1
仕事をしながらソフトボールをする(実業団)	1
仕事仲間と良い関係が築けるような仕事	1

【自由回答】	類似回答数
司法書士	1
子どもたちが安全に過ごせる環境を作る	1
子どもに教育をする仕事	1
資格が取れる仕事	1
資格のある職業	1
資格を取って建築関係の仕事に就く	1
資格を取って工場などに就職したい	1
児童養護施設の職員	1
持続的なエネルギーの研究	1
自分としていられる	1
自分にできる仕事	1
自分の時間を作る仕事	1
社会学	1
社会福祉	1
社会文化	1
車を直す仕事(マツダかトヨタか日産)	1
車両運輸関係	1
趣味がでできる仕事	1
収入と大変さがある程度バランスが取れている仕事	1
宗教関連	1
就きたい職業	1
獣医看護師	1
獣医師	1
書籍に関わる仕事	1
書道の先生	1
女優	1
小児科の看護師	1
小説の翻訳家	1
小説家	1
小中いずれかの教師	1
消防士か救急救命士になっていろいろな人を助けたい	1
情報科学関係の仕事	1
情報学部への道へ進む、仕事はまだ決めていない	1
植物関係	1
職業	1
食育関係	1
食品企画開発	1
心理学関係の仕事	1
新幹線のパーサー	1
新幹線の運転手	1

【自由回答】	類似回答数
親と同じ仕事	1
親に勧めてもらった漁の仕事	1
親を継ぐ	1
身近な人々の生活に貢献できる仕事	1
辛い仕事	1
進学せずに就職する	1
人を幸せにする	1
人命救助する仕事	1
水産関連	1
水商売	1
政治家	1
整備士	1
精神科医	1
声を使う仕事	1
製パン関係	1
製菓	1
設計図を作成するような仕事	1
先進的な考えを持っている仕事がしたい	1
専門関係	1
専門性が高い仕事	1
船乗り	1
創作物で世の中を明るくするような仕事	1
創薬研究	1
総理大臣	1
造園	1
造船	1
多くの言語が必要になる仕事(ホテル)	1
体に関わること	1
体育関係	1
対人関係でない仕事	1
大使館スタッフ	1
知識を生かした専門職	1
地域に求められる職種の仕事	1
地域に直接関わる仕事	1
地域開発・まちづくり	1
地元企業への就職	1
地理	1
畜産を支えていきたい	1
着物を作る仕事	1
中学校の英語教師	1

【自由回答】	類似回答数
中学校の音楽教員	1
中学校の数学教師	1
直接手を差しのべられる仕事	1
通信業	1
辻調理専門	1
鉄工所	1
鉄道員	1
鉄道運転士	1
鉄道車掌	1
天気・災害に関しての仕事	1
店の経営	1
店を持つ	1
電気工事士の資格を生かせる場所	1
土日祝日休める仕事	1
働きやすい	1
働くことのできる場所を探している	1
動植物に関する仕事	1
特殊メイク	1
日常が苦痛にならない仕事	1
日本だけではなく海外でも活躍できる仕事	1
日本や外国で仕事をしたい	1
日本語教師	1
日本食の調理師	1
乳児院の保育士	1
認定こども園	1
猫カフェの店主	1
年上の世話をするのが大好きな仕事	1
納棺師	1
納得がいく仕事	1
農学の知識を使える仕事	1
農業に関する公務員	1
俳優	1
秘密	1
被服関係	1
美容の資格を所得して声の仕事	1
美容関係の専門学校	1
筆記具に関する仕事	1
病院の経理事務関係	1
病院調理師	1
病棟クラーク	1

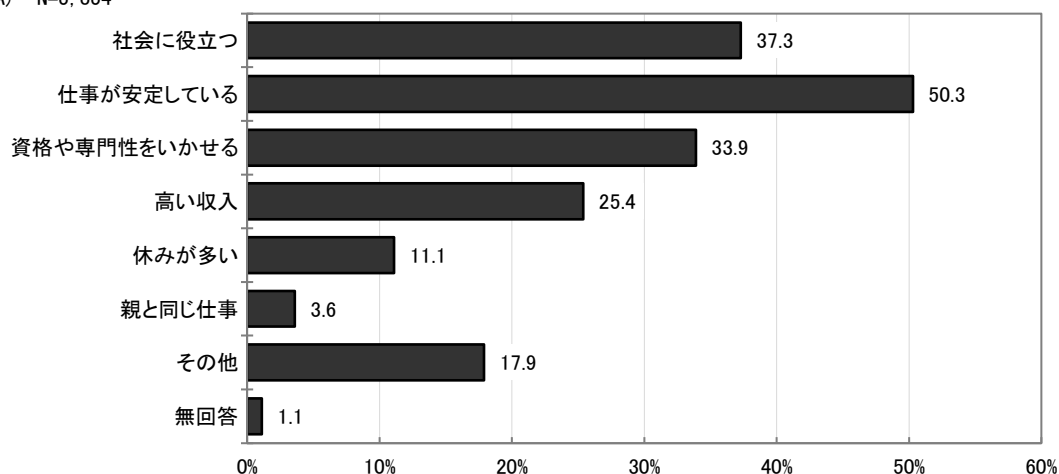
【自由回答】	類似回答数
不動産鑑定士	1
不動産業者	1
舞台に関わる仕事	1
舞台の裏方	1
服屋の店員	1
福祉士として子どもと関わる	1
福祉施設での調理師	1
物理に関する仕事	1
物流オペレーター	1
文具関係	1
編集・出版関係	1
編集など書籍の製作	1
保安	1
保健室の先生	1
保健所の職員	1
簿記やパソコンなど商業のスキルが活かせる仕事	1
放送作家	1
訪問看護ステーションなどの経営職(代表社員)	1
防災	1
翻訳家	1
翻訳関係	1
漫画・アニメ関連	1
漫画家	1
夢を与える仕事	1
命に関わる仕事	1
明るい雰囲気職場	1
野球関連	1
野球道具を売る小売業	1
野菜や果物を作る人	1
役に立つ仕事	1
訳詩	1
洋服に関わる仕事	1
養護施設の職員	1
酪農家	1
理系の研究職	1
理工学関係	1
理容師	1
裏で会社を支える仕事	1
裏方の仕事	1
旅行会社	1

【自由回答】	類似回答数
猟師	1
臨床工学技士	1
歴史に関わる仕事	1

Q11 あなたが将来の仕事を選ぶ理由を教えてください。(MA)

「仕事が安定している」が 50.3%で最も高くなっています。次いで「社会に役立つ」が 37.3%、「資格や専門性をいかせる」が 33.9%で続いています。

(MA) N=3,834



その他	類似回答数
好きだから・好きな事	158
したいから・やりたいから	123
楽しい・楽しめる	68
興味がある	56
やりがい	36
子どもが好きだから	19
なし・わからない・未定・決めていない・知らない	14
憧れ	14
自分に合っている	11
趣味	10
得意なことを生かせる	9
夢だから	9
人と関わる・人と接する	8
なんとなく・ただなりたい・なんでもいい・なりたと思ったから	5
人を助けることができる・人を支える	5
お金	4
人の為になる・人の役に立つ	4

その他	類似回答数
生きがい	4
生き物(動物・犬)が好きだから	4
面白そうだから	4
かっこよいかから	3
できること	2
家から近い・家から通える場所にあるか	2
個性を生かせる	2
親に勧められた	2
親戚と同じ仕事	2
人を幸せにできる	2
続けられる	2
働きやすさ	2
特技だから	2
服が好きだから	2
2歳から	1
いきがいを感じられそう	1
いやにならない	1
おしゃれ	1
サッカーが好きだから	1
たくさんの人とふれあう場	1
パソコンを打ちたい	1
ふれあい	1
ものづくりが好きだから	1
愛や希望を与える	1
一人で生活したい	1
音楽が好きだから	1
価値をゼロから生み出せる	1
家で行うことができる	1
家庭を持った時に生かせる	1
外国人と話す機会がある	1
教えることが好き	1
苦じゃないと思える	1
兄と同じ仕事	1
建築関係の仕事	1
好きな教科に関わる仕事だから	1
考えたアイデアをお金に変えられる	1
高卒で働ける	1
合っているところ	1
今みたいな状況でもダメージが少ない	1
今後需要が高まる	1

その他	類似回答数
困っている人に楽しく生活してほしい	1
裁縫が好きだから	1
仕事の時間が決まっている	1
仕事ばかりの人生にならない	1
子どもに教えるのが好きだから	1
子どもの時からやりたかったから	1
子どもの笑顔が見たい	1
子どもの笑顔が好きだから	1
子どもの成長を見たい	1
自分と人の為	1
自分らしくあれる	1
自分を生かせる	1
自由実感	1
周りを笑顔にできる仕事	1
小さい	1
職場の雰囲気	1
食が好きだから	1
新しい技術を開発できる	1
人と話すことが好きだから	1
人に教えることが好きだから	1
人の娯楽を作れる	1
人を喜ばせる	1
人を守る	1
人を笑顔にさせられる	1
人を前向きにしたい	1
人間関係	1
人類の発展に貢献できる	1
世界に通じる	1
性格に合っている	1
成長	1
生き物を助けたい	1
選ぶのではなく選んでもらう	1
祖父が私には合っているとってくれたから	1
祖父と同じ仕事	1
他国の人と関わって意見交換をしたりしたいから	1
多くの人を笑顔にできる	1
体の知識を身に付ける	1
体験を生かせる	1
挑戦したいから	1
長所が生かせる	1

その他	類似回答数
弟が障がい者の為	1
都合に合う	1
特に考えていない	1
日常生活に役立つ	1
日々の生活に欠かせない	1
入社しやすい	1
能力を発揮できる	1
縛りが少ない	1
必要とされる	1
部活の顧問をしてみたい	1
福利厚生がちゃんとしている	1
本が好き	1
魅かれた	1
魅力を感じたから	1
命が誕生する場だから	1
命を救える	1
良さを生かせる	1
和食を世界に広く広めたい	1

〈学年別のクロス集計〉

「高い収入」「休みが多い」では2年生が1年生より高くなっています。「社会に役立つ」では1年生が2年生より高くなっています。

	合計	社会に役立つ	仕事が安定している	資格や専門性をいかせる	高い収入	休みが多い	親と同じ仕事	その他	無回答
上段:度数 下段:%									
全体	3,834 100.0	1,431 37.3	1,928 50.3	1,298 33.9	974 25.4	425 11.1	138 3.6	687 17.9	44 1.1
1年生	1,840 100.0	727 39.5	896 48.7	606 32.9	425 23.1	146 7.9	78 4.2	352 19.1	15 0.8
2年生	1,975 100.0	696 35.2	1,023 51.8	686 34.7	545 27.6	279 14.1	60 3.0	332 16.8	29 1.5

〈男女別のクロス集計〉

女性の「資格や専門性をいかせる」の割合が男性に比べて高くなっています。男性の「高い収入」の割合が女性と比べて高くなっています。

	合計	社会に役立つ	仕事が安定している	資格や専門性をいかせる	高い収入	休みが多い	親と同じ仕事	その他	無回答
上段:度数 下段:%									
全体	3,834 100.0	1,431 37.3	1,928 50.3	1,298 33.9	974 25.4	425 11.1	138 3.6	687 17.9	44 1.1
男性	1,735 100.0	629 36.3	849 48.9	466 26.9	503 29.0	220 12.7	69 4.0	296 17.1	17 1.0
女性	2,073 100.0	791 38.2	1,069 51.6	827 39.9	464 22.4	203 9.8	67 3.2	386 18.6	26 1.3

〈将来の進路に福祉・介護の仕事の検討の有無別のクロス集計〉

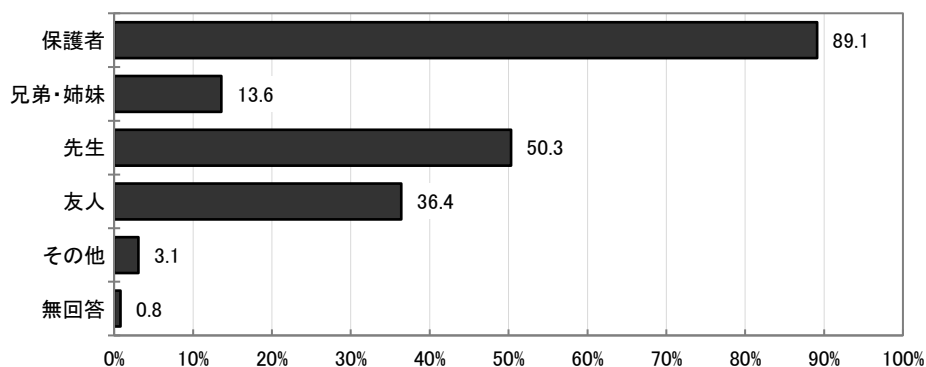
検討している人の「社会に役立つ」「資格や専門性をいかせる」の割合が他の意向の人と比べて高くなっています。

	合計	社会に役立つ	仕事が安定している	資格や専門性をいかせる	高い収入	休みが多い	親と同じ仕事	その他	無回答
上段:度数 下段:%									
全体	3,834 100.0	1,431 37.3	1,928 50.3	1,298 33.9	974 25.4	425 11.1	138 3.6	687 17.9	44 1.1
検討している	379 100.0	240 63.3	193 50.9	147 38.8	81 21.4	15 4.0	34 9.0	51 13.5	3 0.8
少し検討している	395 100.0	185 46.8	229 58.0	113 28.6	107 27.1	42 10.6	17 4.3	57 14.4	2 0.5
あまり検討していない	813 100.0	325 40.0	472 58.1	257 31.6	232 28.5	96 11.8	15 1.8	104 12.8	6 0.7
検討していない	2,174 100.0	647 29.8	1,000 46.0	765 35.2	533 24.5	267 12.3	68 3.1	464 21.3	29 1.3

Q12 進路を決めるとき、あなたは誰に相談しますか？(MA)

「保護者」が89.1%で突出しています。「先生」が50.3%、「友人」が36.4%が続いています。

(MA) N=3,834



その他	類似回答数
相談しない(自分)	32
塾の先生・関係者	20
親戚	9
祖父母	8
先輩	7
SNS・インターネット(グーグル・ヤフー知恵袋)	6
いとこ	5
おばさん	2
コーチ	2
個人	2
彼氏・恋人	2
その職業に関連している知人	1
ネット友	1
雑誌, メイク企画	1
実際に働いている方	1
進学生の先生	1
人	1
相談しやすい	1
担当チューター	1
知り合いの大人	1
中学の先輩	1
匿名で質問できるサービス	1
母	1
夢翔	1

〈男女別のクロス集計〉

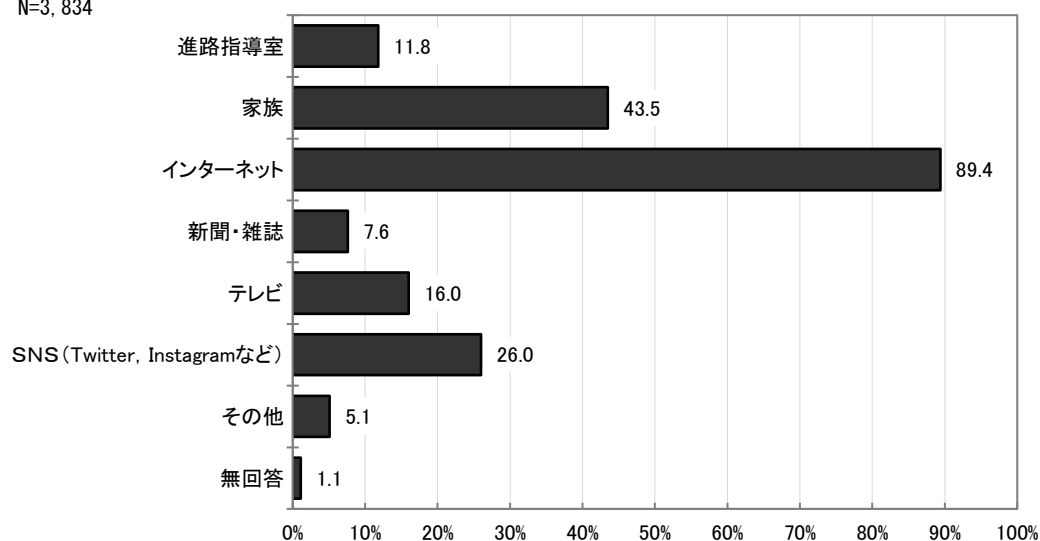
男性では「先生」の割合が女性と比べて高くなっています。女性では「兄弟・姉妹」「友人」の割合が男性と比べて高くなっています。

	合計	保護者	兄弟・姉妹	先生	友人	その他	無回答
上段:度数 下段:%							
全体	3,834 100.0	3,415 89.1	521 13.6	1,930 50.3	1,395 36.4	118 3.1	32 0.8
男性	1,735 100.0	1,491 85.9	177 10.2	913 52.6	586 33.8	63 3.6	19 1.1
女性	2,073 100.0	1,901 91.7	338 16.3	1,005 48.5	797 38.4	55 2.7	12 0.6

Q13 進路についての情報は、どこから入手していますか？ (MA)

「インターネット」が89.4%で突出しています。「家族」が43.5%、「SNS(Twitter, Instagramなど)」が26.0%で続いています。

(MA) N=3,834



その他	類似回答数
先生・学校の先生・専門の先生	30
塾・塾の先生	27
パンフレット	25
友人	22
先輩	14

その他	類似回答数
本	7
学校	6
知人	6
学校の授業	4
YouTube	3
その業界の人・その職業の人から	3
求人票	3
資料	3
自分で調べる	3
書籍・情報誌	3
親戚	3
コーチ	2
HP	1
HR	1
LINE	1
オープンスクール	1
ニュース	1
外出先	1
現地	1
広報官の自衛官	1
講演会	1
今まで教えてきてくれた先生たち	1
実際に働いている方	1
社長になった人に聞く	1
進路先の学校の人	1
進路探究	1
人	1
人伝て	1
昔の記憶	1
説明会	1
全て	1
地域の警察官	1
直接大学に聞く	1
漫画	1

〈男女別のクロス集計〉

男性では「進路指導室」の割合が女性と比べて高くなっています。女性では「SNS(Twitter, Instagram など)」の割合が男性と比べて高くなっています。

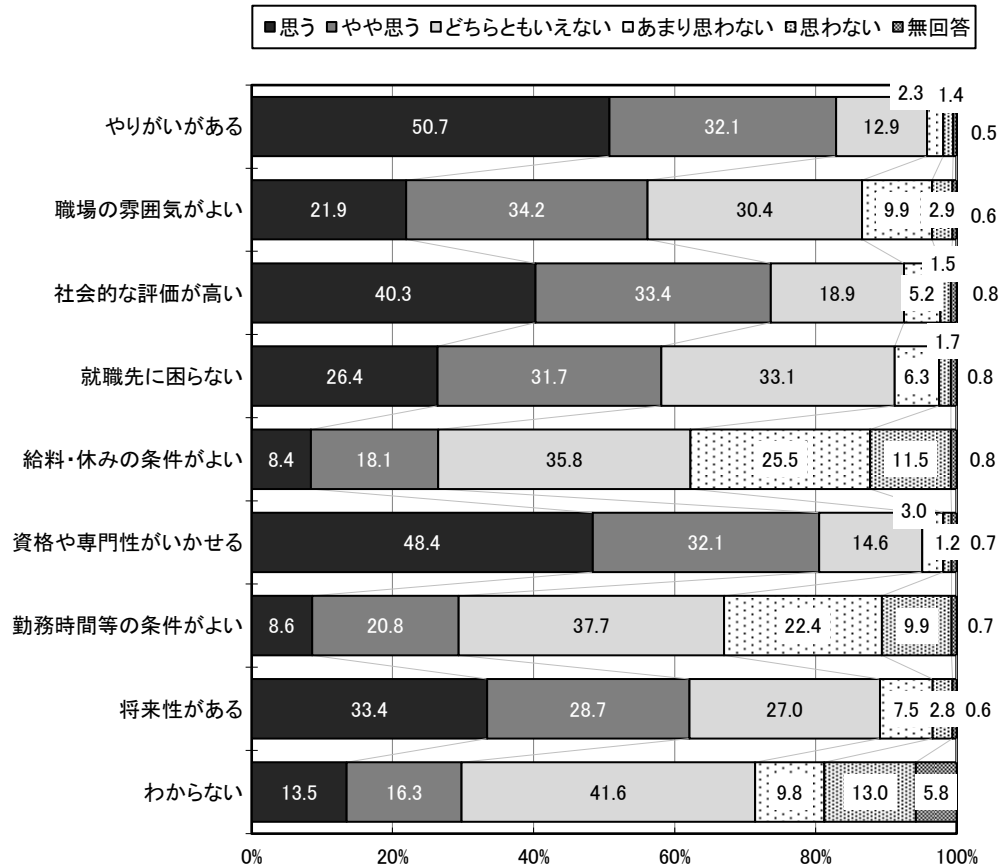
	合計	進路指導室	家族	インターネット	新聞・雑誌	テレビ	SNS(Twitter・Instagram など)	その他	無回答
上段:度数 下段:%									
全体	3,834 100.0	451 11.8	1,666 43.5	3,426 89.4	291 7.6	612 16.0	997 26.0	197 5.1	41 1.1
男性	1,735 100.0	249 14.4	722 41.6	1,510 87.0	154 8.9	284 16.4	370 21.3	80 4.6	24 1.4
女性	2,073 100.0	197 9.5	929 44.8	1,894 91.4	135 6.5	324 15.6	620 29.9	116 5.6	17 0.8

Q14 あなたが「福祉や介護の仕事」と聞いて、どのようなイメージですか。(SA)

「思う」「やや思う」を合わせた割合が高い項目は、「やりがいがある」が 82.8%、「資格や専門性がいかせる」が 80.5%、「社会的な評価が高い」が 73.7%の順に高くなっています。

「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が高い項目は、「給料・休みの条件がよい」が 37.0%、「勤務時間等の条件がよい」が 32.3%と高くなっています。

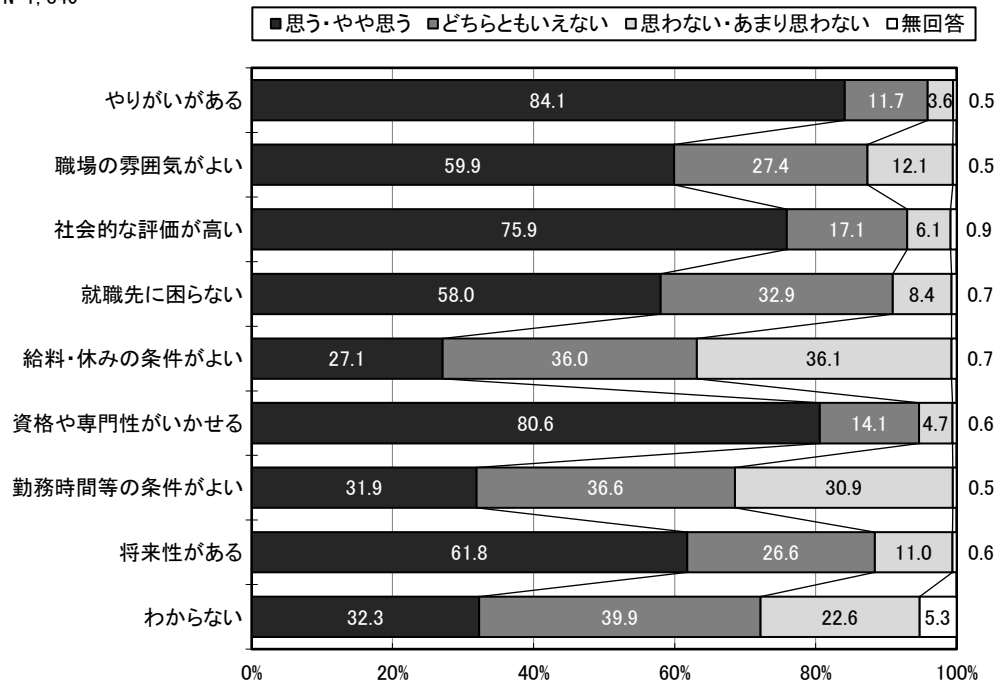
N=3, 834



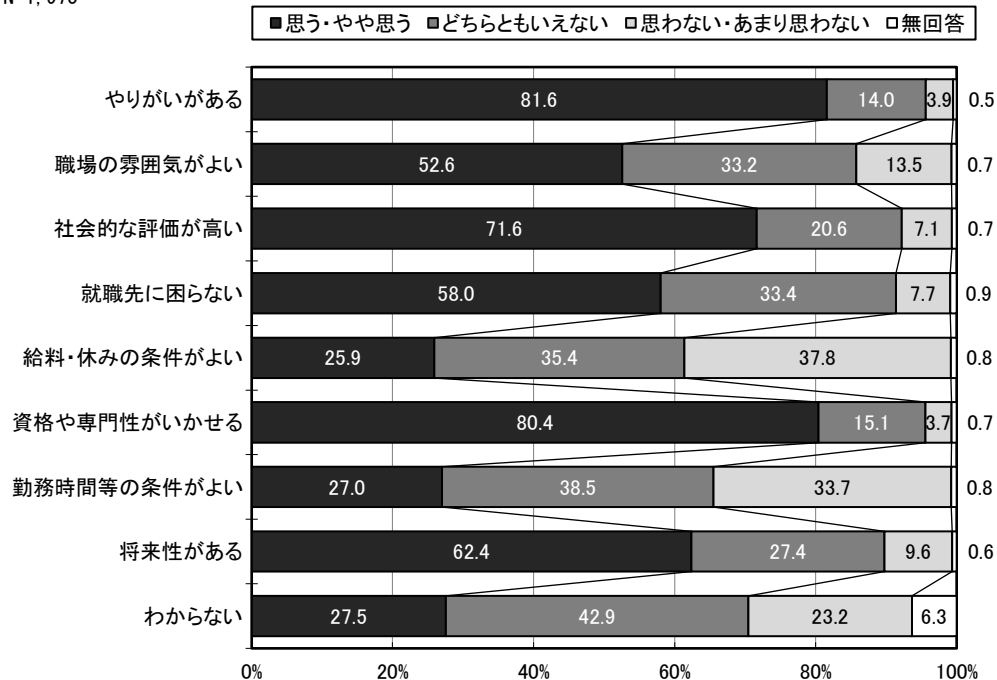
〈学年別のクロス集計〉

1年生, 2年生ともに同様の傾向を示しており, 中でも「やりがいがある」「社会的な評価が高い」「資格や専門性がいかせる」「将来性がある」の割合が高くなっています。

【1年生】 N=1,840



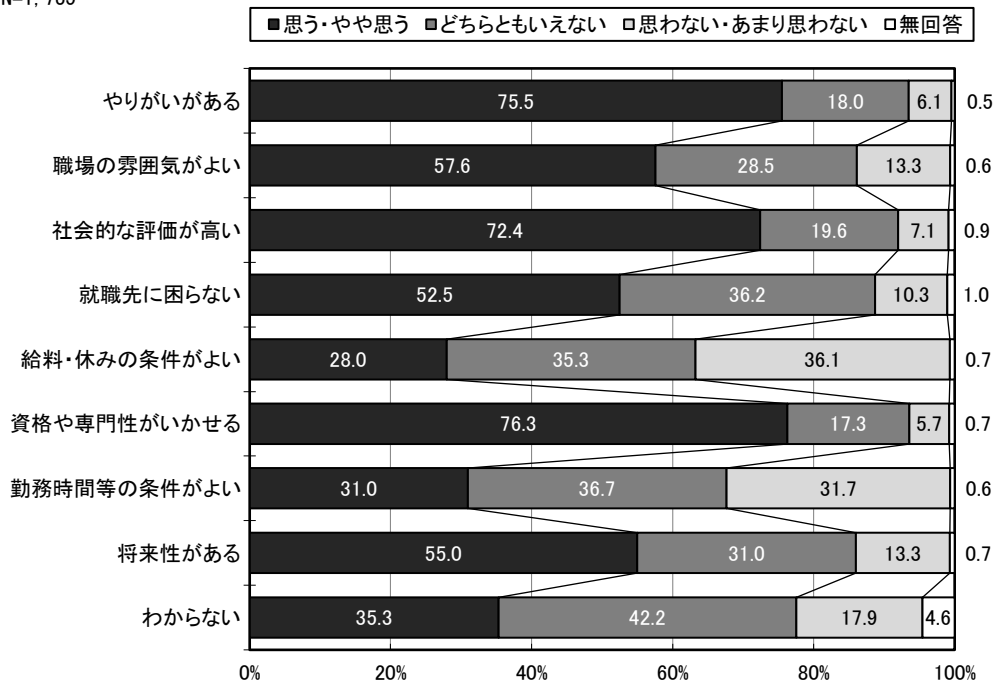
【2年生】 N=1,975



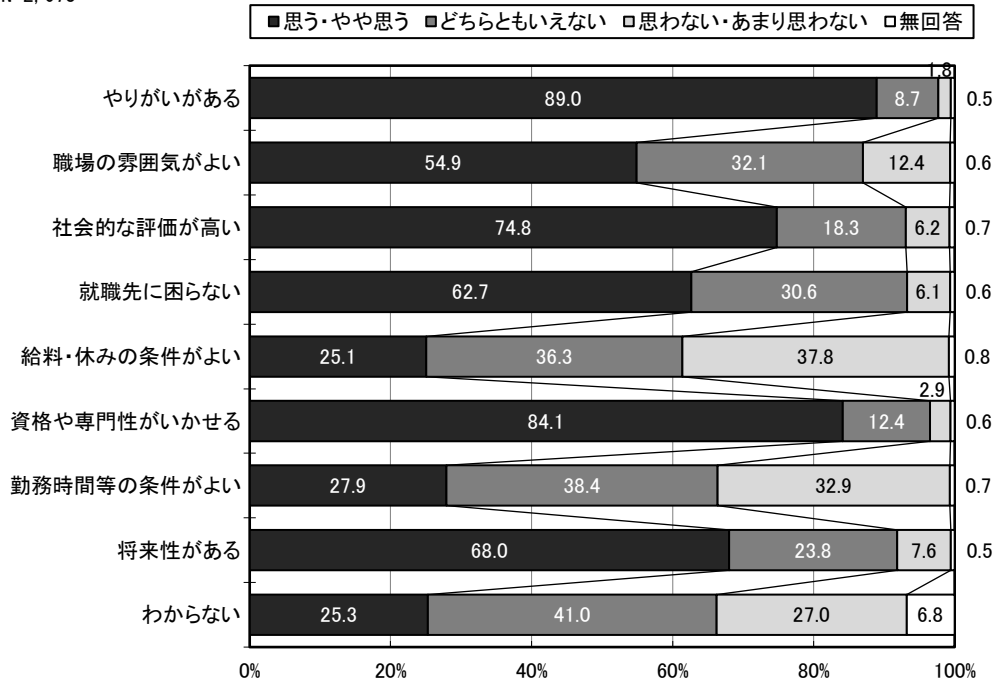
〈男女別のクロス集計〉

女性では「やりがいがある」「就職先に困らない」「資格や専門性がいかせる」「将来性がある」について思う・やや思うの割合が男性に比べて高くなっています。

【男性】 N=1,735



【女性】 N=2,073

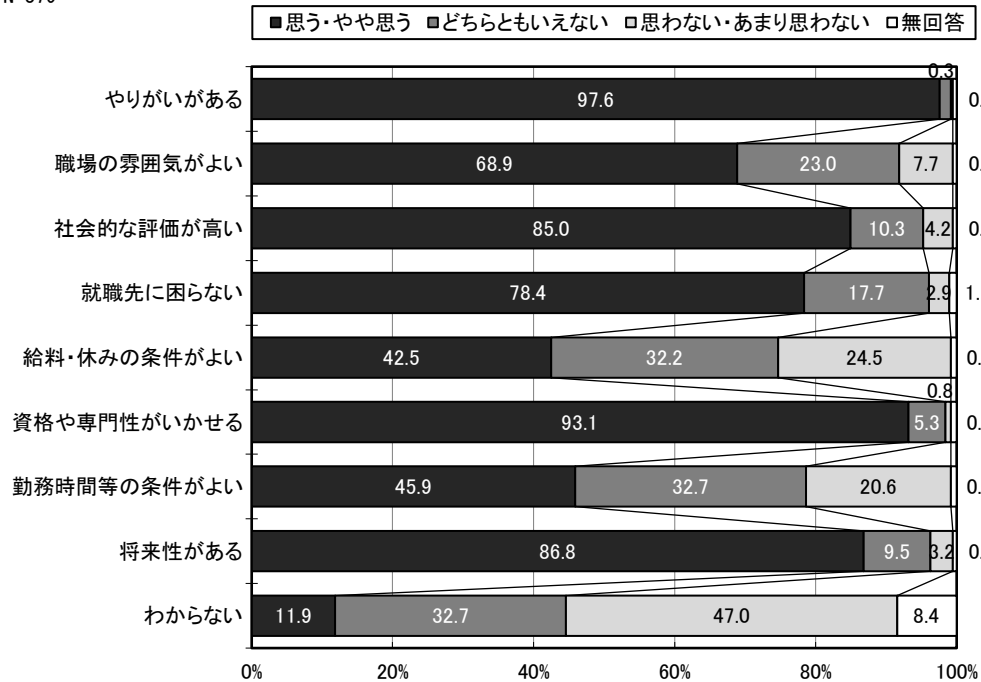


〈将来の進路に福祉・介護の仕事の検討の有無別のクロス集計〉

検討している人では「わからない」を除くすべての項目で、検討していない人に比べて思う・やや思うの割合が高くなっています。検討していない人では「給料・休みの条件がよい」「勤務時間等の条件がよい」について、思わない・あまり思わないの割合が検討している人に比べて高くなっています。

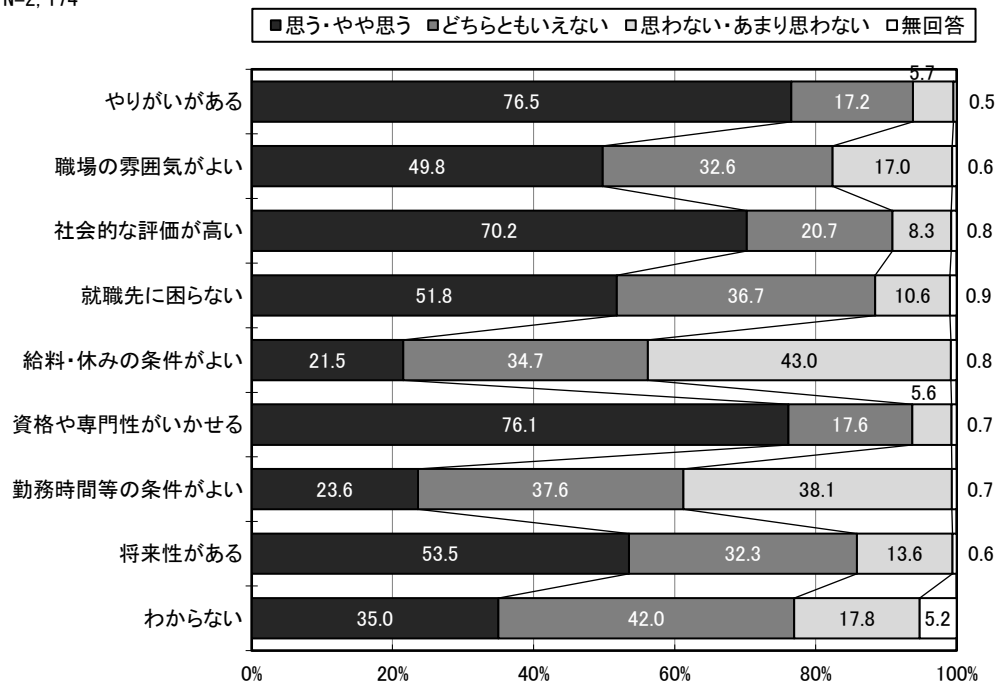
【検討している】

N=379



【検討していない】

N=2,174



Q14⑩ その他 福祉・介護の仕事と聞いてイメージすることを自由に記入してください。
(FA)

【自由回答】	類似回答数
きつい・ハード・辛い・しんどい・だるい・大変(そう)	1007
高齢者・お年寄りと関わる仕事(世話・介護・サービス)	193
体力がいる・必要・肉体労働	98
精神力(メンタル)・ストレス多い・ストレスがたまる・コミュニケーション大変	87
多忙・忙しい	83
やりがいがある(ありそう)・生きがい	76
(いろいろな人の・社会で)役に立つ・人助け・人を支える	62
人への手助け・手伝い	58
重労働・過酷・激務	57
休みがない・休みが少ない・休めない・休日出勤が多そう	48
ほっこりしている・やさしそう・やさしい(人)	41
人手不足・人材不足	41
高齢者・お年寄り(おじいちゃん・おばあちゃん)	40
仕事(きつい・ハード)のわりに給料が少ない	39
待遇が良くない・労働条件が悪い・給料が安い・少ない	38
人と関わりがある(強い)仕事・人との交流がある・人と接する	35
障害者・体が不自由な人の介護・お世話・サービス・サポート	34
老人ホーム	33
コミュニケーションが大切・コミュニケーション能力が必要	32
(今後さらに)必要な仕事・需要が高まる・必要不可欠	31
勤務時間が長い・残業・休憩時間がない・時間がない	31
人の為にする・相手の事を考える・自分は後回し	29
夜勤が大変そう	28
身体的, 精神的に負担が大きいイメージ	22
すごい・かっこいい・すばらしい・尊敬する・誇れる仕事	20
病気の人・認知症患者・寝たきりの人等を介護している	20
感謝される・助かる・社会貢献	18
楽しい・楽しそう	17
命に関わる仕事・命を預かっている	17
難しそう	16
ケガをした人・障害者のリハビリ	15
暴力・ハラスメント・虐待等事件が多い	15
ブラック	14
体の不自由な人・困っている人の手助け・手伝い	14
看護師・ナース	13
疲れそう・過労	11
(少子)高齢化社会	10
コロナで大変そう	10

【自由回答】	類似回答数
男が少ない・女の人が多い	10
病院	10
(国家)資格が必要・取れる・活かせる	9
明るい・明るい職場だと思う・微笑み・いつもニコニコしてそう	9
(ホーム)ヘルパー	8
人間関係が複雑・人間関係が大変そう	8
お年寄りが多い	7
高齢者の方とふれあい(会話)	7
自分の時間がない・プライベートを優先できないイメージ	7
辞める人多そう・長続きできなさそう	7
車いす	7
面倒くさそう	7
幼児・子どもの世話	7
我慢(忍耐力)・根気・根性がある	6
大切な仕事・重要な仕事	6
汚い・きれいな仕事ではない・清潔さがない	5
介護施設	5
思いやりがある	5
笑顔があふれてそう・笑顔の人が多い	5
笑顔にできるイメージ	5
障がい者・体の不自由な方のサービス	5
いつも勉強・いろいろなことを学べる・勉強が大変	4
安定した職業	4
高齢者や患者やその家族がうるさそう	4
就職率が高い・就職先に困らない	4
助け合い	4
排泄・便の処理・汚物の処理・汚い物に触る機会が多い	4
風呂、トイレなどを手伝い・手助けする	4
いろいろある・することが多い	3
デイサービス	3
医者・医師・病院の先生	3
給料が高い・多い	3
勤務時間が不規則	3
苦勞が多い	3
自分には合わない・耐えられない・したくない	3
社会的に評価が低い	3
生活をサポートする	3
責任重大な仕事	3
保育士	3
おむつ替え	2

【自由回答】	類似回答数
すてきな人が多い・誠実で良い人が多い	2
たくさんの方の笑顔が見られる	2
とても良いことだと思う	2
介護士	2
楽しみなさそう	2
患者さんなどの手伝いをする(支援)	2
喜んでくれる顔をしてくれるととてもやって良かったと思える仕事	2
給料・環境を上げるべき	2
好きでしている(人が多い)	2
高齢者が増えてきている	2
腰痛	2
若い人が少ない・減った	2
就職に難しそう	2
食事の手伝い・補助	2
寝泊まりをしないとイケない	2
心が広く、人を助けることが幸せな人・やさしい人に向いている	2
人との接し方が難しそう	2
人と人との仲が良い	2
人に寄り添うイメージ	2
人に気を遣うので大変	2
人の世話をすることが大変そう	2
生活が不規則	2
誰にでもできる訳ではない・人を選びそうな職業	2
低学歴・中卒の人が勤務している	2
肌と肌がふれることが多い	2
病人・けが人のサービス	2
負担が大きそう	2
保育	2
母親	2
療法士	2
「死」と接することになるので気持ちぐちゃぐちゃになりそう	1
あまり理解していない	1
あまり良いイメージは聞かないが、親に介護の資格は取った方がいいと、将来必要になると言われたので取ってはみたい	1
いつも笑顔で同じ目線になってやさしく話しかけているイメージ	1
いなければならぬ存在	1
イメージは良くない	1
おじさんお婆さんが言うことを聞かなさそう	1
これから増えそう	1
サービス業	1

【自由回答】	類似回答数
サポートが必要な人に正確な情報を与えることができる人	1
さまざまな職種がある	1
さまざまな問題があつたりして難しい	1
ストレスはたまらないのか	1
それだけストレスがたまる仕事かなと思う	1
たくさんの方の世話をするので疲れそう	1
テレビでニュースになっている	1
トラブルが多そう	1
ニュースなどで病院のコロナ感染者の高齢者の世話を介護士もしているのに、「看護師が大変」というような取り上げられ方をされがちであるイメージ	1
バリアフリー	1
ひどい扱いをしているところもある	1
マイナスなイメージがある	1
やさしいことばづかいなどはない	1
やさしい声掛けをしてくれる	1
やってみたい仕事	1
ユーチューバーで元介護の仕事をしていて鬱になったという話を聞いた	1
安定しない仕事	1
闇が多そう	1
意見が合わなかったりしたら大変そう	1
一緒に歩いていく	1
一人の方につきっきりになりがち	1
一日中そばにいないといけない	1
栄養管理か移動の補助など	1
穏やか	1
何にも気を配り、親切にしている	1
家族との連携が必要になる	1
家庭的になれそう	1
介護、福祉に興味がある人でないと厳しそう	1
介護する人の家に行く	1
介護ロボット	1
介護をしている人は人の接し方が上手	1
介護士の負担が大きい	1
介助	1
怪我人や病気の方の回復の補助、援助をする	1
楽しい時もあればいやな気持ちになることもありそう	1
患者さんのお話を聞く	1
患者の状態を常に管理しないといけない	1
看護師を希望している友達が多い	1
頑張る仕事	1
気が利く	1

【自由回答】	類似回答数
技術が多く求められそう	1
休みが充実	1
休みが不規則	1
勤務内容が難しそう	1
潔癖症には向いてなさそう	1
嫌いな人がいると思う	1
固定された正解はない	1
公務員	1
好きだから	1
好きではないとやれない	1
幸せそう	1
高齢者のいこいの場	1
国からの援助が少ないイメージ	1
国に貢献している	1
今までのような生活ができなくなってきた人たちに支援をし、前の生活に一步でも近付け、笑顔でいてもらう	1
殺人	1
仕事の種類が多そう	1
仕事の内容がたくさんありそう	1
仕事内容がよくわからない	1
姉	1
子ども	1
子どもから大人までお世話をしているイメージ	1
子どもと接する仕事	1
市役所	1
時間的には厳しくてあまり寝ていない人が多い	1
自分の周りに結構いる	1
自分より年齢が高い人、低い人の接し方が難しそう	1
若い人が多い	1
周りが見れる人	1
就業者人口が減っている	1
助けになる人	1
女性がずっと働ける	1
笑顔	1
笑顔で接しなければいけない仕事	1
上下関係が怖いイメージ	1
場所によって雰囲気異なる	1
職員による利用者への暴力	1
職場の職員と関わる人たちが対等である	1
職場の人からの仕事の押し付けがすごい	1
職場環境が悪そう	1

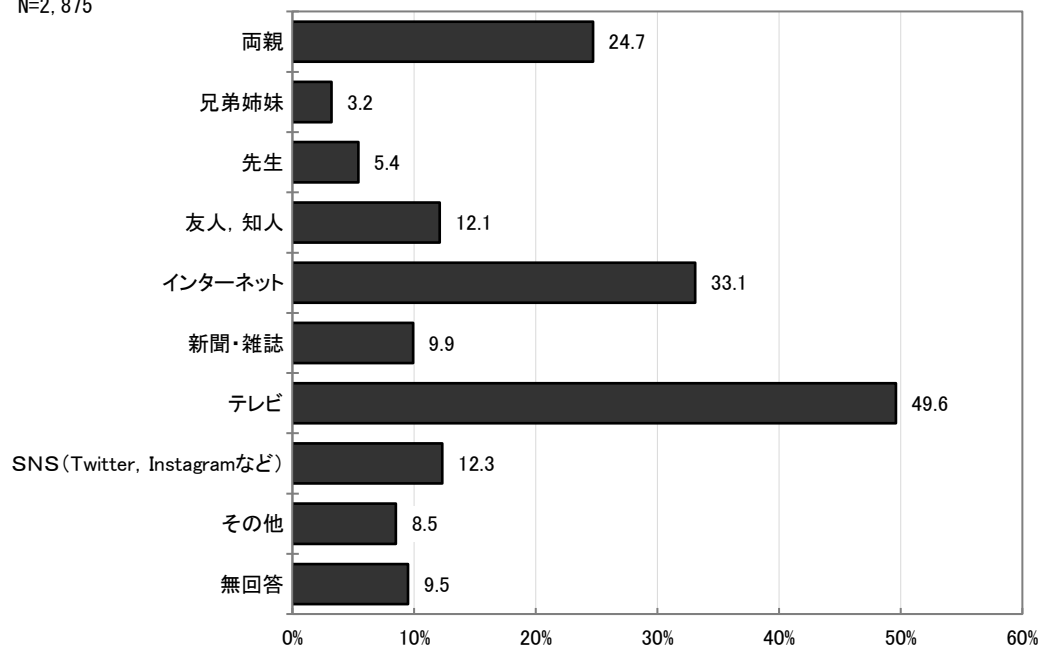
【自由回答】	類似回答数
信頼感が大事	1
身の回りのことを全てやる	1
人との距離が一番近い仕事	1
人に喜ばれる仕事	1
人の人生に関わること	1
人の命に関わる人が多いので、感情豊かな人は大変	1
人を医療の技術で助ける	1
人を大事にしている	1
人間の介護職はこの先減って介護の仕事をする人がありあまってしまいそう	1
人気が出ない	1
人付き合いの良さが大切な仕事	1
世話をするだけじゃなくてここで生活する人が安心できる生活のイメージ	1
世話をするのが苦ではない人がなるべき仕事だと思う	1
性根が入っている人しかできない	1
正直よくわからない	1
清潔を保っている	1
生きることについて深く考えさせられる	1
昔にニュースで取り上げられたのを見て少し怖い	1
昔の話とかを聞けて知識が増えそう	1
接し方が大変	1
専門性が高く難しい仕事	1
相手に合わせるのが大変そう	1
相手のことを考えたり、真っ先に誰かを助けたりすることができるイメージ	1
体のケアと心のケア	1
誰かの為に動いて積極的に取り組める人	1
誰でもなれそうな仕事	1
注意が必要	1
適正なかったら病みそう	1
頭をととも使う	1
動くことが多く大変だと思う	1
突然の別れが辛そう	1
入居者に対する作業ミス	1
入居者への暴力	1
認知症の人にひっかかれたりして大変そう	1
年を取った時が心配	1
年寄りがだるい	1
年配の方の体調管理もだが、自分の管理も大変そう	1
病院に努めている	1
不規則な生活になりそう	1
付き添い	1

【自由回答】	類似回答数
福祉はそうでもないと思うけれど、介護は24時間人が必要だと感じる	1
福祉は給料が良いけれど介護は安い	1
福祉は社会をより良いものにするイメージ	1
保育園	1
報われない	1
本当にやる気がないとすぐ辞めてしまうような仕事のイメージ	1
毎日同じことの繰り返しそう	1
眠れない	1
面白い	1
頼れる人たち	1
臨機応変に対応している	1
臨時で働くことが多い	1
労働	1
老人と仲良くなれる	1
老人ホームや幼稚園、保育園などで働いている	1
老々介護	1

Q15 Q14で「1. 思う」と答えた項目がある人は、何によりそう思ったのですか？(MA)

「テレビ」が49.6%で最も高くなっています。次いで「インターネット」が33.1%、「両親」が24.7%が続いています。

(MA) N=2,875



その他	類似回答数
実際・体験・職場見学	47
想像・イメージ・主観	39
家族・親戚・いとこ	19
学習・学校・授業・講演会・オープンキャンパス	17
なんとなく	12
本・漫画・小説	7
医師・介護士等	6
高齢化	5
マスコミ(ラジオ・ニュース)	3
資格	2
知らないから	2
自分自身	1
社会背景	1
調べたことがない	1
スポーツの大会での怪我	1
大変	1
知識	1
何も見ない、聞かない	1
何をするのか詳しく知らないから	1
何の仕事でもやりがいがあるから	1
日本の状況	1
人助けだから	1
ボランティア	1

〈身近に福祉や介護の仕事をしている（いた）人の有無別のクロス集計〉

両親がしている(いた)では「両親」が、兄弟・姉妹がいる(いた)では「兄弟姉妹」が、親戚がしている(いた)、友人・知り合いがしている(いた)では「友人、知人」の割合が高くなる傾向がみられます。いない人では「テレビ」の割合が他のいる(いた)人と比べて高くなっています。

	合計	両親	兄弟姉妹	先生	友人、知人	インターネット	新聞・雑誌	テレビ	020 (Twitter, Instagram等)	その他	無回答
上段:度数 下段:%											
全体	2,875 100.0	710 24.7	91 3.2	154 5.4	349 12.1	952 33.1	285 9.9	1,427 49.6	354 12.3	244 8.5	274 9.5
両親がしている(いた)	664 100.0	454 68.4	26 3.9	26 3.9	47 7.1	182 27.4	46 6.9	215 32.4	68 10.2	26 3.9	49 7.4
兄弟・姉妹がしている(いた)	82 100.0	30 36.6	46 56.1	2 2.4	4 4.9	15 18.3	3 3.7	25 30.5	9 11.0	4 4.9	8 9.8
親戚がしている(いた)	650 100.0	160 24.6	18 2.8	38 5.8	145 22.3	222 34.2	65 10.0	318 48.9	84 12.9	63 9.7	65 10.0
友人・知り合いがしている(いた)	371 100.0	79 21.3	6 1.6	22 5.9	106 28.6	138 37.2	41 11.1	184 49.6	65 17.5	29 7.8	36 9.7
いない	1,332 100.0	143 10.7	25 1.9	74 5.6	103 7.7	463 34.8	146 11.0	767 57.6	165 12.4	120 9.0	135 10.1
その他	75 100.0	14 18.7	3 4.0	6 8.0	7 9.3	29 38.7	11 14.7	42 56.0	13 17.3	15 20.0	5 6.7

〈将来の進路に福祉・介護の仕事の検討の有無別のクロス集計〉

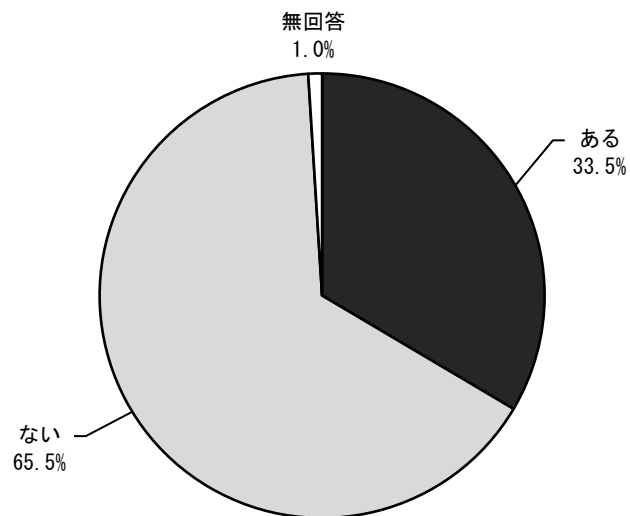
検討している、少し検討している人では「両親」「先生」「友人、知人」の割合が、あまり検討していない、検討していない人と比べて高くなっています。

	合計	両親	兄弟姉妹	先生	友人、知人	インターネット	新聞・雑誌	テレビ	020/(Twitter・Instagram等)	その他	無回答
上段:度数 下段:%											
全体	2,875 100.0	710 24.7	91 3.2	154 5.4	349 12.1	952 33.1	285 9.9	1,427 49.6	354 12.3	244 8.5	274 9.5
検討している	352 100.0	158 44.9	26 7.4	48 13.6	62 17.6	167 47.4	28 8.0	146 41.5	59 16.8	29 8.2	15 4.3
少し検討している	318 100.0	106 33.3	14 4.4	28 8.8	50 15.7	127 39.9	27 8.5	137 43.1	45 14.2	25 7.9	22 6.9
あまり検討していない	612 100.0	147 24.0	15 2.5	28 4.6	77 12.6	198 32.4	65 10.6	311 50.8	64 10.5	58 9.5	58 9.5
検討していない	1,545 100.0	286 18.5	34 2.2	47 3.0	150 9.7	445 28.8	161 10.4	810 52.4	178 11.5	128 8.3	175 11.3

Q16 これまでに福祉・介護についての講演会をきいたり、動画をみたりしたことはありますか？(SA)

「ない」が65.5%、「ある」が33.5%となっています。

(SA) N=3,834



〈男女別のクロス集計〉

女性の「ある」の割合が男性と比べて高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	無回答
全体	3,834 100.0	1,284 33.5	2,512 65.5	38 1.0
男性	1,735 100.0	491 28.3	1,224 70.5	20 1.2
女性	2,073 100.0	785 37.9	1,271 61.3	17 0.8

〈福祉・介護の仕事や体験機会の有無別のクロス集計〉

いずれかの体験がある人の「ある」の割合は、すべて4割を超えています。

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	無回答
全体	3,834 100.0	1,284 33.5	2,512 65.5	38 1.0
家族や親戚の介護	470 100.0	198 42.1	268 57.0	4 0.9
職場体験・インターンシップ	841 100.0	410 48.8	421 50.1	10 1.2
交流体験	670 100.0	323 48.2	343 51.2	4 0.6
ボランティア体験	321 100.0	149 46.4	169 52.6	3 0.9
その他	137 100.0	61 44.5	76 55.5	- -
ない	1,799 100.0	400 22.2	1,377 76.5	22 1.2

〈将来の進路に福祉・介護の仕事の検討の有無別のクロス集計〉

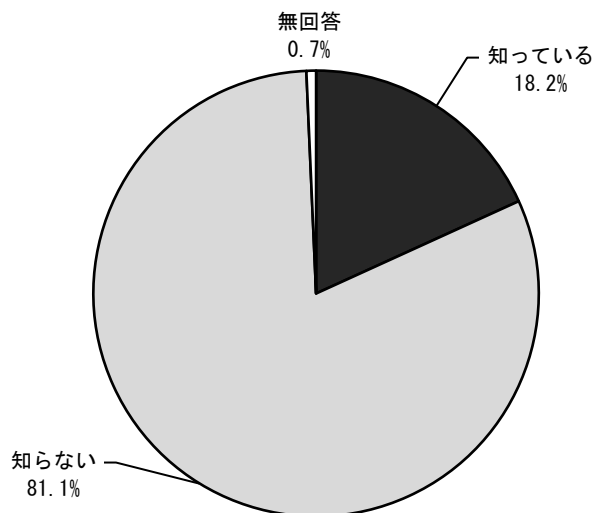
検討している人の「ある」の割合が他の意向の人と比べて高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	無回答
全体	3,834 100.0	1,284 33.5	2,512 65.5	38 1.0
検討している	379 100.0	237 62.5	136 35.9	6 1.6
少し検討している	395 100.0	163 41.3	231 58.5	1 0.3
あまり検討していない	813 100.0	277 34.1	528 64.9	8 1.0
検討していない	2,174 100.0	590 27.1	1,565 72.0	19 0.9

Q17 県内の優良な法人を2段階で認証している「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マークを知っていますか？(SA)

「知らない」が81.1%を占めています。

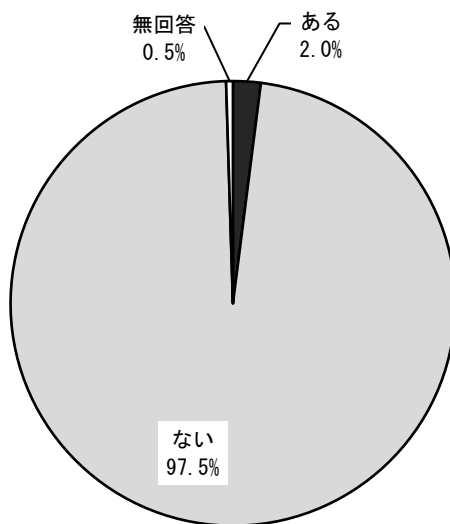
(SA) N=3,834



Q18 これまでに福祉・介護情報誌「Gentle」を見たことはありますか？(SA)

「ない」が97.5%を占めています。

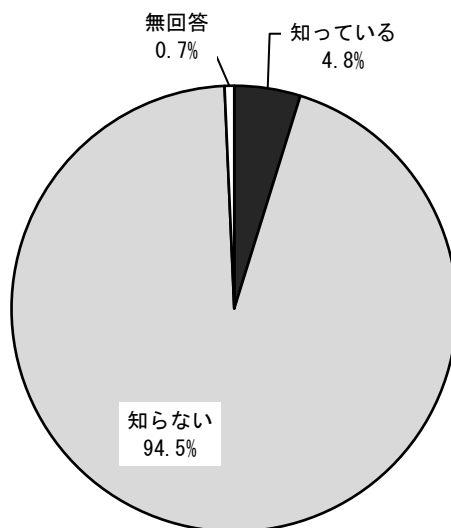
(SA) N=3,834



Q19 介護福祉士養成校の学費などを貸し付ける制度（介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金貸付事業）を知っていますか？(SA)

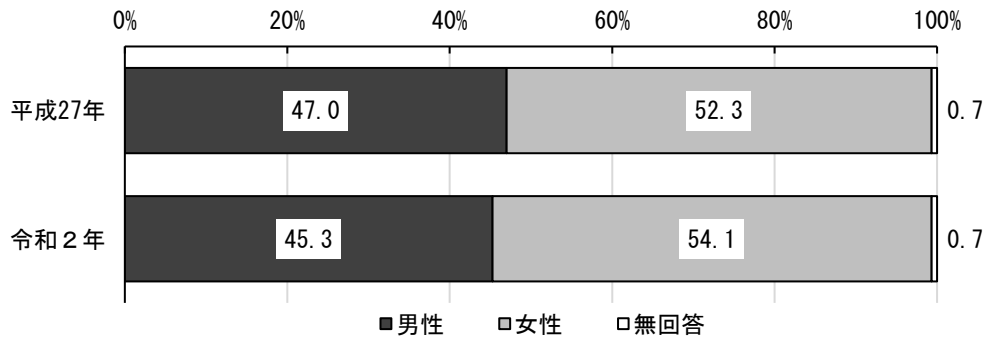
「知らない」が94.5%を占めています。

(SA) N=3,834

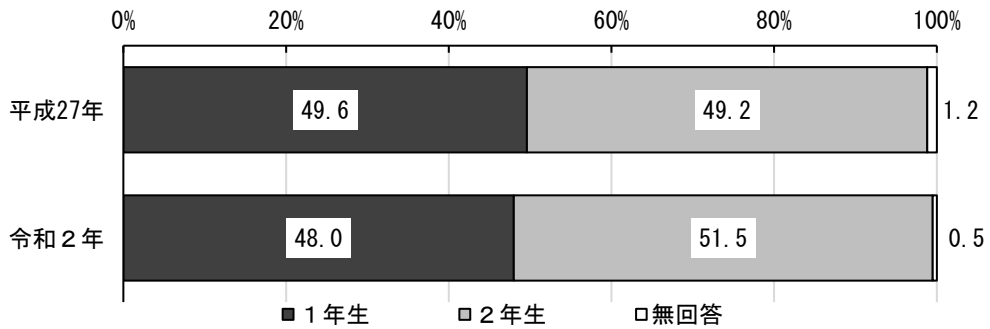


集計結果（生徒）【経年比較】

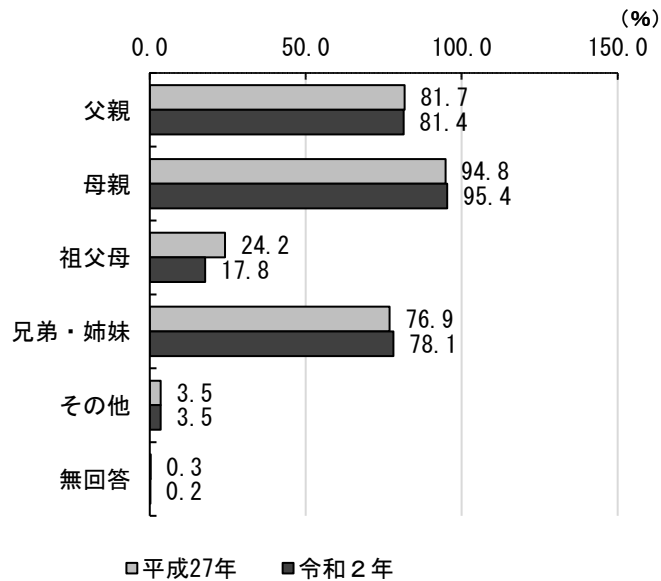
Q 1 あなたの性別を教えてください。(SA)



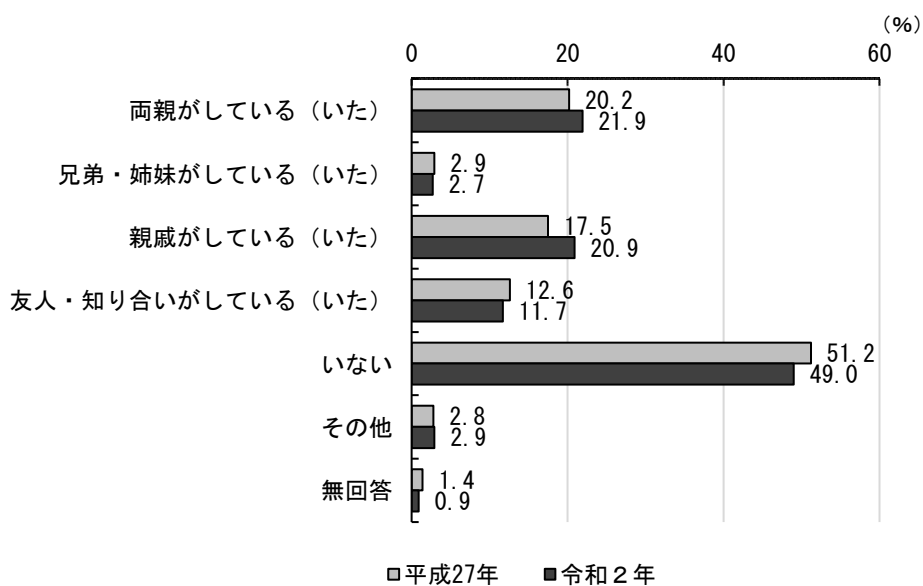
Q 3 あなたの学年を教えてください。(SA)



Q 4 あなたと一緒に住んでいる人を教えてください。(MA)

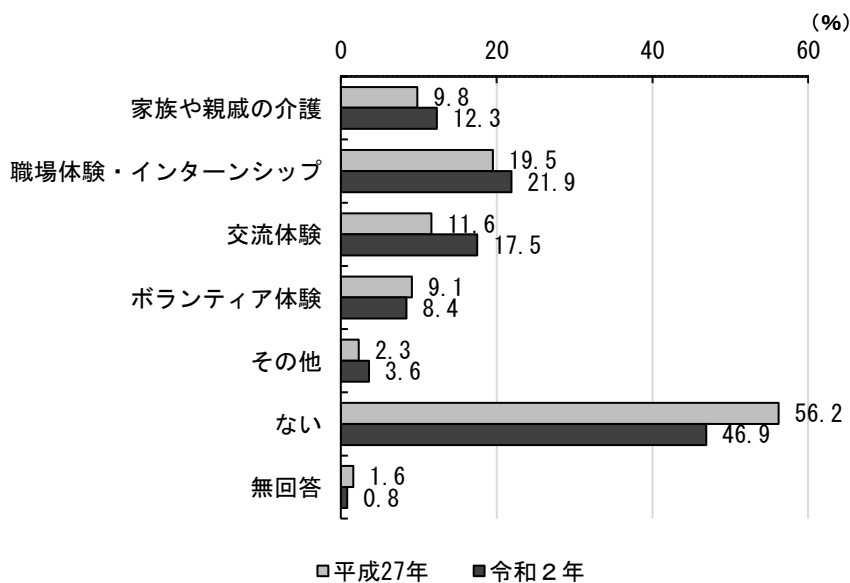


Q5 あなたの身近に、福祉や介護の仕事をしている、またはしていた人はいいますか。(MA)



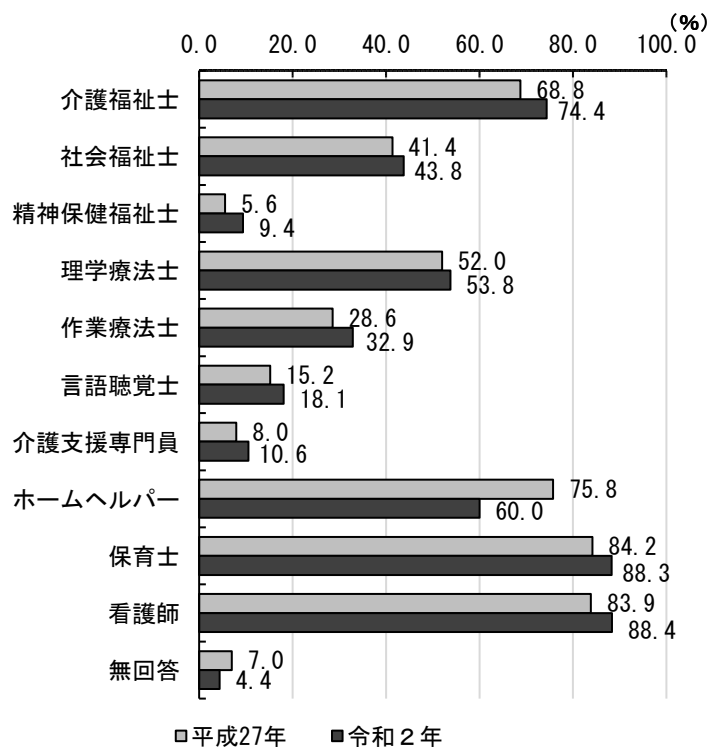
Q6 これまで福祉・介護の仕事のみたり体験したことはありますか？(MA)

令和2年の調査では「交流体験」の割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「ない」の割合が減少しています。



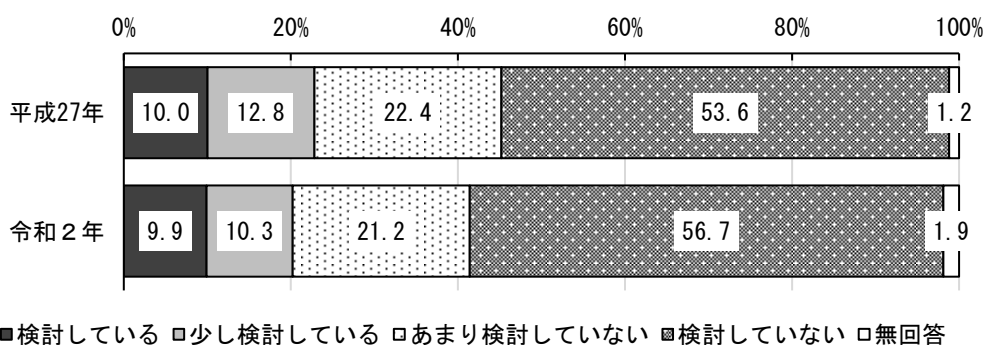
Q 8 次の福祉・介護領域に関わる資格・仕事で知っているものをすべて選んでください。
(MA)

令和2年の調査では「介護福祉士」「保育士」「看護師」の割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「ホームヘルパー」の割合が減少しています。



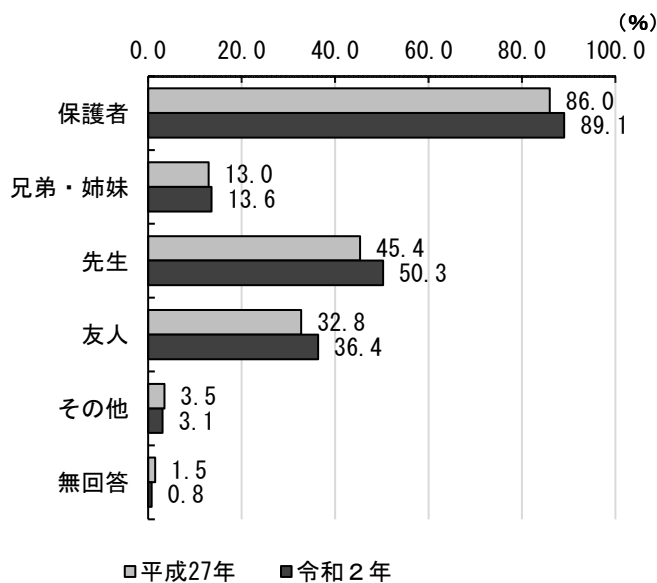
Q 9 あなたは将来の進路として、福祉・介護の仕事を検討していますか。(SA)

令和2年の調査では「検討していない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



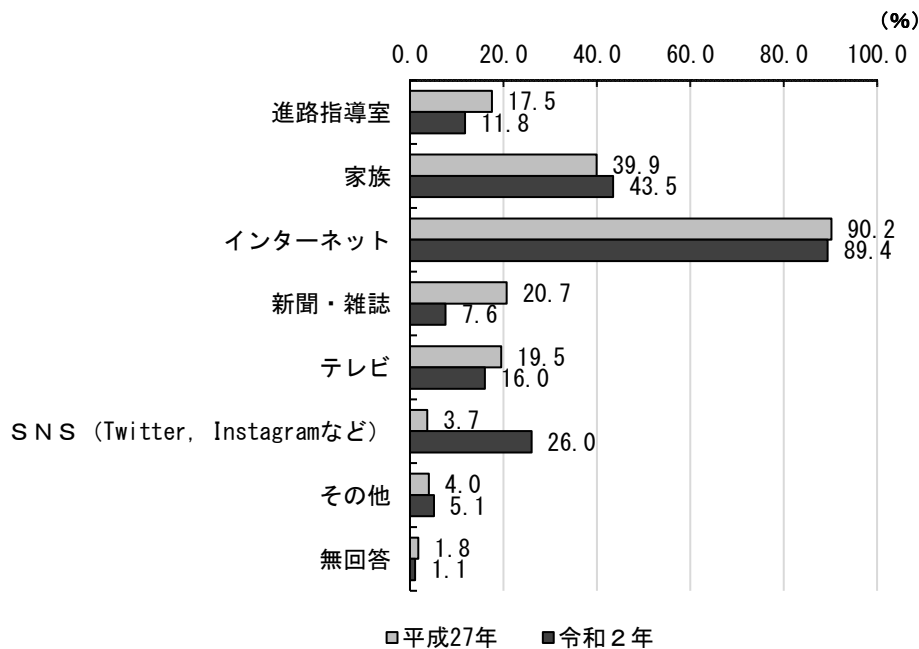
Q12 進路を決めるとき、あなたは誰に相談しますか？(MA)

令和2年の調査では「保護者」「先生」「友人」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



Q13 進路についての情報は、どこから入手していますか？(MA)

令和2年の調査では「家族」「SNS(Twitter, Instagramなど)」の割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「進路指導室」「新聞・雑誌」の割合が減少しています。

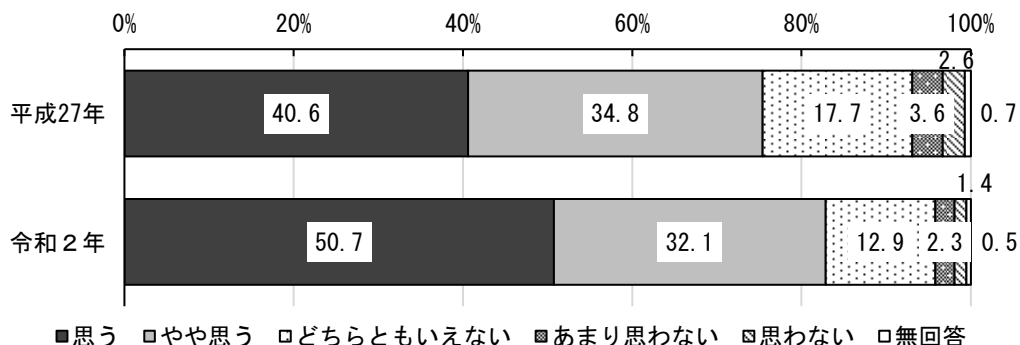


※SNSは平成27年調査ではフェイスブック、ラインとなっている。

Q14 あなたが「福祉や介護の仕事」と聞いて、どのようなイメージですか。(SA)

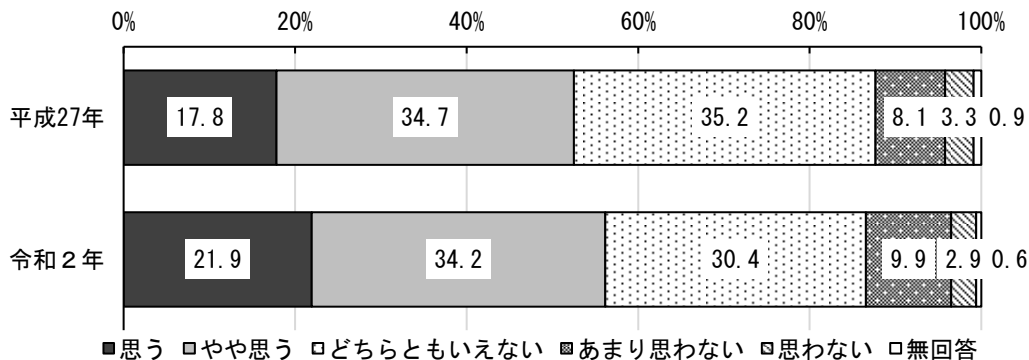
【やりがい】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



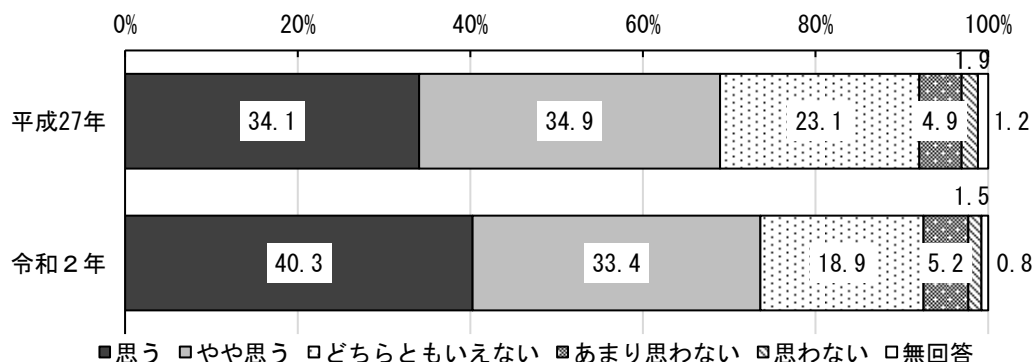
【職場の雰囲気がよい】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



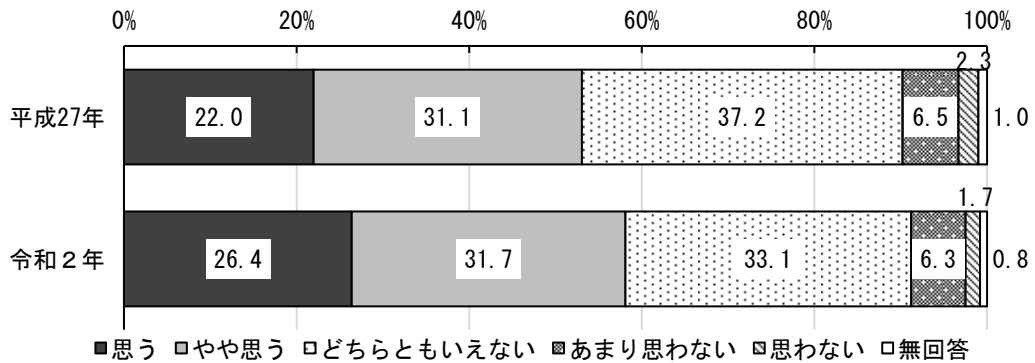
【社会的な評価が高い】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



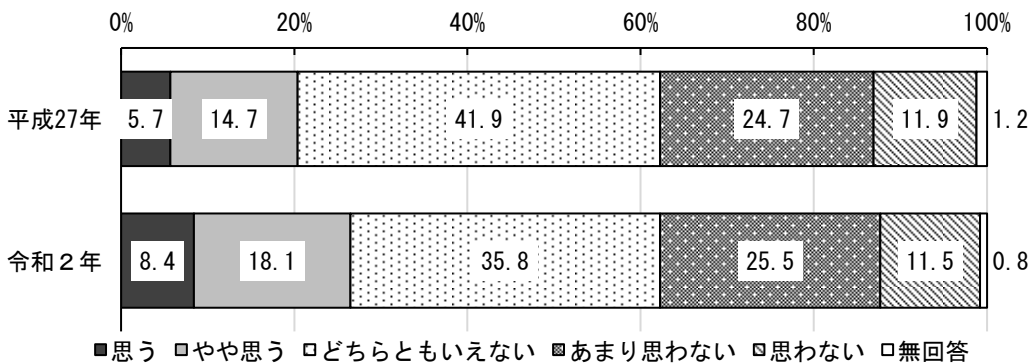
【就職先に困らない】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



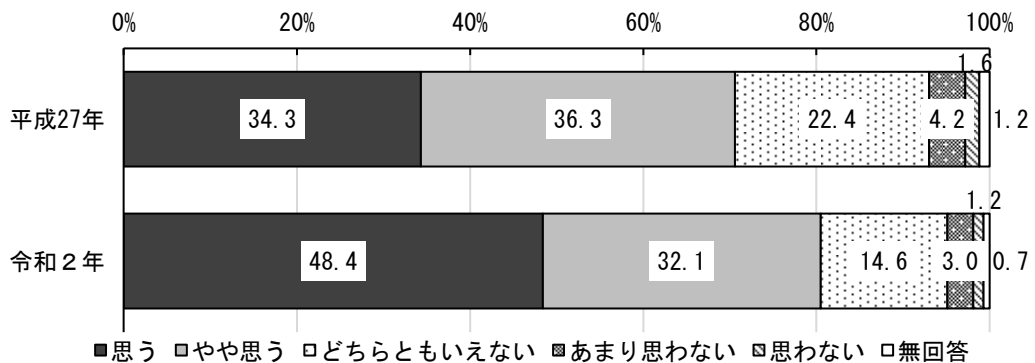
【給料の条件がよい】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



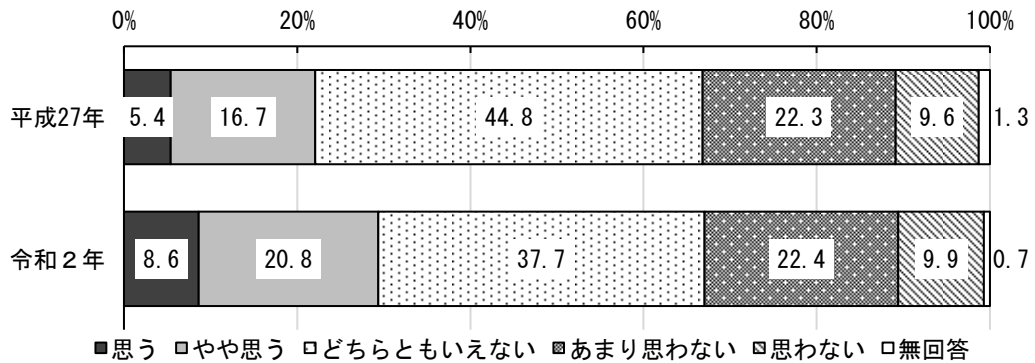
【資格や専門性がいかせる】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



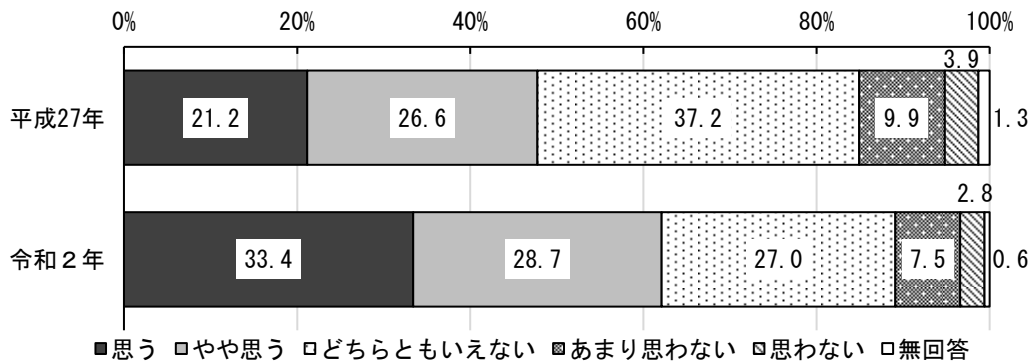
【勤務時間等の条件がよい】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



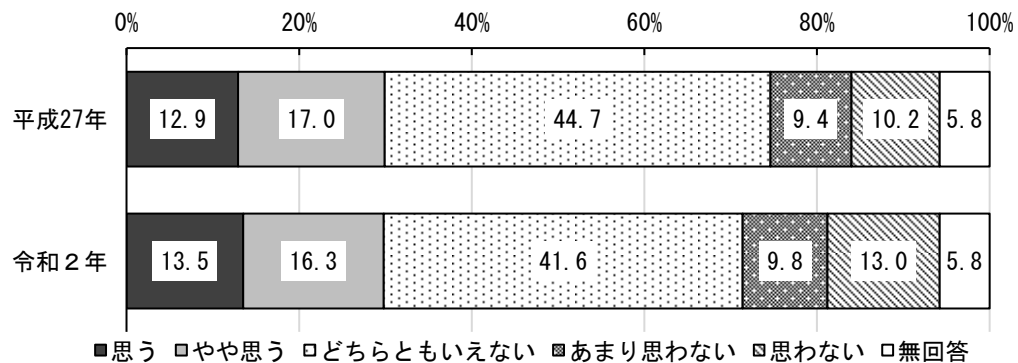
【将来性がある】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



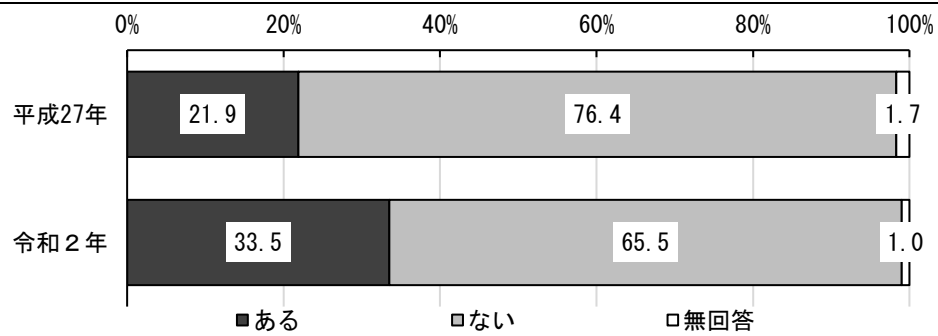
【わからない】

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



Q16 これまでに福祉・介護についての講演会をきいたり、動画をみたりしたことはありますか？(SA)

令和2年の調査では「ある」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。

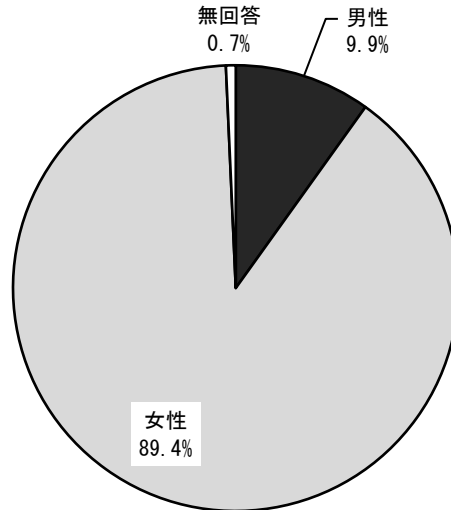


集計結果（保護者）

Q 1 あなたの性別を教えてください。(SA)

「女性」が 89.4%, 「男性」が 9.9%となっています。

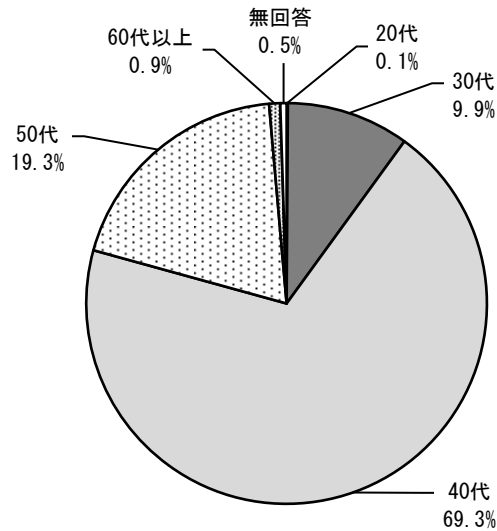
(SA) N=3,169



Q 2 あなたの年齢を教えてください。(SA)

「40代」が 69.3%, 「50代」が 19.3%, 「30代」が 9.9%となっています。

(SA) N=3,169



〈男女別のクロス集計〉

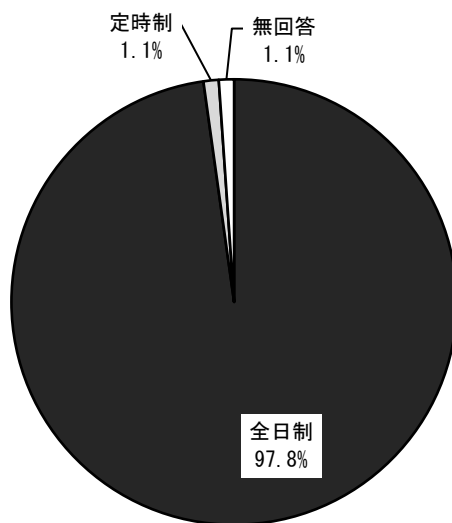
男性, 女性ともに「40代」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全体	3,169 100.0	3 0.1	315 9.9	2,193 69.2	612 19.3	29 0.9	17 0.5
男性	314 100.0	1 0.3	27 8.6	193 61.5	76 24.2	14 4.5	3 1.0
女性	2,834 100.0	2 0.1	285 10.1	1,991 70.3	534 18.8	15 0.5	7 0.2

Q 3 この調査用紙を持ち帰られたお子さんが通っている課程を教えてください。(SA)

「全日制」が 97.8%を占めています。

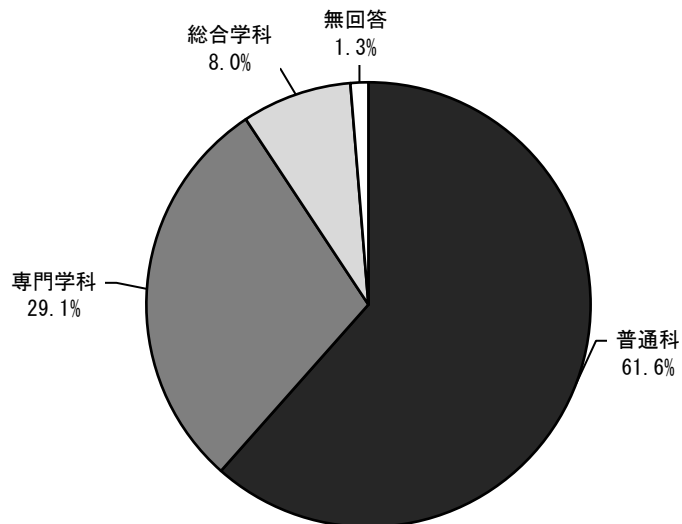
(SA) N=3,169



Q 4 この調査用紙を持ち帰られたお子さんが通っている学科を教えてください。(SA)

「普通科」が 61.6%を占めています。

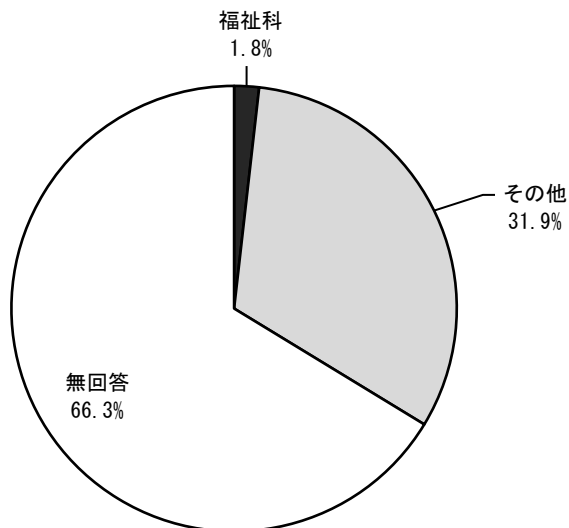
(SA) N=3,169



Q 4 この調査用紙を持ち帰られたお子さんが通っている学科・コース名を教えてください。
(SA)

「その他」が 31.9%、「福祉科」が 1.8%となっています。

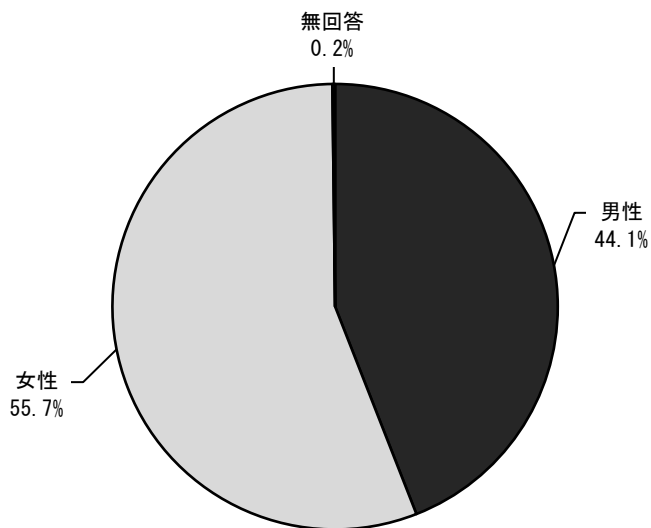
(SA) N=923



Q 5 この調査用紙を持ち帰られたお子さんの性別を教えてください。(SA)

「女性」が 55.7%、「男性」が 44.1%となっています。

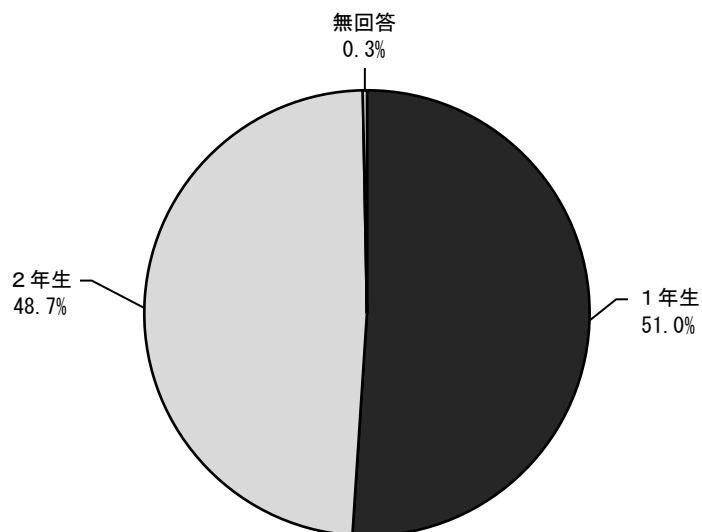
(SA) N=3,169



Q 6 この調査用紙を持ち帰られたお子さんの学年を教えてください。(SA)

「1年生」が51.0%、「2年生」が48.7%となっています。

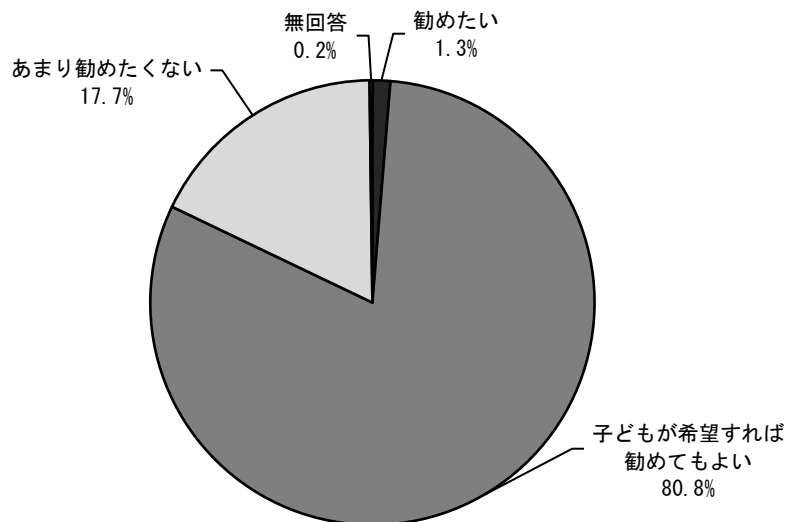
(SA) N=3,169



Q 7 お子さんに福祉・介護分野への進路を勧めますか。(SA)

「子どもが希望すれば勧めてもよい」が80.8%を占めています。

(SA) N=3,169



〈身近に福祉や介護の仕事をしている（いた）人の有無別のクロス集計〉

自分がしている（いた）人の「あまり勧めたくない」の割合が、自分以外の人をしている（いた）人と比べて高くなっています。

	合計	勧めたい	子どもが希望すれば勧めてもよい	あまり勧めたくない	無回答
上段:度数 下段:%					
全体	3,169 100.0	40 1.3	2,561 80.8	562 17.7	6 0.2
自分がしている（いた）	555 100.0	11 2.0	415 74.8	128 23.1	1 0.2
兄弟・姉妹がしている（いた）	282 100.0	4 1.4	232 82.3	45 16.0	1 0.4
親戚がしている（いた）	613 100.0	11 1.8	503 82.1	99 16.2	- -
友人・知り合いがしている（いた）	1,253 100.0	18 1.4	1,018 81.2	215 17.2	2 0.2
いない	860 100.0	4 0.5	707 82.2	147 17.1	2 0.2
その他	120 100.0	3 2.5	93 77.5	24 20.0	- -

Q8 Q7で「1. 勧めたい」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。（FA）

「勧めたい」理由	類似回答数
子どもが希望している・小さい頃からの夢・性格上	8
将来的にも安定している職業・職を失いにくい	8
やりがいのある仕事・役に立つ仕事	8
これからの社会に重要	5
これから必要となる職種だと思う	5
私自身福祉の仕事をしている	2
高齢化だから	1
自分の可能性を伸ばしてほしい	1
就職に有利だから	1
福祉専門学校の先生がすばらしい方だった	1
御調町だから（就職）	1
私がおの道に入りたいたいと思っていたので（今は違う仕事をしているが）	1

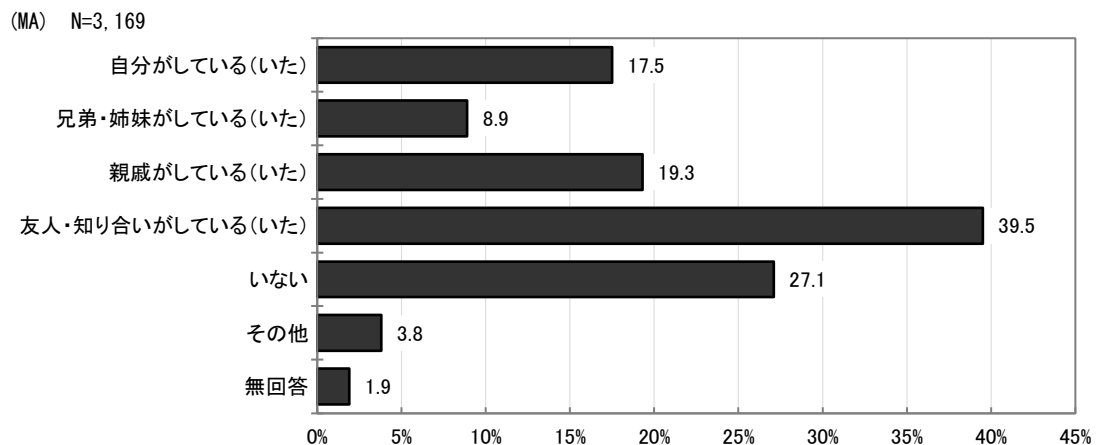
Q9 Q7で「3. あまり勧めたくない」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。
(FA)

「あまり勧めたくない」理由	類似回答数
低賃金・手当が少ない	121
きつい・つらい・しんどい・大変な仕事・重労働・酷・ハード	111
子どもが望んでいない・違う職業を望んでいる	59
私・身近な者・知り合いがその関係にいるから	51
子どもには向いていない・不向き	48
体力を要する・体への負担も多い	32
精神的な負担・ストレス	30
周りから勧めがない・他に勧めたい職業がある	14
体力不足・丈夫でない	12
長続きしない、辞めそう・生涯を通してできる仕事ではない	12
イメージが悪い	11
関心がない・興味がない	8
コロナの為・コロナが心配	8
3Kだから	7
高齢化衰退・将来が不安	6
社会的評価が低い・介護、福祉への理解がない	5
人間関係	5
人手不足	5
まだ若いから・年を取ってからでよい	5
学んでいる内容と異なる	5
待遇が悪い	4
男性向きでないと思えるから・女性だらけの職場だから	4
労働条件が悪い	4
残業が多い・夜勤がある	3
土日の休みが取りにくい・有給、年休が少ない・休憩が少ない	3
厳しい	2
セクハラ、暴言	2
他人に深く関わることが多い仕事なので	2
福利厚生が良くない	2
跡を継いでもらいたいから	1
あまり意識がない	1
技術者を勧めたい	1
キャリア形成が不透明	1
クレームを受けやすい	1
現役ではもっと上を目指してほしい。介護の仕事はやろうと思えばいつでもできる。最終手段だと思っている	1
現在の医療現場を鑑みると自分の子どもに勧めたいと思わない。本人の希望は優先したいと思うが、積極的には勧めないと思う	1
施設が汚い	1

「あまり勧めたくない」理由	類似回答数
自分が動かないと雇われではあまり将来がないと思う	1
就職は福祉系以外だと決めているから	1
職員の人柄が悪過ぎる	1
身体的, 精神的な負担が大きくあるものだと思うし, 仕事内容に対して向き, 不向きがあるものだと思うので容易に勧めることはできない	1
進路の選択肢を大きく持たせたい為	1
精神面が強くないから	1
大学進学の為	1
退職者が多い	1
楽しくなさそう	1
地域格差の大きな職種	1
入社格差の大きな職種	1
母の闘病中で, 自宅で本人が頑張っている最中で, 今は考えられない	1
反対に周りから手助けがいるから	1
人の命を預かる仕事で責任問題が発生する	1
別の分野も考えてほしいから	1
他に選択肢がたくさんある中, あえて勧める理由がない	1
無理だから	1
モチベーションを維持することの困難さをイメージする職業	1
利用者への態度の悪さ	1
老人はわがままだから。子どもは親が面倒くさいから	1
私の育て方が悪かったのか, 我が子にはあまりボランティア精神がない。仕事としてお金をいただき頑張れたとしても将来私を給料なしで介護するのはばかばかしいと思うだろうから。介護の仕事に就き, お金をもらう癖をつけてほしくないと思った	1

Q10 あなたの身近に、福祉や介護の仕事をしている、またはしていた人はいますか。(MA)

「友人・知り合いがしている(いた)」が 39.5%で最も高くなっています。次いで「いない」が 27.1%, 「親戚がしている(いた)」が 19.3%で続いています。



その他	類似回答数
母	16
子ども・息子・娘	11
親・両親	9
祖母	4
夫・主人	4
家族	3
看護師	3
妻・家内	3
義母	2
職場	2
医療系だから	1
甥	1
嫁	1
過去の職場の同僚	1
会社の子ども	1
居宅介護支援事業所と併設の訪問看護	1
職業上介護士と関わることが多い	1
職場の2階がデイサービス	1
配偶者	1
病院に勤務している為、介護職の方もいる	1
保育士	1
姪	1

〈男女別のクロス集計〉

女性の「自分がしている(いた)」「友人・知り合いがしている(いた)」の割合が男性と比べて高くなっています。

	合計	自分がしている(いた)	兄弟・姉妹がしている(いた)	親戚がしている(いた)	友人・知り合いがしている(いた)	いない	その他	無回答
上段:度数 下段:%								
全体	3,169 100.0	555 17.5	282 8.9	613 19.3	1,253 39.5	860 27.1	120 3.8	60 1.9
男性	314 100.0	25 8.0	29 9.2	65 20.7	88 28.0	123 39.2	10 3.2	9 2.9
女性	2,834 100.0	526 18.6	252 8.9	542 19.1	1,158 40.9	734 25.9	110 3.9	49 1.7

〈年齢別のクロス集計〉

「友人・知り合いがしている(いた)」の割合が、どの年齢層でも最も高くなっています。

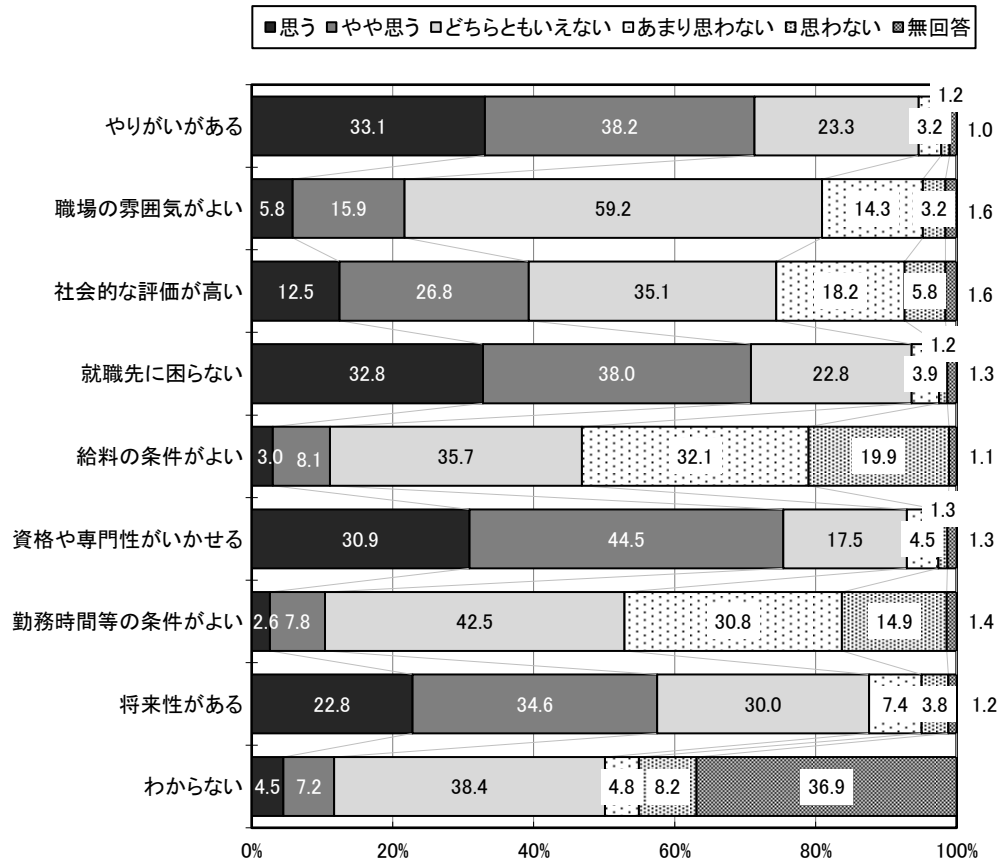
	合計	自分がしている(いた)	兄弟・姉妹がしている(いた)	親戚がしている(いた)	友人・知り合いがしている(いた)	いない	その他	無回答
上段:度数 下段:%								
全体	3,169 100.0	555 17.5	282 8.9	613 19.3	1,253 39.5	860 27.1	120 3.8	60 1.9
20代	3 100.0	- -	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -
30代	315 100.0	61 19.4	29 9.2	86 27.3	125 39.7	62 19.7	15 4.8	13 4.1
40代	2,193 100.0	385 17.6	186 8.5	412 18.8	856 39.0	613 28.0	84 3.8	34 1.6
50代	612 100.0	105 17.2	66 10.8	103 16.8	258 42.2	164 26.8	19 3.1	12 2.0
60代以上	29 100.0	1 3.4	- -	6 20.7	8 27.6	13 44.8	1 3.4	1 3.4

Q11 「福祉や介護の仕事」について、どのようなイメージをお持ちですか。(SA)

「思う」「やや思う」を合わせた割合が高い項目は、「資格や専門性がいかせる」が 75.4%、「やりがいがある」が 71.3%、「就職先に困らない」が 70.8%の順に高くなっています。

「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が高い項目は、「給料の条件がよい」が 52.0%、「勤務時間等の条件がよい」が 45.7%と高くなっています。

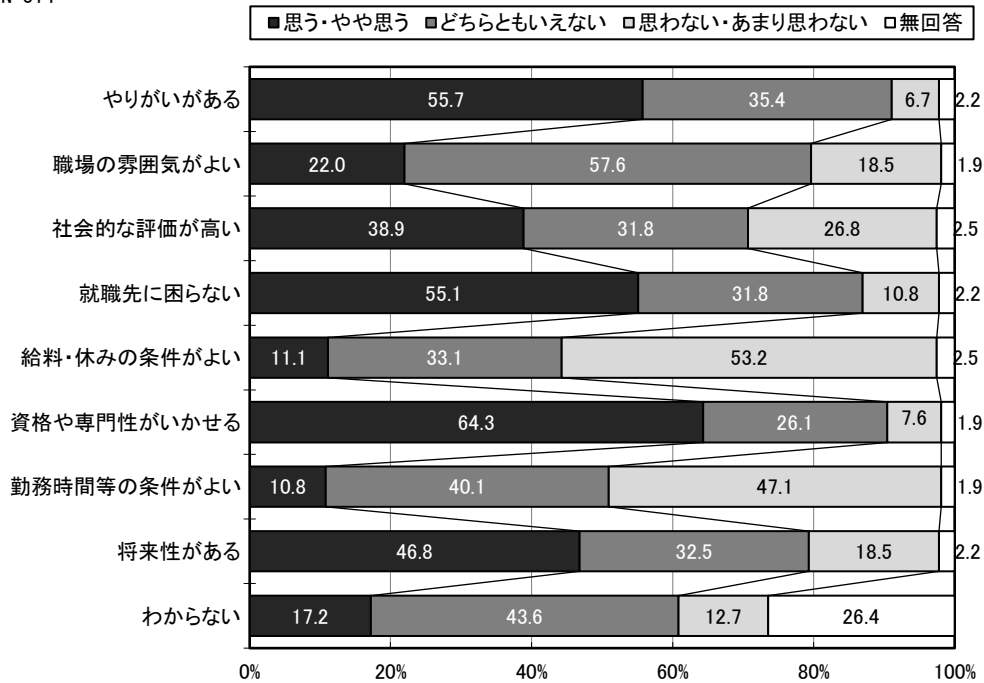
N=3,169



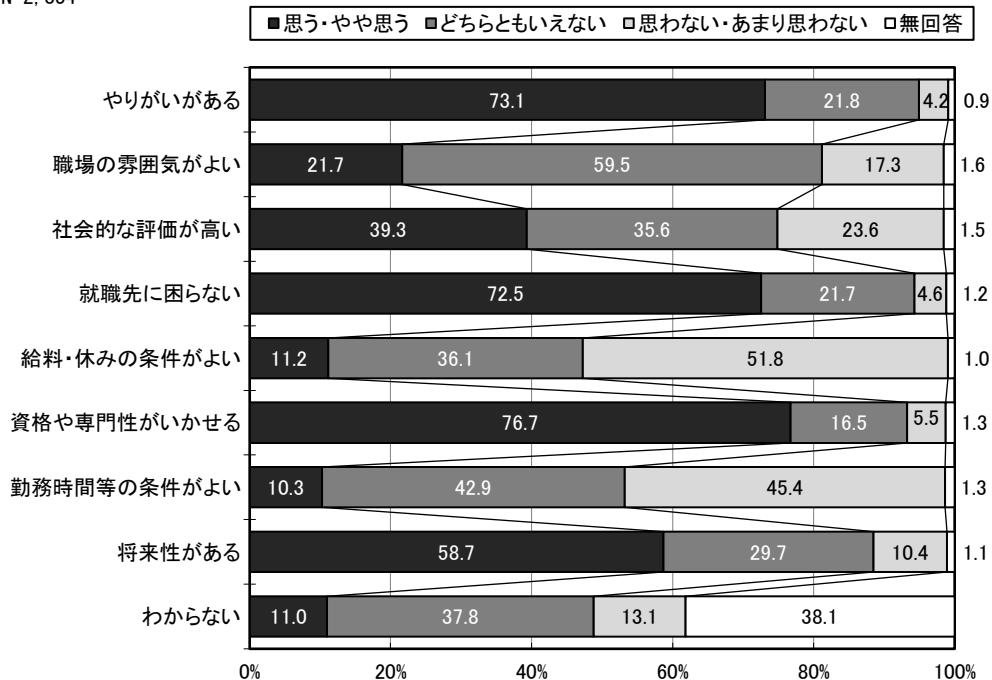
〈男女別のクロス集計〉

女性の「やりがいがある」「就職先に困らない」「資格や専門性がいかせる」「将来性がある」について思う・やや思うの割合が男性と比べて高くなっています。

【男性】 N=314



【女性】 N=2,834

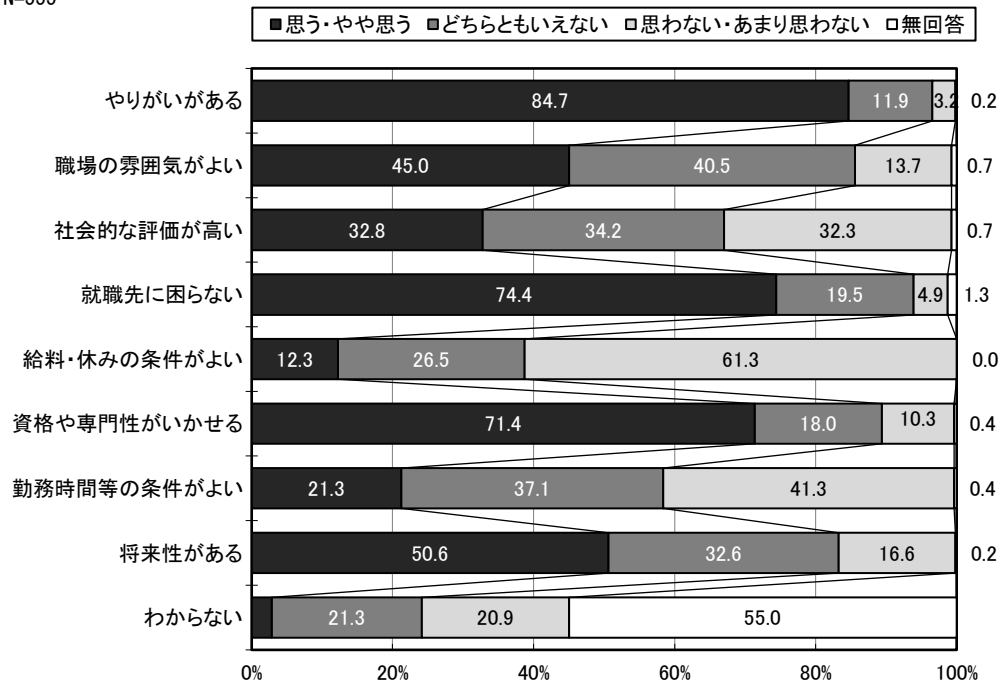


〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の有無別のクロス集計〉

自分がしている（いた）人では「やりがいがある」「職場の雰囲気がよい」「就職先に困らない」「勤務時間等の条件がよい」について思う・やや思うの割合がいない人と比べて高くなっており、「社会的な評価が高い」「給料・休みの条件がよい」について思わない・あまり思わない割合がいない人と比べて高くなっています。

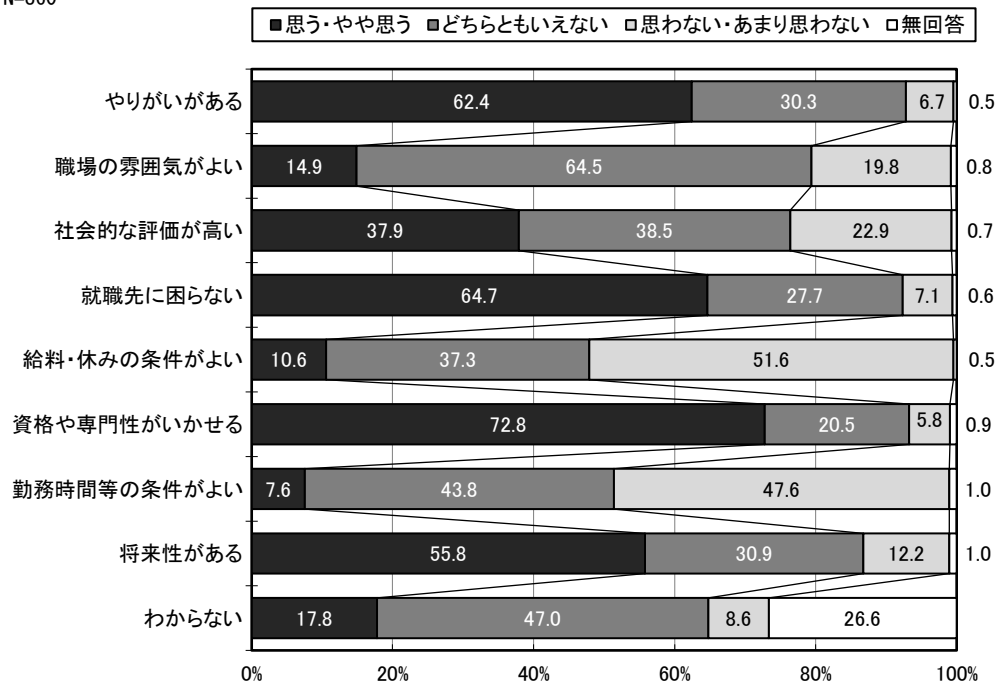
【自分がしている（いた）】

N=555



【いない】

N=860



Q11⑩ その他 福祉・介護の仕事と聞いてイメージすることを自由に記入してください。
(SA)

【自由回答】	類似回答数
きつい・(心身共に)大変な仕事	408
必要・大変な多いわりに給料が安い・待遇が悪い・仕事量に見合った給料がもらえない	178
体力のいる仕事・力仕事	157
3K・重労働・過酷・肉体労働	128
給料が安い・少ない	108
(とても)やりがいがあると思う	89
(今または今後)必要な仕事・なくてはならない仕事	72
人手不足・人材不足	51
残業が多い・夜勤がある・勤務時間が長い・時間に追われている・シフトがある	50
(今または今後)重要な仕事・大切な仕事・すばらしい仕事	37
ストレスがたまりそう・メンタルが強くないと	36
長続きしない・持続できない・すぐ辞める・離職率が高い・入れ替わりが多い	36
体(腰)を痛める	35
労働条件・待遇・環境が良いものになればと思う	28
すごいと思う・すばらしいと思う・尊敬すべき仕事	25
高齢化社会で大変・もっと需要が増える	25
人間関係が大変	24
責任・命の責任・死と向き合う仕事	23
社会的評価が低い・社会的地位が低過ぎる	22
大変なのに給料がわりに合わないと感じた	19
人間性がとても大事な職だと思う。笑顔、やさしい言葉かけができる方がなってほしい	18
資格が必要・専門性が必要・専門知識	17
忍耐・ボランティア精神・献身的・博愛・自己犠牲・社会奉仕・人助け	17
感謝している・頭が下がる	16
これからニーズが高まる仕事・将来性がある	15
勧められない・勧めたくはない	15
やさしい方・温かな方・思いやりのある方が多いイメージ	12
休みが少ない・休めない	12
職員による虐待・暴言・犯罪	12
労働条件が厳しい・待遇が悪い	12
(今または今後)(人の)役に立つ仕事・手の届かないところを助ける	11
ありがたい・お年寄りがいる家庭は助かっていると思う	11
コミュニケーション能力が必要	11
給料がもっと高くても良い気がする	10
施設・職場ですごく差がある	10
(利用者さんから)よく怒られる・暴言暴力・セクハラ・理不尽な扱いを受ける	9
社会的評価をされても良い仕事	9
あまり良いイメージはない	8

【自由回答】	類似回答数
コロナで大変	8
自分にはできそうにない	8
求人はある・仕事に困らない	7
向き不向きがある・適性が必要とされる	7
国・行政の支援が必要・制度を変える	7
人を好きでないと務まらない・人の気持ちがわかる人	7
気力・根気のいる仕事(認知症の方への対応など)	6
誰でもできる仕事ではない	6
閉鎖的	6
きれいごとだけでは仕事ができない	4
ブラック	4
もっと評価されるべきだと思う	4
強くないとできない仕事・軽い気持ちでできない仕事	4
資格がなくても働ける仕事・専門性が重視されない	4
若者が敬遠しがちな印象・若者は魅力を感じない・若い人がいつかない・若い人が育たない	4
女性が多い	4
高齢者	3
職場の雰囲気が良い職場が少ない	3
クラスターなどをよく聞くので院内感染率が高いように思う	2
すてきな仕事	2
やりがいはない	2
よく気がつく人が向いている気がする・事細かな繊細さが求められる難しい仕事	2
暗い、つらいイメージ	2
医者や看護師さんほど感謝はされない	2
楽しい	2
気を遣う	2
資格なしでも募集しているので利用者の家族として少し不安	2
需要に供給が追いついていない・国の制度と現場の実態のアンマッチ	2
女性には向かない	2
アンマッチ解消は必須だが、学校を作ることには大反対。団塊が死んだ後はどうするのか	1
いい人が仕事をしていない	1
いろいろと問題があるのではないかもと思う	1
いろいろな利用者がいる中、気難しい人がいたり場をなごませようとする人がいたり、施設で取り扱いが難しい人がいたりすることなど。利用者と交流することが楽しそう	1
いわゆる花がありキラキラした仕事ではないと思う。上記のようなイメージを持っている人は多いと思う。人員を増やしたいのならば北欧のように公務員として就労できるシステムを導入すればいいと思う	1
お金がかかるイメージがある	1
お年寄りや困っている人の助けをする	1
ケアマネージャー、ヘルパー	1
これから多くの人材が必要になる	1

【自由回答】	類似回答数
ご利用者様に頼りにしていただけるとうれしいし、笑顔を見るとやっていると良かったと思う	1
さまざまな介護があることをもう少し知ってほしい	1
スキルアップも求められるし、働きたいという人が増えないといけないと思う	1
スタッフに変わった人がたまにいる	1
スタッフへの負担が多い印象	1
その仕事に思いやりがないと大変だろうなというイメージである	1
とても大変な仕事だと思う。この仕事をしてくださる方がおられるから介護倒れにならずに済んでいる方もいらっしゃる。ただ施設内での虐待や性的虐待が後を絶たないのが人選を問われたりするのではと思う	1
どの職業にも当てはまるかもしれないが、相談した時に地域や情報、方法などを知っている人と知らない人では差があると思う。その時にどんな人に当たるか運だと思う	1
なり手が少ない	1
ニーズが多様化しており、家族がすべきことを要求されることもあり、難しさが増している	1
ニュースなど明るいイメージがない	1
プライベートの切り替えが難しい	1
メディアなどでいいニュースを聞かないことが多い。実際福祉関係に就いたことがなく、わからない	1
もう少し専門職というイメージが高まれば良いと思う	1
やってみたいが力仕事もあるのでなかなか踏み込めないでいる	1
やりがいにつながるには、休暇や賃金の保障、職場内にゆとりのあるスタッフの人数や教育が必要だろうし、マンパワーに頼り過ぎている現状は働く人が苦しいし、しんどいと思う	1
やりがいは十分にあるが、体にかかる負担が大きく年齢が上がるにつれ仕事を続けるのに不安がある	1
やりがいを見つけながら頑張っている	1
やりがいを感じ好きになれる人は一生の仕事とし、向かない人には全く向かないと両極端に分かれる仕事のように感じる	1
わがままな人がいて大変そう	1
わりに合わない	1
愛情がないと続かないと思う	1
扱いが適当	1
安定している職種	1
医療技術が10年前に比べて高くなり、求められる	1
医療的な知識が必要	1
育児サポートなら経験を生かしてやってみたいと思うことはある	1
一緒に仕事をする仲間の質がとても悪い	1
一人ひとりの利用者さんに関わっているいろいろなことをしていきたいが、実際はそうはいかない	1
温かいイメージがありつつ、テレビやニュースで問題を見ると一部だとは思いますが考えさせられる	1
何をしたら負担をかけないようにするか、楽しい職場になるにはどうしたらいいか、まだたくさん考えていけないと思う	1
何人か見たことがあるが、皆顔つきがきつそうな人ばかりでとっつきにくかった	1
家族からの理不尽な要求、施設の方針などでやりたいことができない	1
家族の関わりや深い関わりを持つこともハードルが高く思う	1

【自由回答】	類似回答数
家族の前では仕事をするが、利用者だけだとサボる	1
家族を助けてくれる仕事	1
過労	1
我慢強さが必要	1
介護されるのは当たり前と感じる方への仕事としてはつらい体験もあると思う	1
介護される人とする人の相性が、仕事をする上でとても大きいと思う	1
介護している家族とのトラブルも多い	1
介護している人たちは50代～が多く、まじめに働いていると聞いている。若い人たちは連絡もなく休みあてにならない状況のようで困っているようである	1
介護する側、される側の相方が十分にお互いを理解し、満足いくかと言えば必ずしもそうではない。介護を経験してもそう感じる	1
介護の仕事が高給になれば社会的にも安定すると思う。せめて公務員並みになってほしい	1
介護の職はきついと思われ、自分が現在訪問介護をしていることを友人などに話すと大変でしょうという言葉をよく言われる。実際働いていると人生の先輩として年長さんの経験を聞くことができ感謝の言葉をかけられると私はとてもやりがいのあるすばらしい職だと感じている	1
介護を受ける本人の意見を聞いてほしい。周りの人間のイメージを聞いても役に立たない	1
介護士に感謝している高齢者もいるが、見下している高齢者がいる	1
介護士のプライドを持って働いている人が少なく思う。意識が低い	1
介護士を続けた先に明るいイメージがほしいと思う	1
介護施設に母に会いに行くと働いている方の雰囲気が良い	1
介護者の負担を少しでも取り除き、自分の時間を作ってもらうことで気持ちの負担も軽減させられると思う	1
感謝されるべき仕事だと思う	1
環境が良くない。資格を取ってもあまり給料が上がらない	1
看護師をしている身として思うのは本当に介護士さんに助けられている	1
寄り添う	1
気配りが必要	1
義母を少し介助したことがあるが、やり方を専門の方に教えていただいたら楽に介助することができ、知識の大切さを知った	1
虐待をするような質の低い介護士を排除する仕組みがあるのかわからないが、不安に思っている	1
興味があれば、携わってもらいたいと思う。人生の大先輩と話すことができる魅力ある職種である	1
経験を積み重ねることがとても大事で、精神的にも強い心を伴う仕事だと思う	1
決められた仕事内容をこなすだけで精一杯	1
現場の方の意見をもっとたくさん聞いてあげてほしい	1
個人。能力の差が仕事に反映する	1
好きでないとできないイメージである	1
広い心を持っていないとできない	1
広島は原爆手帳で介護人が多い	1
荒れているような気がする	1
高齢化してきている	1
高齢化社会に既に入っているのに、入所したくてもすぐできないイメージ	1

【自由回答】	類似回答数
高齢化社会の中で認知症の患者も増えている。きれいごとだけでは済まないことも多々ある中で、家族からはいろいろな要求、ニーズを求められる	1
高齢者が増加して若者がその世話をする為に自分の時間を提供しなければならないのはおかしい。私が高齢者になる頃には安楽死ありになってほしい	1
高齢者が多い世の中でもっと働きやすい仕事にしていく必要があると思える	1
高齢者に病気を移して、自分が原因で、となるのが怖い	1
高齢者の方が増加していく今、必要な職業だが給料が安そう	1
高齢者不信	1
国から手当が出ても会社がまともに支払わない	1
今のままだと自己犠牲のイメージが強い気がする	1
今の子どもたちがなりたいと思えるような職種のイメージになるといいと思う	1
今の時期が一番大変そう	1
今の福祉業界は安全を重視するあまりことなかれ主義になっている気がする	1
今は高齢化で需要があるが、団塊ジュニア世代が終わるとそこまでの需要力があると思えない	1
今回こんなアンケートそのものも初めてという方も多いと思うが、どんどんアピールがあれば目に留まり、興味を持ち、考えるきっかけになっていくと思う	1
今日持ち帰って来た情報誌を初めて読んでとても勉強になった	1
仕事としてだけでなく、人間が生きて行く為、生活に大切な情報を学べる。知っておかないといけない大事な場所なので、もっと社会が重要視しないといけない	1
仕事の内容のマニュアル化や分業化などを進めて業務内容をわかりやすく整備してほしい	1
仕事は好きだが考えるところがある	1
仕事への自主性を求めるも上司の圧があり、言いなりにならざるを得ない。仕事のやりがいを持って威圧する者の言いなりにならなければいじめられる。天下りの施設長ばかりで何もわかっていない	1
子ども、老人、医療	1
子どもと一緒に過ごす中で一日一日の成長が見られることの幸せ感。子育てを保護者と共感しながらお互いに過ごせること	1
子育ての合間にできる(短時間勤務でも雇用してくれる)	1
志の高い仕事というイメージ	1
指導する立場の人間がパート職員である場合が多く、感情的な圧をかけられるとよく聞く	1
施設内での勤務とヘルパーの勤務では内容が違うので、個々に対応する能力が必要	1
私自身介護福祉士として20年以上働いているが、たしかに体力的にも精神的にもきついし、給料は安いと思うがうまく付き合えば介護職は素晴らしい仕事だと思う	1
資格が取りやすく、誰でも就けるというイメージ	1
資格など専門性が生かされる仕事	1
資格を持っていると役に立つ	1
資格を取って他の人の役立つ仕事	1
資格を取るのに時間とお金が必要なので、なかなか気が進まない	1
事業所によるが、看護師も介護士と同じような仕事をしていて給料が異なる	1
自分、人の為になる仕事だと思う。自分の成長につながる仕事だと思う。たくさん大変さの中に小さくても喜びのある仕事だと思う。答え、正解がわかりづらく、見えにくく、たくさん可能性のある仕事だと思う	1
自分の感情をコントロールすることが必要	1

【自由回答】	類似回答数
自分の親が介護が必要な状態になりつつある。私自身が福祉、介護のことを知っていかなければならない	1
自分の人生観だけでなく、人と人とのつながりを大切に、体力と心を鍛えていく職場	1
自分の生活リズムがあるので、仕事として時間を作ることが難しい	1
自分の体が、心が元気でないといけない	1
自分自身も福祉の仕事をしていて子どもにとっても身近な仕事を感じている	1
社会に貢献	1
社会貢献できる仕事の一つで、高齢化が進む中、必要不可欠な仕事	1
社会的認知度が低め(価値観)	1
社会的評価の向上や待遇面(給与、勤務内容など)の改善が必要ではないかと考える	1
若い人から年配の人まで働ける	1
若い人たちがたくさん福祉、介護の仕事をしてほしい	1
若い世代の子どもたちに確かな知識と教育をしっかり受けてもらいたいと思う	1
若くないとできない仕事	1
主体性がない。病院でも働ける社会福祉、介護福祉士を育ててほしい(介護過程が展開できない)。就活先に病院が考えられていない。毎日同じ業務をやればよいと思っている。入所者のADC拡大について考えた介入ができていない	1
手荒れがある	1
就職するならその会社のことをよく知ってから	1
出産などでブランクがあった時、スキルの問題などで現場復帰をためらいそう(特に看護師)	1
将来自分も必要となると思う	1
障がい者	1
条件もあまりよくないので、不満も出て来て職場の雰囲気は悪くなりやすい	1
職員同士のいじめ	1
職員同士の関係があまり良くないようなイメージ	1
職場の人間関係もあまり良い話を聞いたことがない	1
職場の雰囲気がよさそう。同じ苦勞が分かち合えそう	1
食事介助	1
心の広さというか思いやりがなければできない	1
心豊かに生きる為、とても重要な職業であると思う。基本的な仕事内容よりも人としてどう接するか。心の成長ができる環境に全ての事業所があってほしいと願っている	1
親身に対応してくださった	1
身近になってくる話題ではあると思っている	1
身近に働いている人は多いと思う	1
身体的障がい、認知症、慢性的持病、老い、自宅介護困難、死	1
進んでいる施設や取り組みを見てもっと広がれば良いと思った	1
人がいやなこともしなければならぬ	1
人とのつながりが大切な仕事だと思う	1
人と人とのつながり、難しい面もあると思うが、もっともっと若い力が必要だと思う	1
人と人との関わりの中で信頼や人から得られるものもある	1
人に対して温かくやさしい気持ちがないと難しい仕事	1
人の為、自分自身の為にもなると思う	1

【自由回答】	類似回答数
人の目にふれにくい部分を透明化, または守るだけの環境や話し合いがなされていない	1
人の役に立ちたいという気持ちがなければできない	1
人を使い捨ての駒のように使っていた。イメージが悪い	1
人間不信	1
人材が使い捨てされている	1
人手が足りなくて困るなら学費の「貸付」ではなく「給付」にしたら目指す人が増えると思う	1
人柄がすごく大事	1
世間の認識も悪いイメージを持たれ過ぎている	1
制度など確立されていないわかりにくさなどあると思う	1
成人してからパートでやりたいと思っても簡単ではないと感じている	1
生きて行く上で人にも自分にも為になる。人の為に行うからこそ知識, 技術, 判断力や発想の豊かさが必要であり, 大変で忙しいというイメージもある	1
昔の人のイメージ(利用している人)を払拭しないと良い仕事だと子どもたちは思えないのかと思う	1
昔ホームヘルパー2級の資格を取ったが, 介護施設は立地があまりよくなく車がないと通えないので, なかなか仕事ができない	1
赤ちゃんはだんだんいろいろなことができてきてわくわくするけれど, 敬老はだんだん何もできなくなっていくのを見ていくのが辛くなった	1
先日三次での施設でのクラスターで亡くなられた遺族の方が提訴された件もヘルパーの方が気の毒でならなかった	1
浅く広くのお付き合いができなければ病む	1
他からは「大変だね」といつも言われる。もっとやりがいがあり, 明るいイメージを持ってほしい	1
他人の世話をすることは簡単なことではない	1
体の大きくなった赤ちゃんのお世話をしているイメージ	1
体の不自由な人や高齢者(要介護)の人たちのいろいろな面(生活における)のケアやサポートをする	1
体力がもつか心配	1
体力的にきつい。汚い。給料が安い。年功序列組織で体制が古くさい	1
対人のある仕事, 故に自分が磨かれると思う	1
大手参入, サービスや金額がわかりやすい福祉, 介護の世の中になればいいと思う	1
大変な仕事だが, 自分が母を看取る数日介護して見て, 今までは私には無理だと思っていたのにもっと勉強した方が良かった, 学びたいと思った	1
大変な仕事ではあるが, 先には知識を身に付けると身近なところで活躍することとなる	1
大変助かっているというイメージ	1
誰でも年齢を重ね, 歳を取っていくので, そのような仕事に携わることは貴重なことだと思う	1
誰もがいつかはお世話になるかもしれない。一人ひとりのふれあいが大事な仕事	1
誰もが平等に味わう老いというもの。若いうちに想像するのは難しいが, いずれは自分もこちら側の人間になるのかも自分の人生の学びの場と感じ, 給料条件が仕事内容に見合う世の流れになり, 国民が生き生きと年を重ねていける国になればと本当に思う	1
男性は大変	1
地味な感じを持つ	1
調理, デイケア, 送迎, 身の回りのお世話, 買い物の介助	1
長く働ける	1

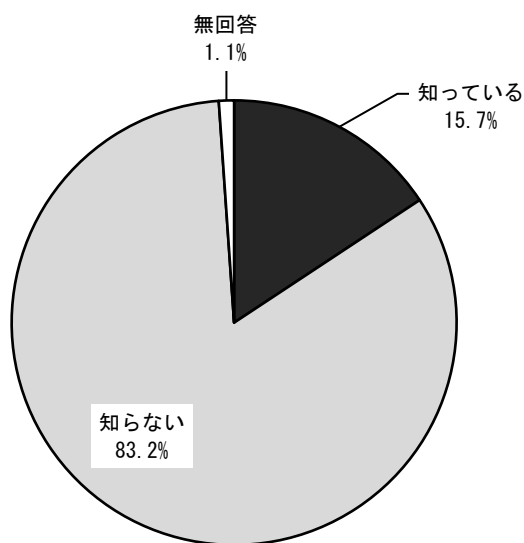
【自由回答】	類似回答数
答えがない難しい仕事	1
働き口はたくさんあり, 資格を生かせる	1
匂い	1
日常を支えていく仕事のイメージ。家族のような存在	1
認識に低いイメージ	1
認知症への対応	1
年を取ると難しい仕事でもある	1
年功序列組織で体制が古くさい	1
年配の方への理解がありそう	1
排泄, 排尿のお世話	1
疲れているイメージがある	1
疲弊する仕事	1
非常に良くしてもらい本人も喜んでた	1
必要とされる仕事でありながら「就きたくない仕事」	1
病気が流行しやすいイメージがある	1
病気を治したり体の悪い人のケアをしたり	1
不衛生な環境	1
福祉, 介護の仕事を理解して働く人と, とりあえず資格を取ったから働く人との意識の違いが大き過ぎる。利用者への接し方, 働く意欲が全く違う。本当に利用者を思って働く人はまともに働かない人の分まで動かなくてはならず, 大変疲れる	1
福祉, 介護の実際の現場について知らない人が多過ぎるように感じる	1
福祉と介護は同じなのか	1
癖のある経営者が多い	1
保育士のみ子どもに関われるので, 子ども好きな人は天職かも	1
暴力的な人がいる	1
本当に一生懸命な方とそうでない方の差が激しいと思う。とくに人間関係が厳しいと思う。良い人程辞めていっていると思う	1
木造の建物で, 家のようにつろげる温かみのある福祉のあり方, 「お世話をする, される」の関係ではなく「共に生きる」という関係性がこれからの時代に求められていると思う	1
利用者(家族も含めて)がサービスを求め過ぎるのではないかも感じる	1
利用者さんがより毎日を楽しく過ごせるようにとサポートする仕事	1
利用者さんと絆ができた時は喜びである	1
利用者さんに寄り添うことが大切そう	1
立派な仕事だとは思いますが, 将来安定しているからという理由だけでそこを目指す人が増えたり専門学校が乱立したりしている今の状況は違和感がある。結局ただのビジネスでしかないと思う	1
良いところが見えない	1
老後の安心を平等になるよう, 過ごしてもらえる世の中になるように	1
老後の人生を左右すると思う	1
老人, 利用者に対する態度が悪過ぎる人が90%以上。人を人として見ていない人が多過ぎる	1
老人のお世話	1
老人虐待などを聞くと従事する者の人間性も必要な仕事だと思う	1

【自由回答】	類似回答数
話し上手な人。聞く心が広い人	1
疥癬。皮膚の乾燥による大量の粉	1

Q12 介護福祉士養成校の学費などを貸し付ける制度（介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金貸付事業）を知っていますか？(SA)

「知らない」が 83.2%を占めています。

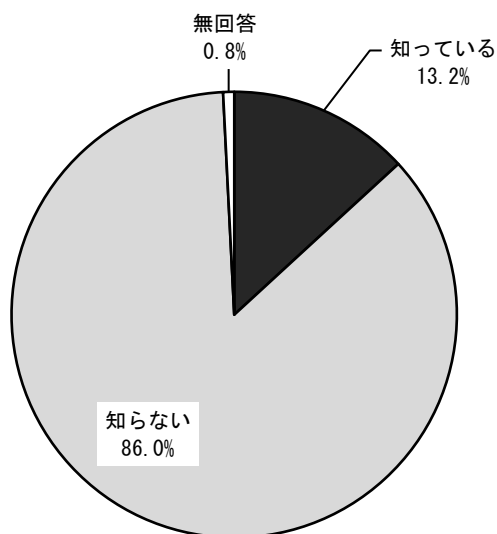
(SA) N=3,169



Q13 県内の優良な法人を2段階で認証している「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マークを知っていますか？(SA)

「知らない」が 86.0%を占めています。

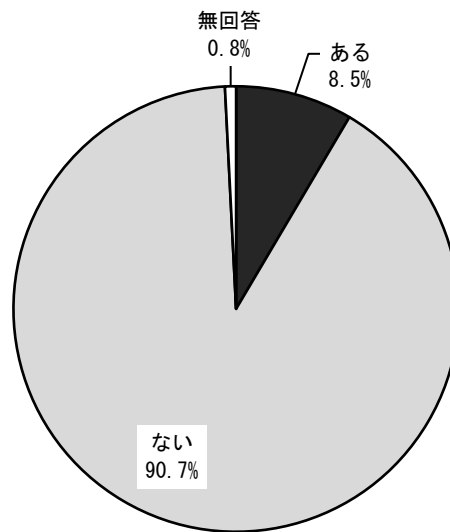
(SA) N=3,169



Q14 これまでに福祉・介護情報誌「Gentle」を見たことはありますか？(SA)

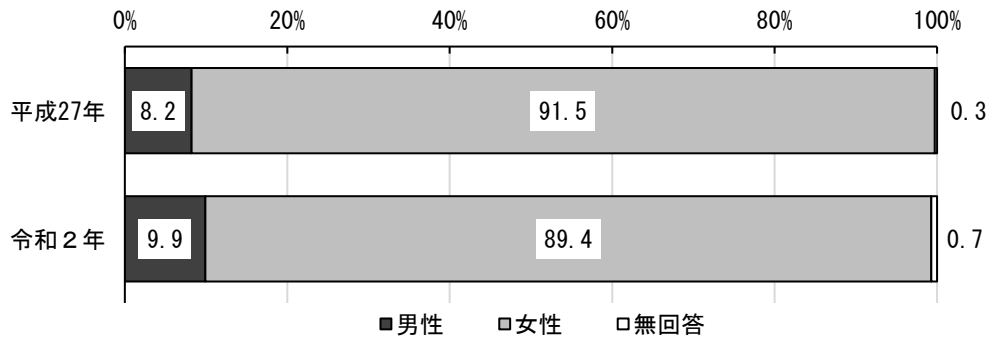
「ない」が90.7%を占めています。

(SA) N=3,169

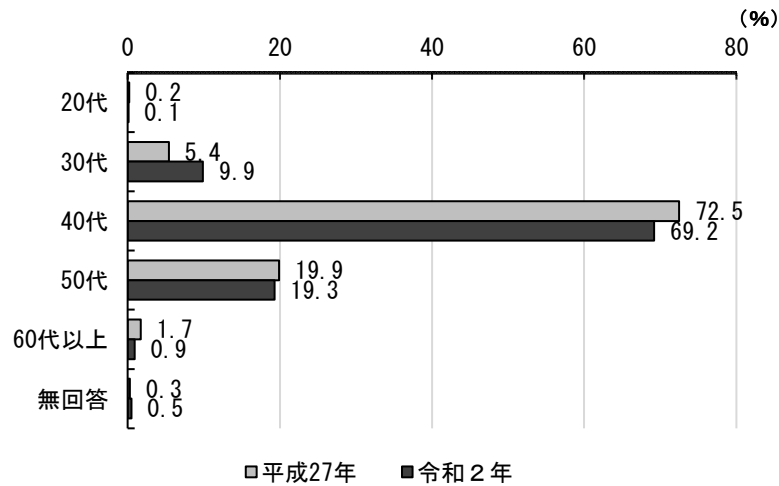


集計結果（保護者）【経年比較】

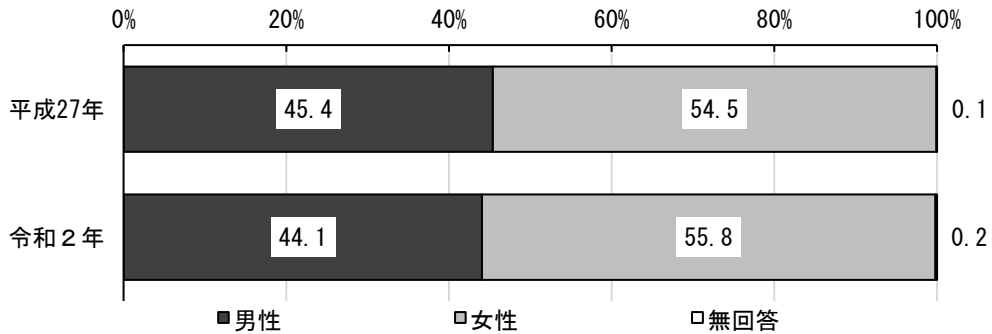
Q 1 あなたの性別を教えてください。(SA)



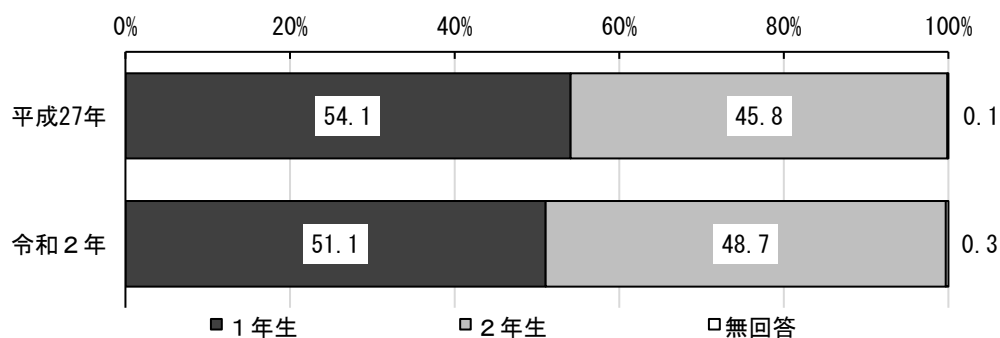
Q 2 あなたの年齢を教えてください。(SA)



Q 5 この調査用紙を持ち帰られたお子さんの性別を教えてください。(SA)

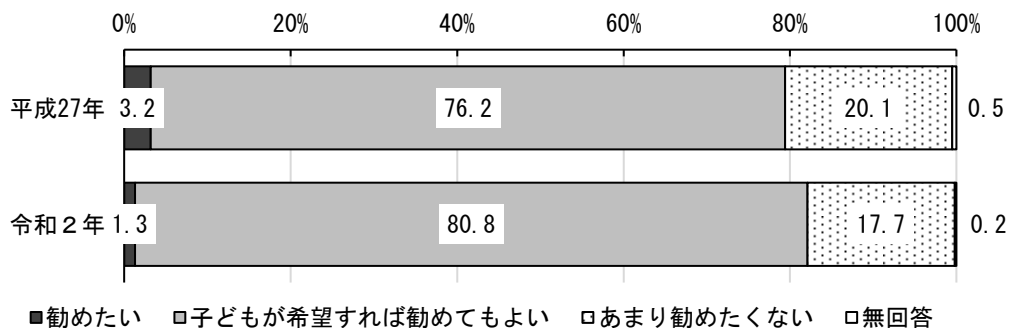


Q 6 この調査用紙を持ち帰られたお子さんの学年を教えてください。(SA)



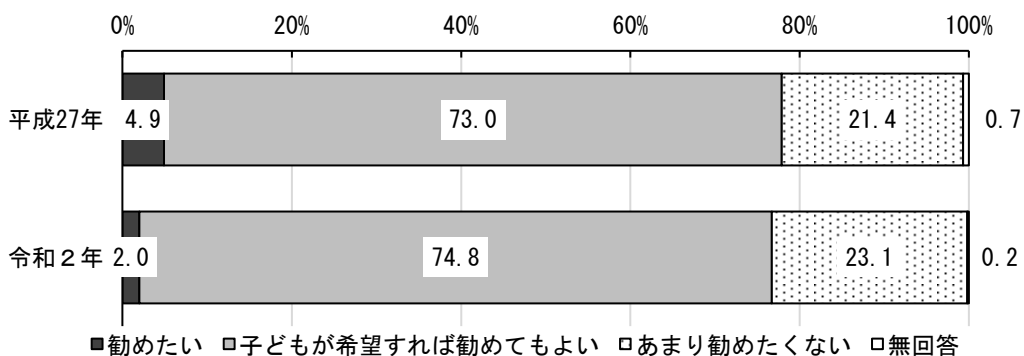
Q 7 お子さんに福祉・介護分野への進路を勧めますか。(SA)

令和2年の調査では「子どもが希望すれば勧めてもよい」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



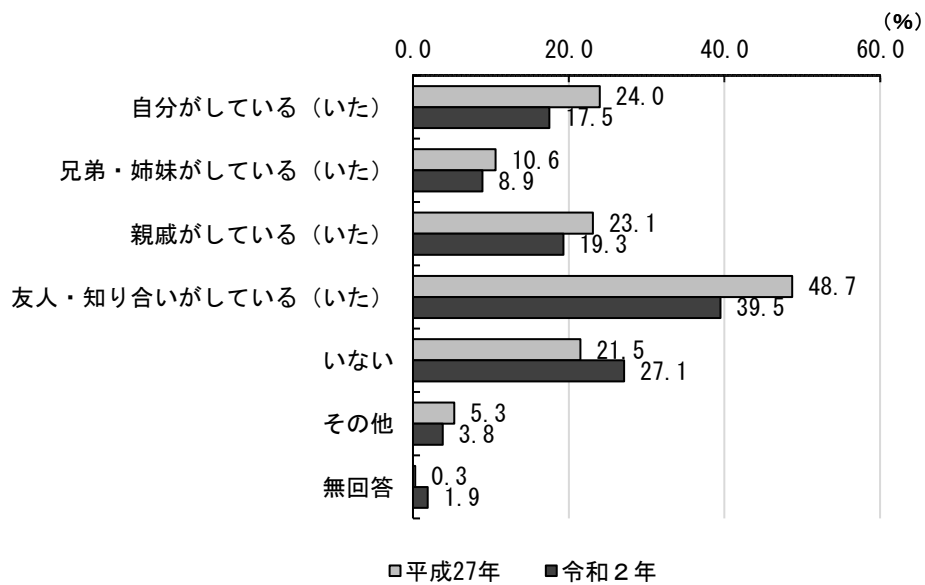
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



Q10 あなたの身近に、福祉や介護の仕事をしている、またはしていた人はいますか。(MA)

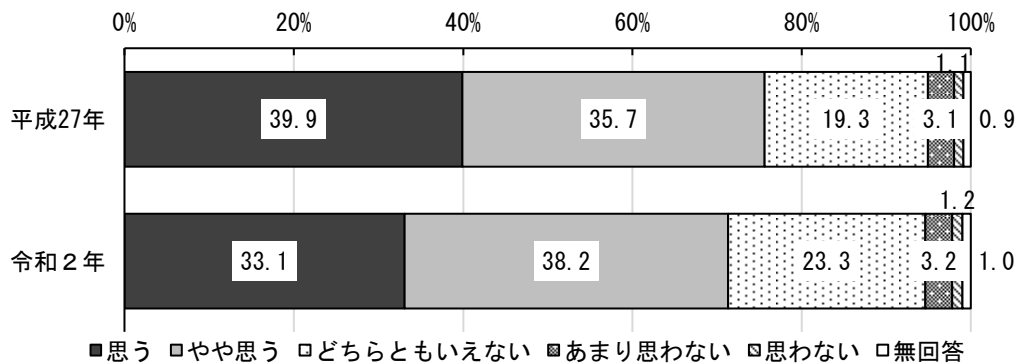
令和2年の調査では「いない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「自分がしている(いた)」「友人・知り合いがしている(いた)」「親戚がしている(いた)」の割合が減少しています。



Q11 「福祉や介護の仕事」について、どのようなイメージをお持ちですか。(SA)

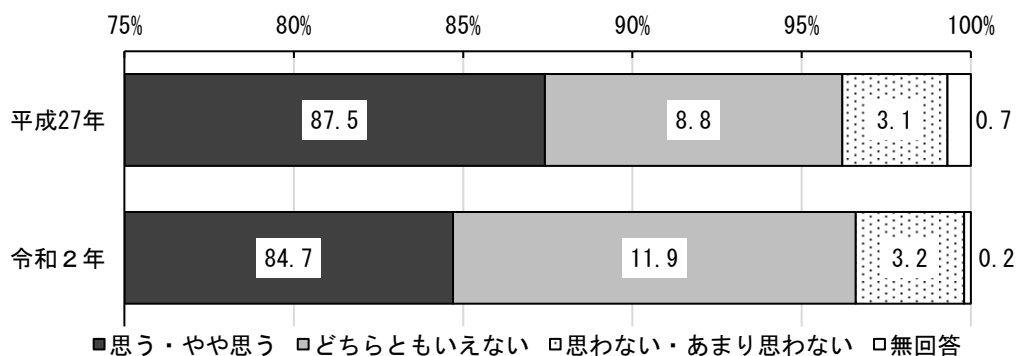
1 やりがい

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ減少しており、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



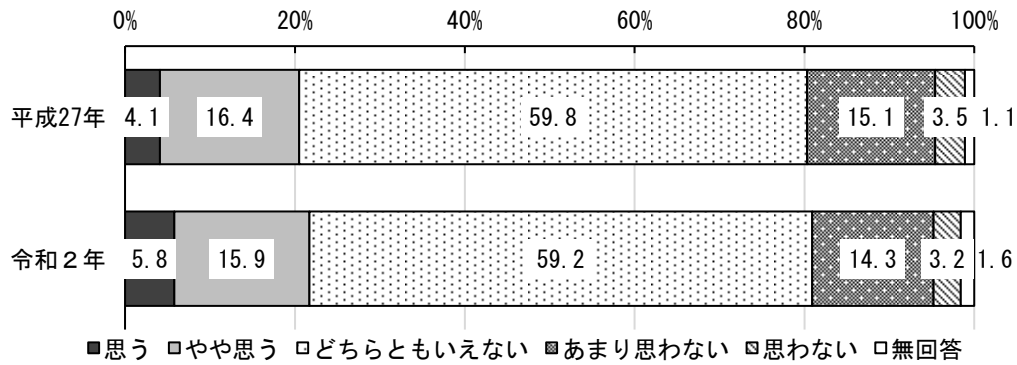
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



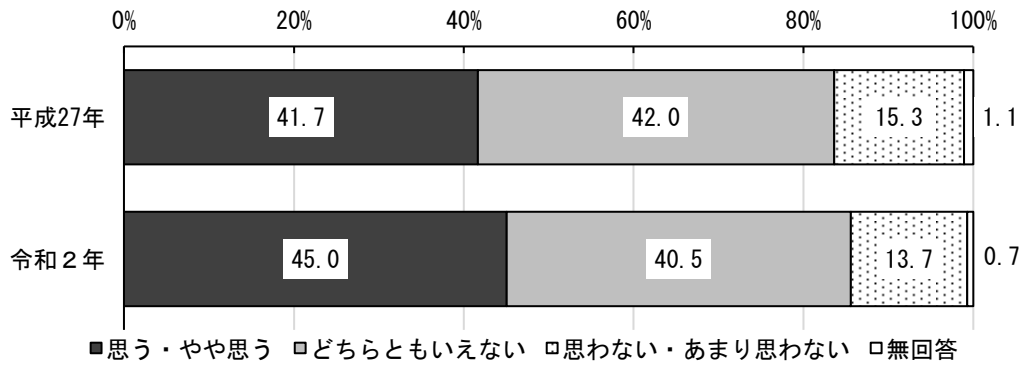
2 職場の雰囲気がよい

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



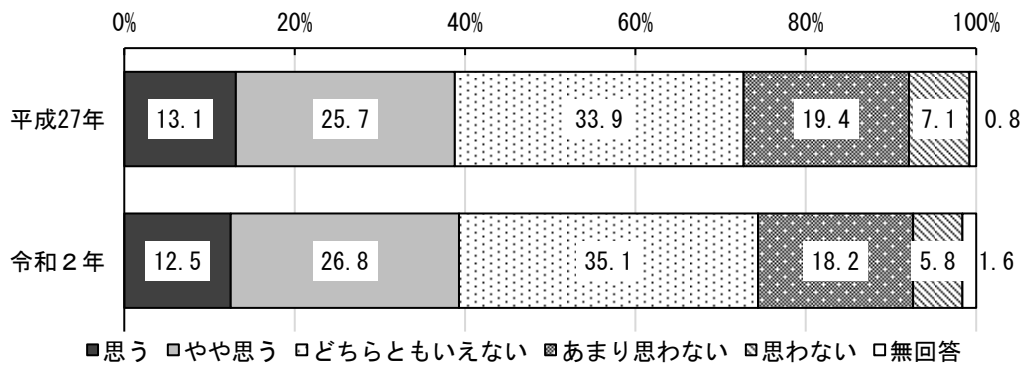
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「思う・やや思う」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



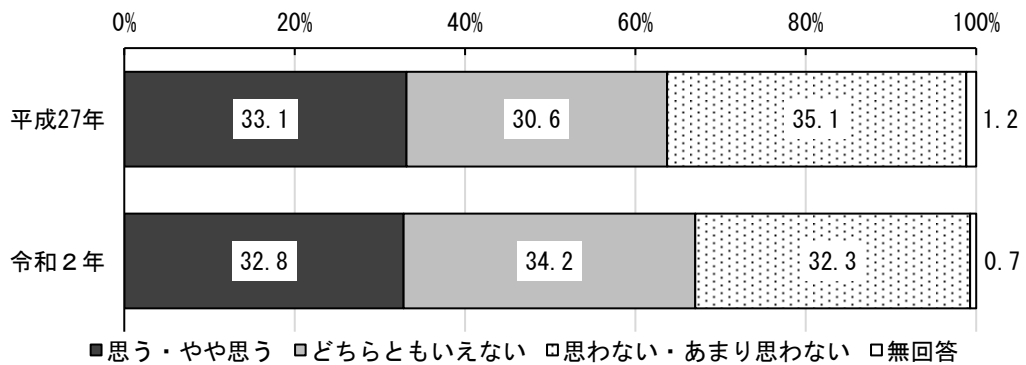
3 社会的な評価が高い

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



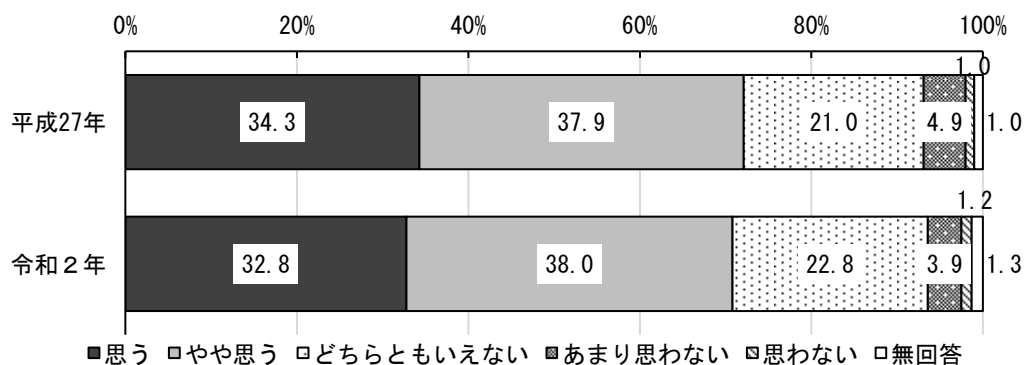
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



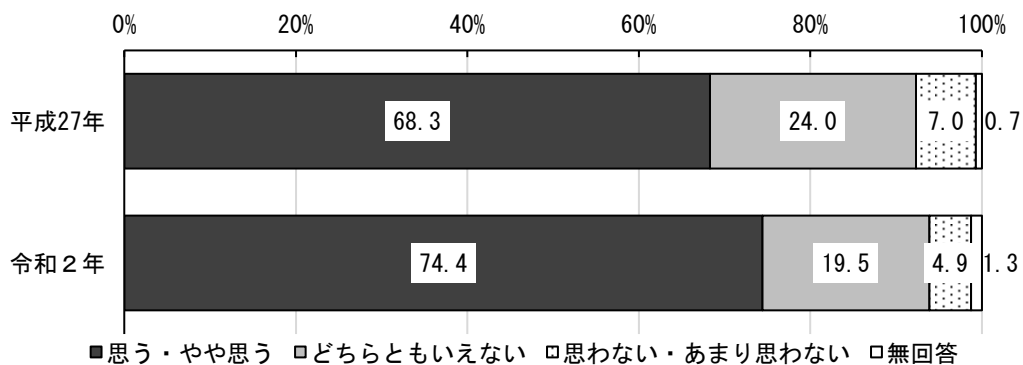
4 就職先に困らない

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



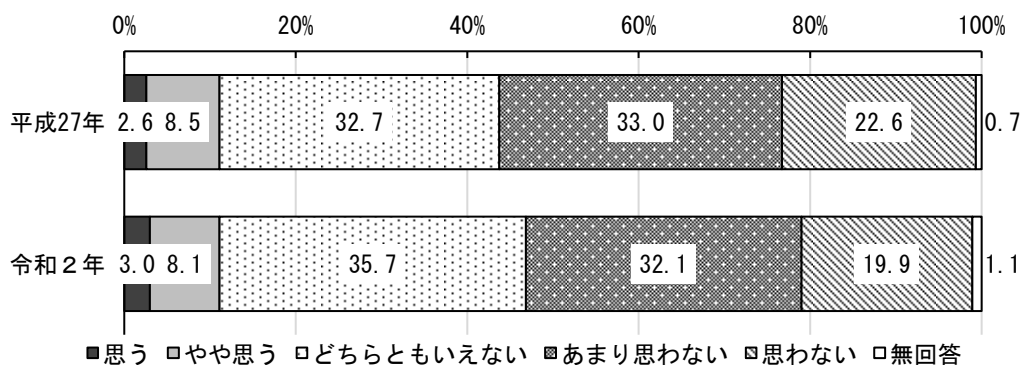
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「思う・やや思う」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



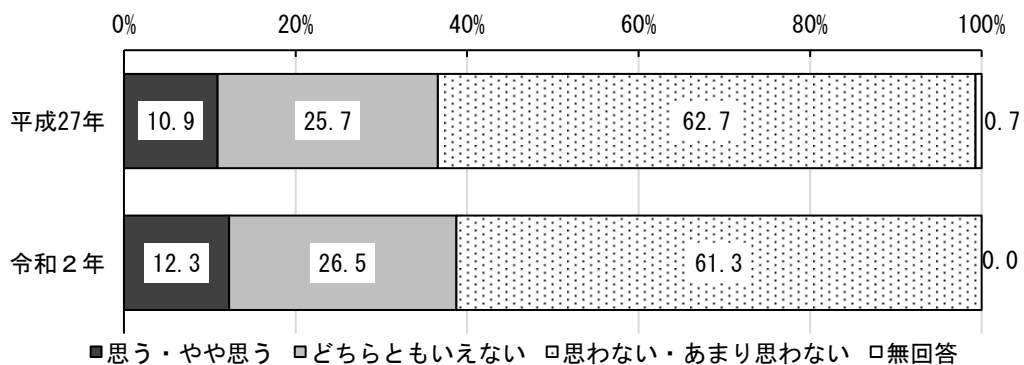
5 給料の条件がよい

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



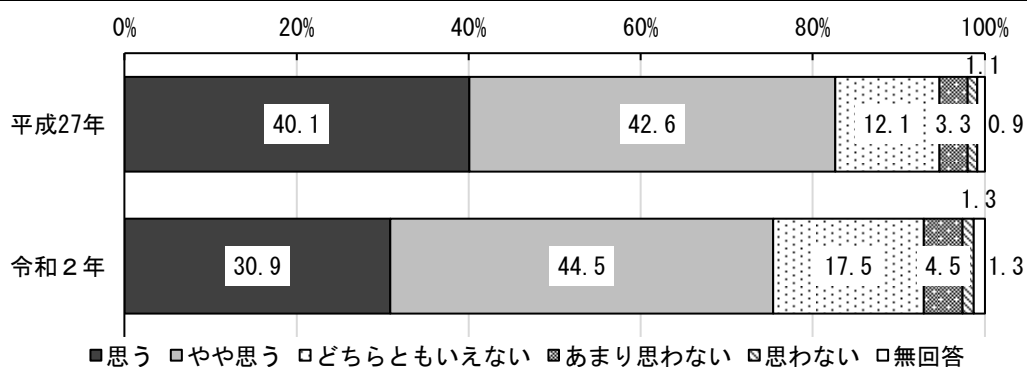
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査と平成27年の調査で変化はみられません。



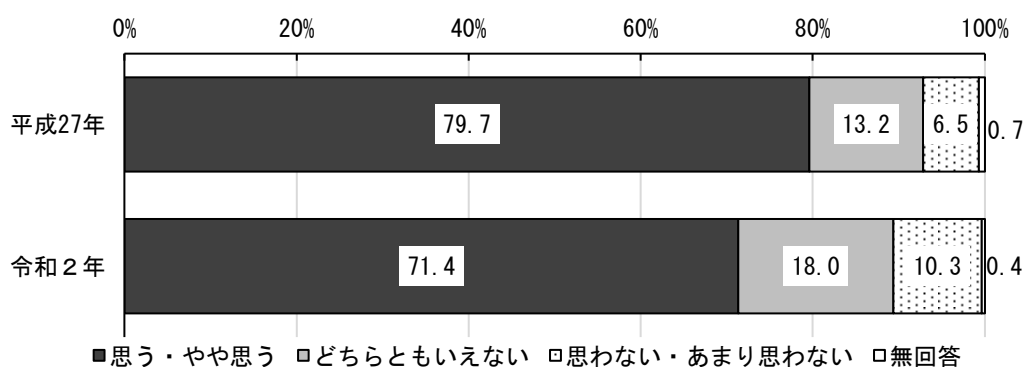
6 資格や専門性がいさせる

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ減少しており、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



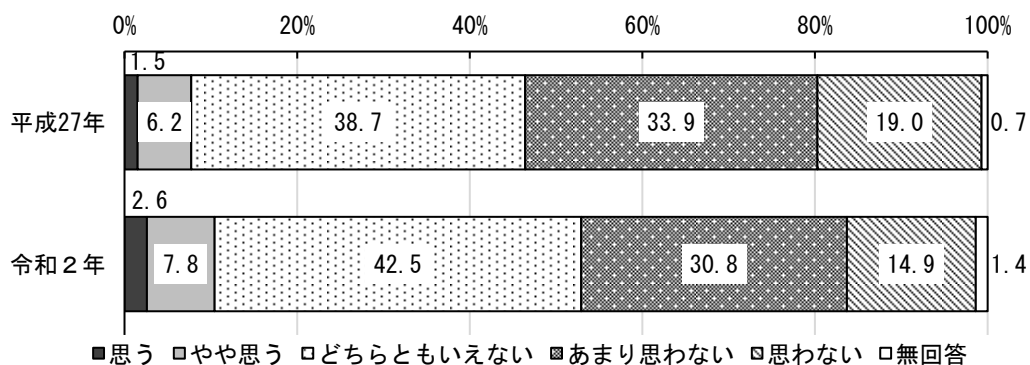
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「どちらともいえない」「思わない・あまり思わない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



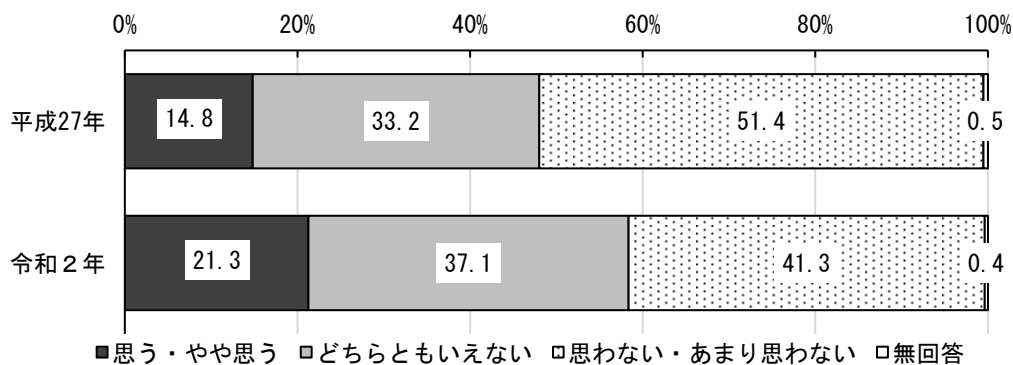
7 勤務時間等の条件がよい

令和2年の調査では「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ減少しており、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



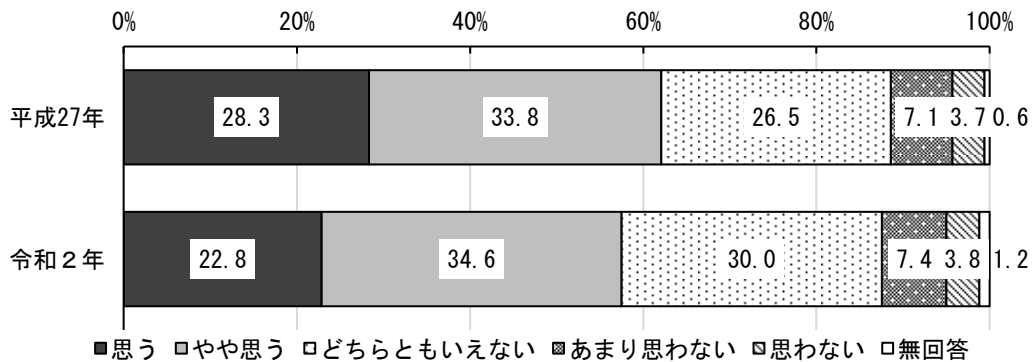
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「思う・やや思う」「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



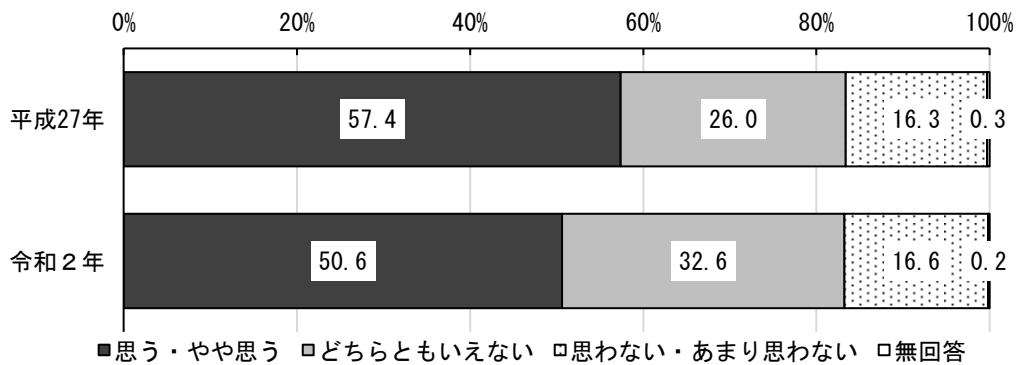
8 将来性がある

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ減少しており、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



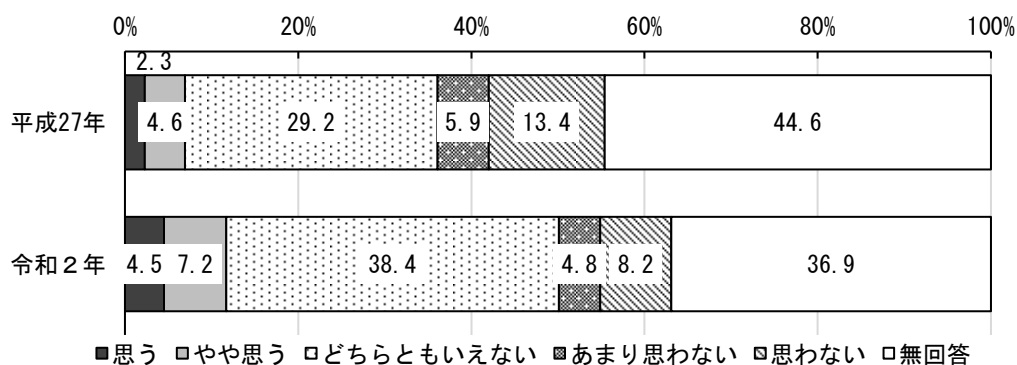
〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



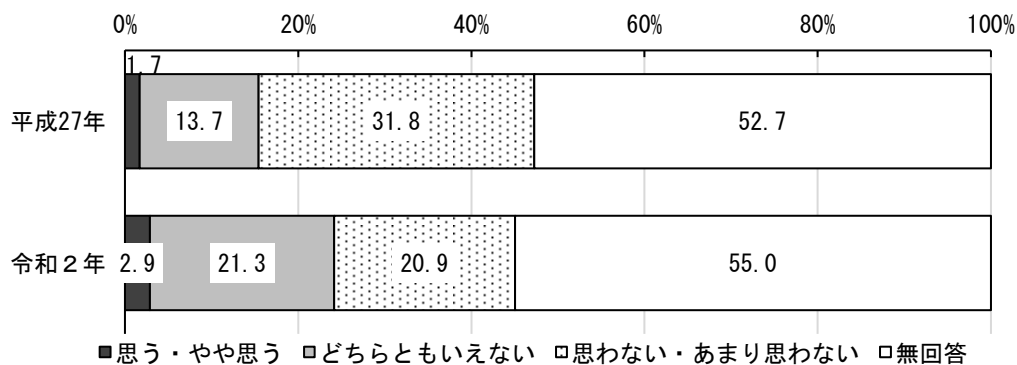
9 わからない

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「どちらともいえない」の割合も増加しています。



〈自分が福祉や介護の仕事をしている（いた）人の経年比較〉

令和2年の調査では「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しています。

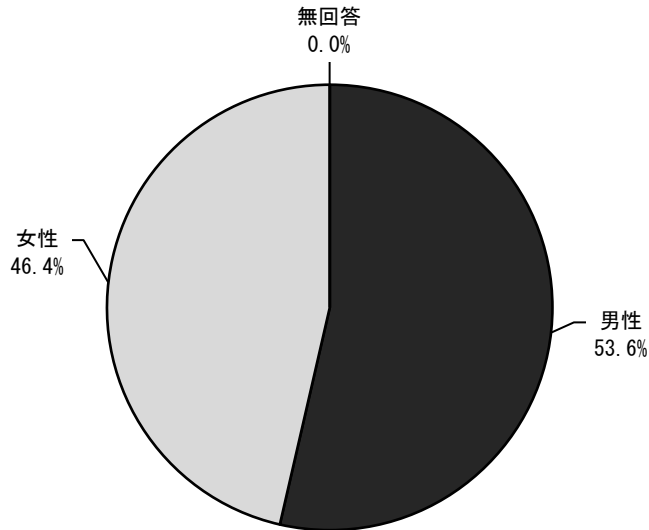


集計結果（教員）

Q 1 あなたの性別を教えてください。(SA)

「男性」が 53.6%, 「女性」が 46.4%となっています。

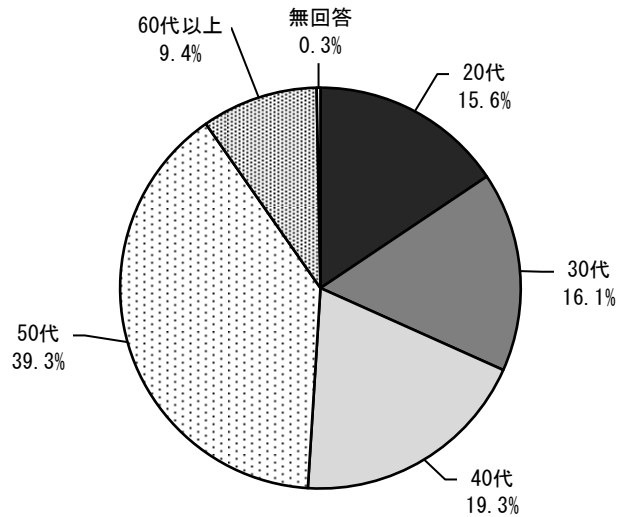
(SA) N=384



Q 2 あなたの年齢を教えてください。(SA)

「50代」が 39.3%, 「40代」が 19.3%, 「30代」が 16.1%となっています。

(SA) N=384



〈男女別のクロス集計〉

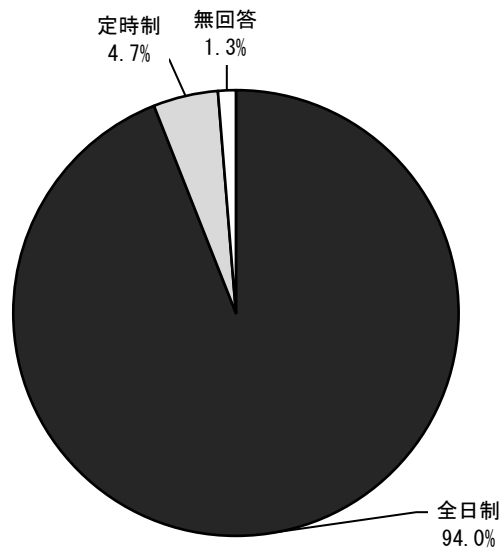
男性, 女性ともに「50代」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全体	384 100.0	60 15.6	62 16.1	74 19.3	151 39.3	36 9.4	1 0.3
男性	206 100.0	21 10.2	39 18.9	28 13.6	89 43.2	29 14.1	-
女性	178 100.0	39 21.9	23 12.9	46 25.8	62 34.8	7 3.9	1 0.6

Q3 あなたの勤務されている課程を教えてください。(SA)

「全日制」が94.0%を占めています。

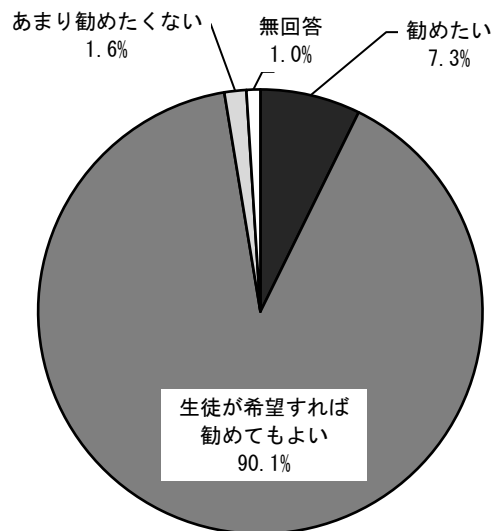
(SA) N=384



Q5 生徒に福祉・介護分野への進路を勧めたいと思いますか。(SA)

「生徒が希望すれば勧めてもよい」が90.1%を占めています。

(SA) N=384



〈年代別のクロス集計〉

どの年代においても「生徒が希望すれば進めてもよい」の割合が高くなっており、年代による差はみられません。

	合計	勧めたい	生徒が希望すれば勧めてもよい	あまり勧めたくない	無回答
上段:度数 下段:%					
全体	384 100.0	28 7.3	346 90.1	6 1.6	4 1.0
20代	60 100.0	4 6.7	55 91.7	-	1 1.7
30代	62 100.0	3 4.8	56 90.3	2 3.2	1 1.6
40代	74 100.0	6 8.1	66 89.2	1 1.4	1 1.4
50代	151 100.0	13 8.6	136 90.1	2 1.3	-
60代以上	36 100.0	2 5.6	32 88.9	1 2.8	1 2.8

Q6 Q5で「1. 勧めたい」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。(FA)

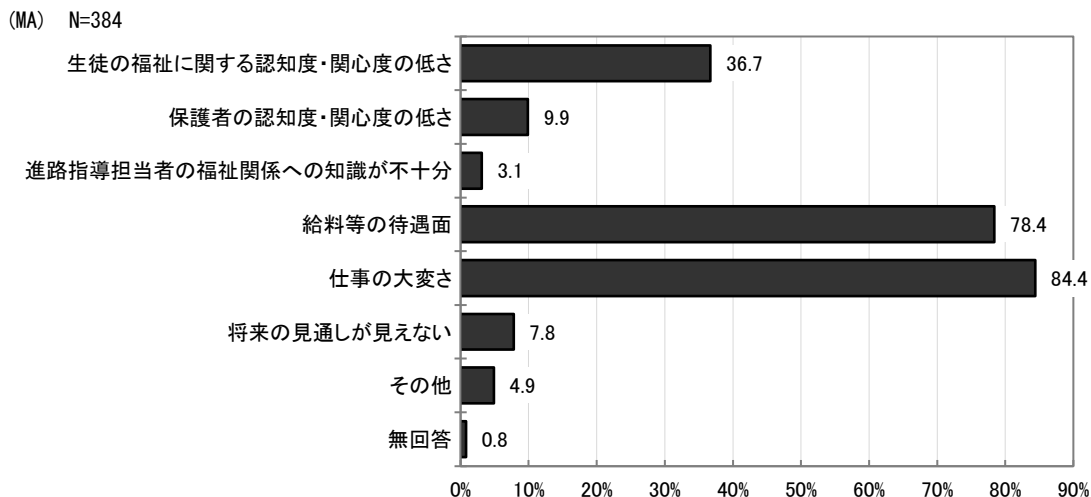
「勧めたい」理由	類似回答数
必要とされる仕事なので	13
やりがいのある仕事	7
学んだことが活かせるから	7
クラスに介護、福祉系の進路に進みたい生徒がいるから・希望者が多いから	4
重要であるから	4
しっかり考えて就職させれば離職率も低い	1

Q7 Q5で「3. あまり勧めたくない」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。(FA)

「あまり勧めたくない」理由	類似回答数
給料など待遇面が悪過ぎる・給料が安い	4
重労働	3
精神的にも大変	1

Q 8 全国的に福祉関係へ進学・就職希望が少ない傾向にあります。その理由として考えられることは何だと思えますか。(MA)

「仕事の大変さ」が 84.4%、「給料等の待遇面」が 78.4%で群を抜いて高くなっています。「生徒の福祉に関する認知度・関心度の低さ」が 36.7%で続いています。

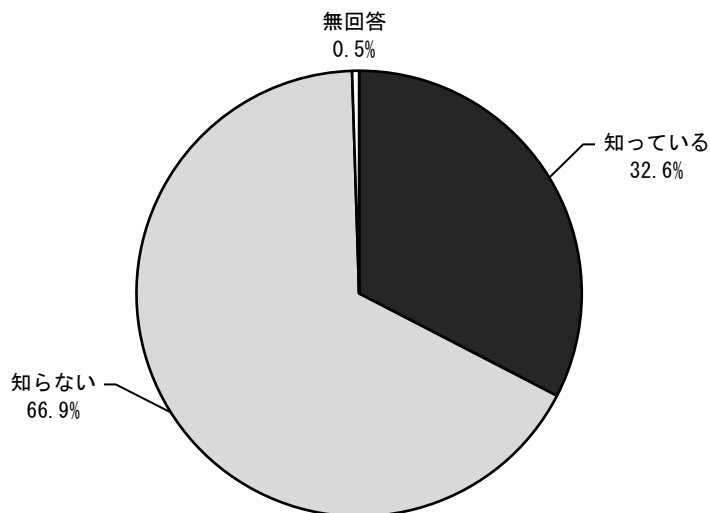


その他(特筆すべき理由があればお聞かせください)	類似回答数
仕事の大変さ(仕事内容の高度さ・ストレス・夜勤等)	7
人気がない	2
低給料	4
進路指導も勧めてはいないから	1
障がい者などへの理解や認知度が低い	1
進学しなくても福祉関係に就職できるから	1
医療福祉系へ希望する生徒は大学へ進学して資格を取って、看護師、理学療法士、臨床検査技師を考える生徒が多い	1
実際はそうではないが、やはり一般認知として「介護士は大変、給料が高くない」というイメージが先行しているように感じる	1
少ない傾向であることを知らなかった	1
福祉に関する最新の情報(1～6において)がわからない	1

Q9 介護福祉士養成校の学費などを貸し付ける制度（介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金貸付事業）を知っていますか？(SA)

「知らない」が66.9%を占めています。

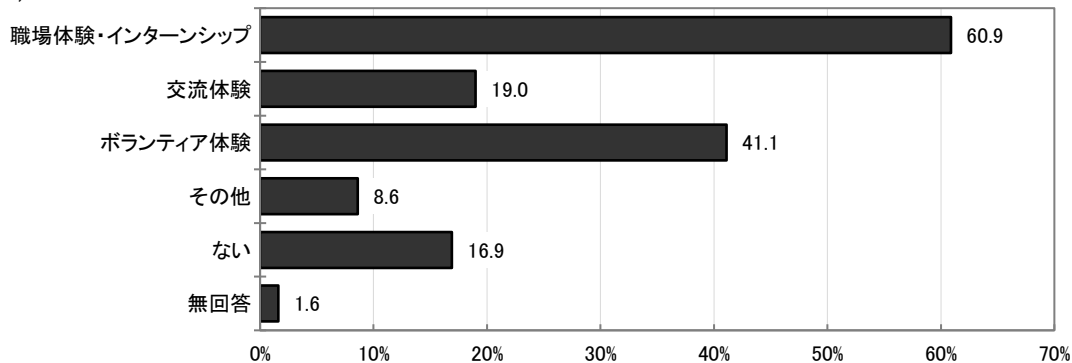
(SA) N=384



Q10 生徒が福祉・介護の仕事をみたり体験する機会がありますか？(MA)

「職場体験・インターンシップ」が60.9%で最も高くなっています。次いで「ボランティア体験」が41.1%、「交流体験」が19.0%で続いています。

(MA) N=384



その他	類似回答数
授業	11
アルバイト	2
わからない	2
介護職員初任者研修	1
介護体験の案内があった場合に紹介	1
企業見学	1
講演会	1
母の仕事関係	1

〈生徒に福祉・介護分野への進路を勧める意向別のクロス集計〉

勧めたいと考えている人では「ボランティア体験」の割合が他の意向の人と比べて高くなっています。

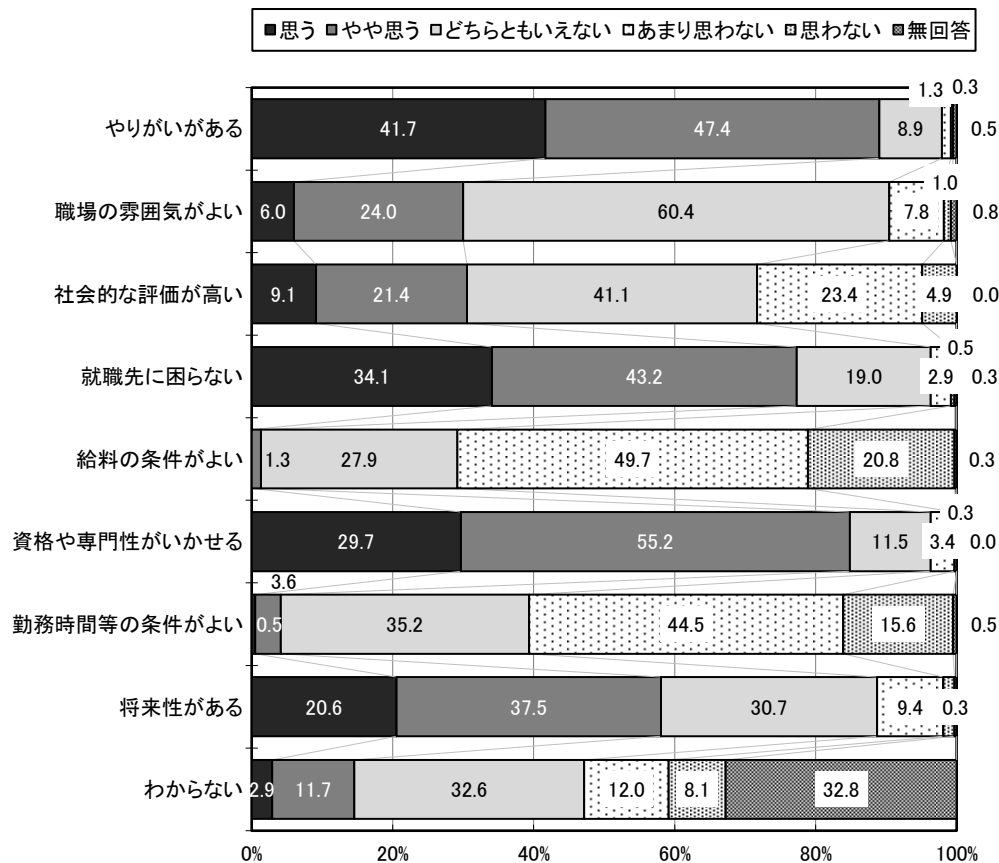
	合計	職場体験・インターシップ	交流体験	ボランティア体験	その他	ない	無回答
上段:度数 下段:%							
全体	384 100.0	234 60.9	73 19.0	158 41.1	33 8.6	65 16.9	6 1.6
勧めたい	28 100.0	19 67.9	6 21.4	16 57.1	8 28.6	-	2 7.1
生徒が希望すれば勧めてもよい	346 100.0	208 60.1	65 18.8	140 40.5	25 7.2	62 17.9	4 1.2
あまり勧めたくない	6 100.0	4 66.7	1 16.7	-	-	2 33.3	-

Q11 「福祉や介護の仕事」について、どのようなイメージをお持ちですか。(SA)

「思う」「やや思う」を合わせた割合が高い項目は、「やりがいがある」が 89.1%、「資格や専門性がいかせる」が 84.9%、「就職先に困らない」が 77.3%の順に高くなっています。

「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が高い項目は、「給料の条件がよい」が 70.5%、「勤務時間等の条件がよい」が 60.1%と高くなっています。

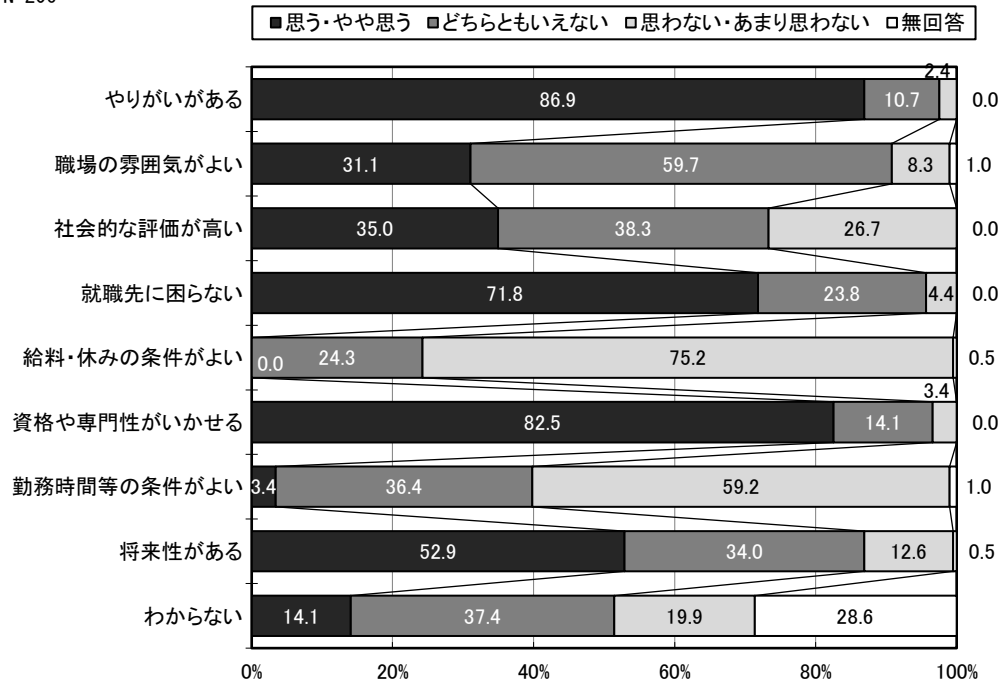
N=384



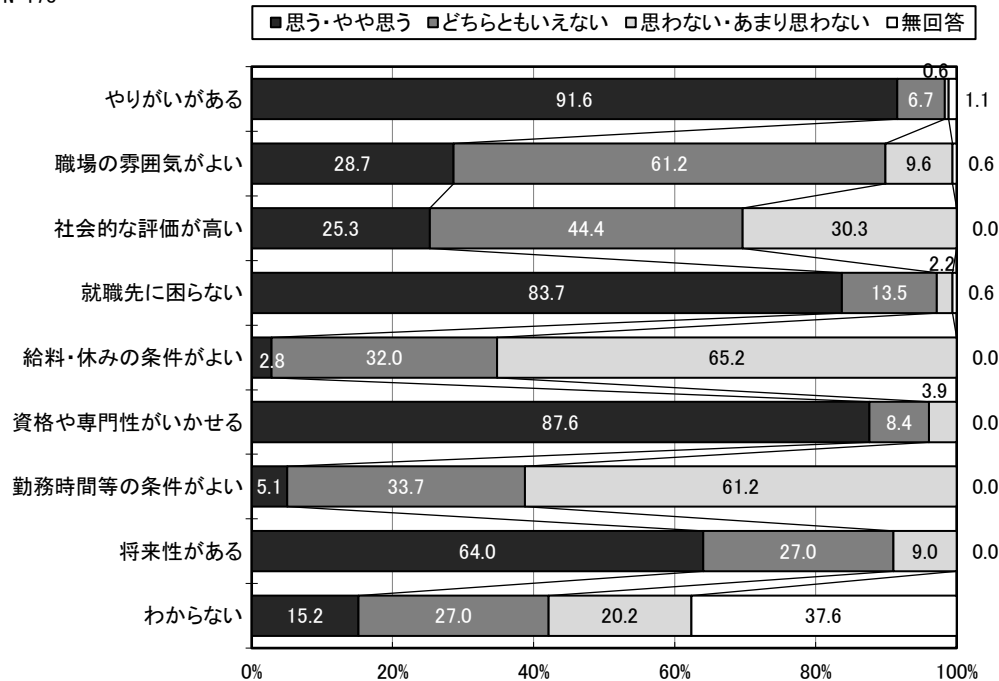
〈男女別のクロス集計〉

女性の「やりがいがある」「就職先に困らない」「資格や専門性がいかせる」「将来性がある」について「思う・やや思う」の割合が男性と比べて高くなっています。

【男性】 N=206



【女性】 N=178

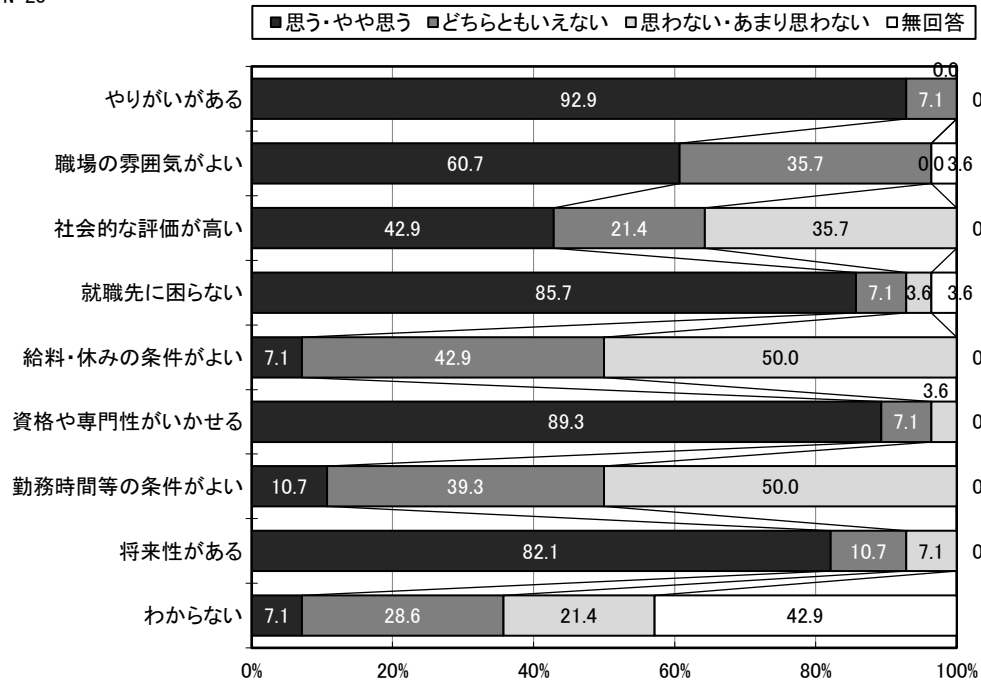


〈生徒に福祉・介護分野への進路を勧める意向別のクロス集計〉

勧めたいと考えている人では各イメージについて「思う・やや思う」の割合が生徒が希望すれば勧めてもよいの人と比べて高くなっています。

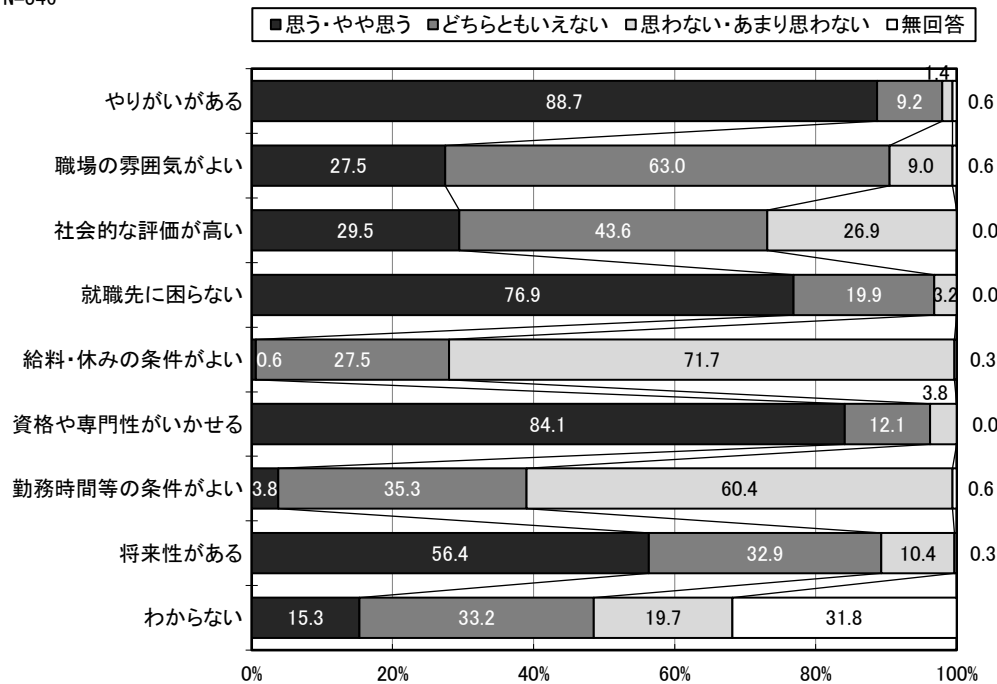
【勧めたい】

N=28



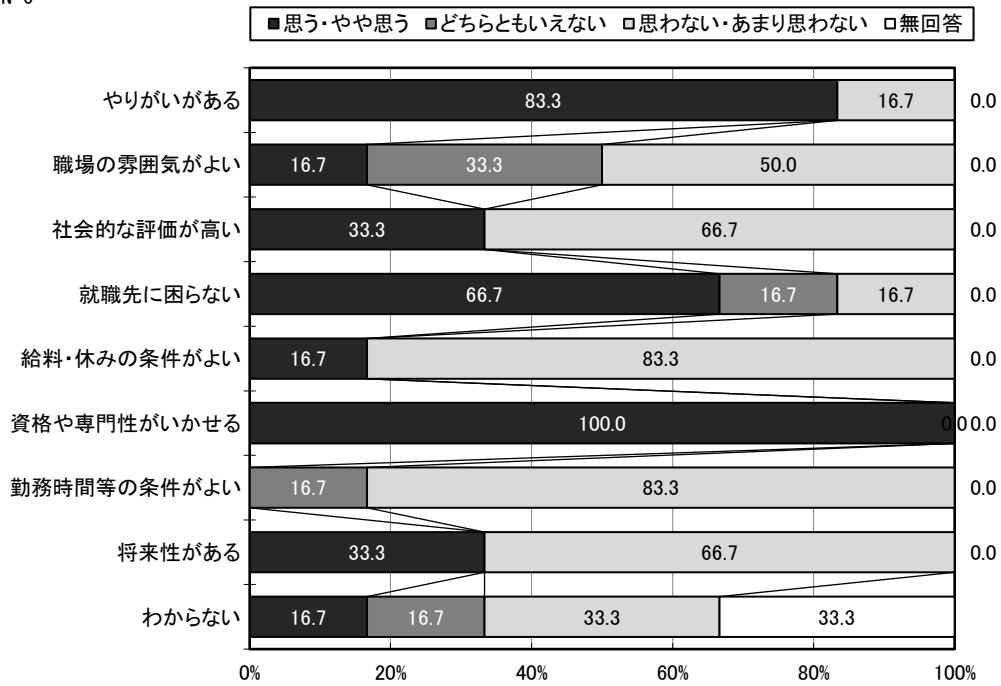
【生徒が希望すれば勧めてもよい】

N=346



【あまり勧めたくない】

N=6



Q11⑩ その他 福祉・介護の仕事と聞いてイメージすることを自由に記入してください。
(FA)

【自由回答】	類似回答数
大変な仕事・職場	21
重労働・肉体労働・3K	14
必要・需要がある仕事・なくてはならない職場	14
給料が仕事内容に見合わない・給与面や勤務条件など待遇面で優遇されていない	11
体力が必要	10
大切な仕事・重要な仕事	9
体力と精神力が必要・身体的、精神的負担がある	7
今後さらに必要とされる仕事や分野	6
国や行政からのバックアップが少ない	5
待遇がもっと改善されるべき・もっと高給であるべき	4
社会的評価や待遇が不当に低い	3
忙しそう	2
給与などが低い	2
施設によって業務内容に幅があるようなイメージ	2
人手不足	2
明るく本人、家族に声掛けをしてくれる。職場によって雰囲気が違うことがある。家族以上に連れ出してくれるところもある	1
あまり知識として情報が入らない為、しっかりとしたイメージを持つことはできない	1
ありがたい	1
意思を汲み取るのは難しそう	1
一度体験や利用者の方とのふれあいができると大変魅力を感じられる温かいものだと思う	1
命に係わる仕事内容	1
イメージのみが先行し、本当のやりがいや伝わっていない気がする。介護より看護の方が上とか平気で言う人がいるが、そもそも職種が違うという認識のないという人も多い。正しい知識の上で関わる必要があると思う。どうすれば改善できるのかは頭が痛い。できる範囲のことは行っているつもりである	1
イレギュラーなことが多い仕事である	1
お歳よりの方や若くても何らかの障がいを持った方たちの生活を楽しく過ごせるようお世話をするというイメージを持っている	1
外国人労働者の参入	1
介護疲れ	1
学力がない人でもできる(本当はそうではないと思うのだが、大学のレベルが高くないことや、親の世話で施設に行った時の対応などからそういうイメージを持ってしまう)	1
家族から感謝されるイメージ	1
看護師程の資格の優位性を感じない	1
看護と比べ給料が安く拘束時間が長い	1
教員免許取得の際、福祉施設で実習を行ったが、正直私には無理だと思った。ゴールがない仕事で本当にやさしい心がないとやっていけないイメージ。従事している方、志望している方には心から尊敬する	1
敬愛、慈悲の心が必要な仕事	1

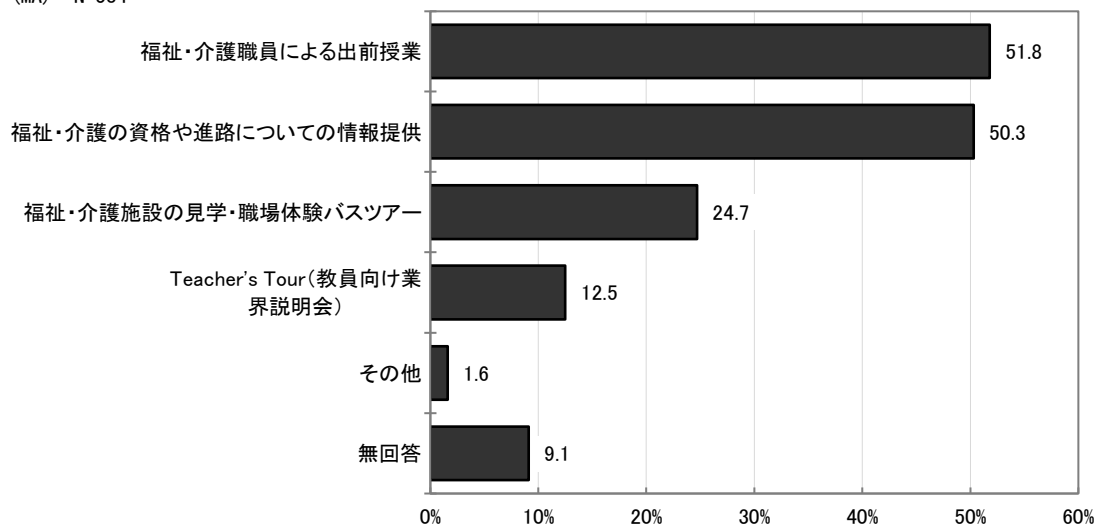
【自由回答】	類似回答数
結局他の職業でうまくいかない人(コミュニケーション能力などの欠如などで)が行きつく職業	1
現場に入って高卒で就職した生徒が資格がない為できない仕事, 制限をされるものがあることを知るなど, 漠然としたイメージで入ってから苦労しているように思う	1
高度な資格を持っていない方への待遇が良くない	1
高齢化が進む中, 「お年寄り」というイメージが強い	1
高齢化が進んでいるので就職先には困らない	1
高齢化社会を迎えた我が国において, 尊い職業であると思っている	1
高齢者, 障がい者など社会的弱者の生活の支援や社会生活上の交流を支えていく仕事。その為の必要な政策, 施策の要請や実施をしていく仕事	1
腰を痛める人が多い	1
コミュニケーション能力	1
コミュニケーションや実務に専門性が必要	1
これからますます高齢者が増えていくので, 人材が足りなくなるのでは	1
根気がとても必要	1
今後国際化にも対応する必要が生まれると思う	1
今後充実されないといけない仕事	1
今後地域活性化に欠かせない職業	1
資格については容易に取れるイメージがある(訪問介護など)	1
時間は不規則そう	1
従事者にとってはより厳しくなっていくイメージがある	1
十分な予算, 人材育成の為の支援が遅れている	1
障がい者支援(特に知的)に関する福祉, 介護の理解, 認知度の低さがある中で, それに携わっている方々の大変さとすばらしさ	1
条件や給料面を上げていくべきだと考える(休みの確保など)	1
少人数のホーム, 個室に住むような形態もある。祖母がかなりわがママを言っているようでそういうこともあった	1
職場で働かれている方は他人に勧めたいと思う仕事なのだろうか	1
新型コロナウイルス対策が大変そうだと思う	1
人物像がしっかりしていないと仕事としてやっていくのは難しいと思う	1
すべての人の幸せの基本が福祉の言葉に込められていると感じている	1
正解がわからない職業(認知症の方への対応など)	1
成長分野である	1
専門的知識をひけらかすソーシャルワーカーには辟易する	1
専門的な知識や技術が必要。人と接する仕事なので気も遣う	1
待遇面や職場実態で大変な面がありそうだ, というイメージがある	1
続けられるかどうかは同僚や上司の方によるところが大きいのではと想像している	1
哲学	1
なくなる職業ではない	1
入所している本人とその家族の話や心配なことを丁寧に聞いてくださり, とても相談しやすく安心した。また看護師の方とも連携を取ってくださり, 入所している人が笑顔で過ごすことができるよう気を配り, 対応をされていた。私は祖母が入所していた頃, 本当にお世話になった。「命」を預かる大変な仕事だと思うが, 私たち家族は心身共に助けられ支えられた	1

【自由回答】	類似回答数
入所者, その他の人との関係で精神的にしんどい。給料が安い	1
年齢を重ねると厳しくなるイメージ	1
母が世話になってある	1
福祉, 介護の職員が利用者さんに対して体罰を受けている, または逆などのイメージがある	1
保育同様, 責任に見合う賃金の保証がない	1
保険制度	1
本来, 人としての思いやりが必要	1

Q12 広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議等で実施している事業に興味のあるものや貴校で実施されたいと思われるものをすべて選んでください。(MA)

「福祉・介護職員による出前授業」が 51.8%, 「福祉・介護の資格や進路についての情報提供」が 50.3%で群を抜いて高くなっています。「福祉・介護施設の見学・職場体験バスツアー」が 24.7%で続いています。

(MA) N=384



その他	類似回答数
介護職員初任者研修に取り組んでいる	1
現場の方のぶっちゃけトーク	1
交流会(障がいを持っている人との)	1
なし。仕事内容をいくら知っても待遇が改善されないと生徒には勧めない	1

〈男女別のクロス集計〉

男性では「福祉・介護の資格や進路についての情報提供」「Teacher's Tour(教員向け業界説明会)」の割合が女性と比べて高くなっています。女性では「福祉・介護職員による出前授業」の割合が男性と比べて高くなっています。

	合計	福祉・介護職員による出前授業	福祉・介護の資格や進路についての情報提供	福祉・介護施設の見学・職場体験・バスツアー	Teacher's Tour(教員向け業界説明会)	その他	無回答
上段:度数 下段:%							
全体	384 100.0	199 51.8	193 50.3	95 24.7	48 12.5	6 1.6	35 9.1
男性	206 100.0	104 50.5	108 52.4	50 24.3	30 14.6	3 1.5	15 7.3
女性	178 100.0	95 53.4	85 47.8	45 25.3	18 10.1	3 1.7	20 11.2

〈生徒に福祉・介護分野への進路の推薦意向別のクロス集計〉

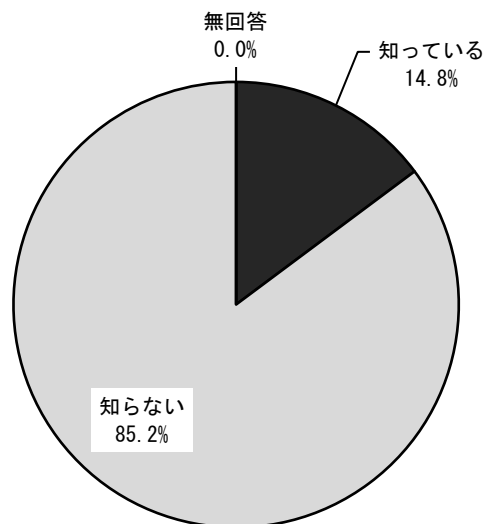
勧めたいと考えている人では「福祉・介護職員による出前授業」「Teacher's Tour(教員向け業界説明会)」の割合が生徒が希望すれば勧めてもよいと考えている人と比べて高くなっています。

	合計	福祉・介護職員による出前授業	福祉・介護の資格や進路についての情報提供	福祉・介護施設の見学・職場体験バスツアー	Teacher's Tour(教員向け業界説明会)	その他	無回答
上段:度数 下段:%							
全体	384 100.0	199 51.8	193 50.3	95 24.7	48 12.5	6 1.6	35 9.1
勧めたい	28 100.0	22 78.6	15 53.6	6 21.4	7 25.0	-	2 7.1
生徒が希望すれば勧めてもよい	346 100.0	174 50.3	176 50.9	88 25.4	41 11.8	4 1.2	31 9.0
あまり勧めたくない	6 100.0	2 33.3	2 33.3	-	-	1 16.7	1 16.7

Q13 県内の優良な法人を2段階で認証している「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マークを知っていますか？(SA)

「知らない」が85.2%を占めています。

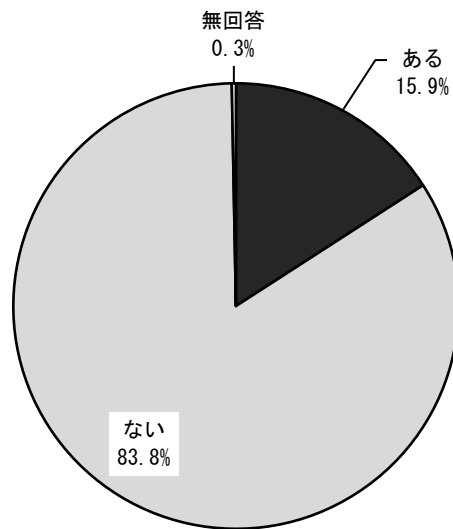
(SA) N=384



Q14 これまでに福祉・介護情報誌「Gentle」を見たことはありますか？(SA)

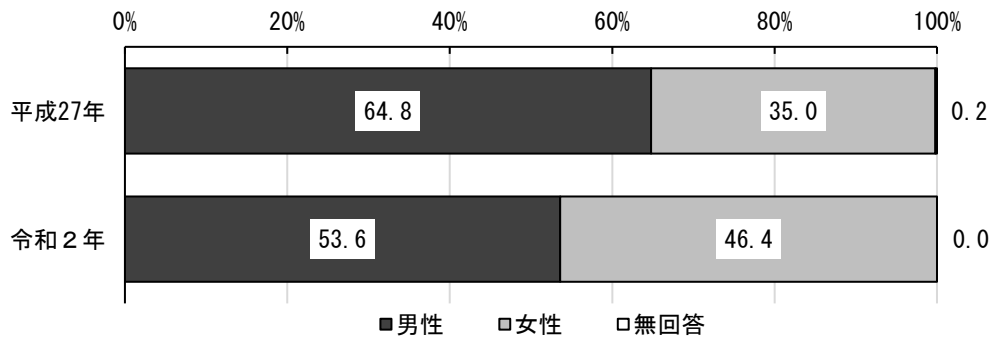
「ない」が83.8%を占めています。

(SA) N=384

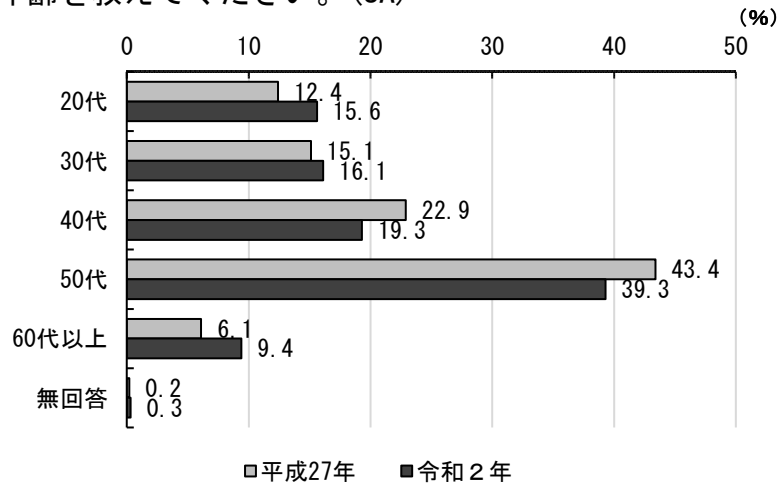


集計結果（教員）【経年比較】

Q 1 あなたの性別を教えてください。(SA)

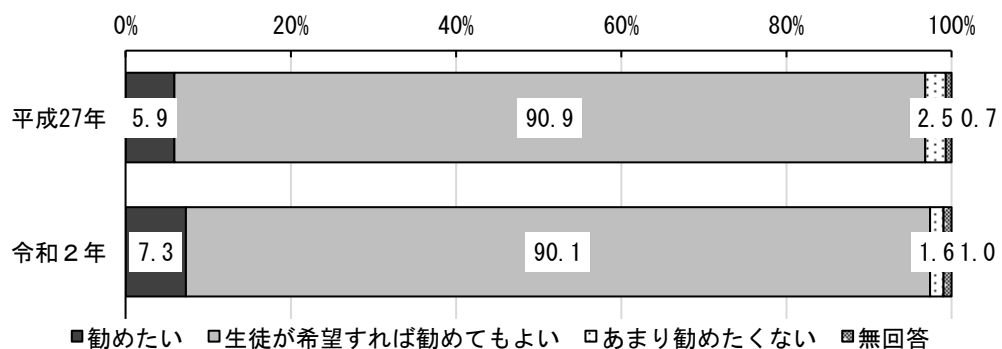


Q 2 あなたの年齢を教えてください。(SA)



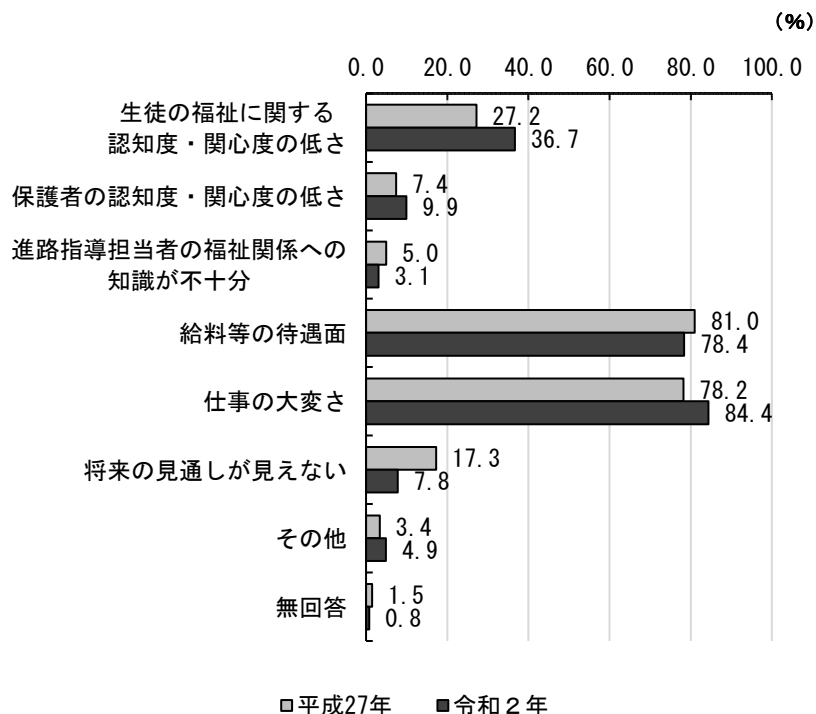
Q 5 生徒に福祉・介護分野への進路を勧めたいと思いますか。(SA)

令和2年の調査と平成27年の調査で大きな変化はみられません。



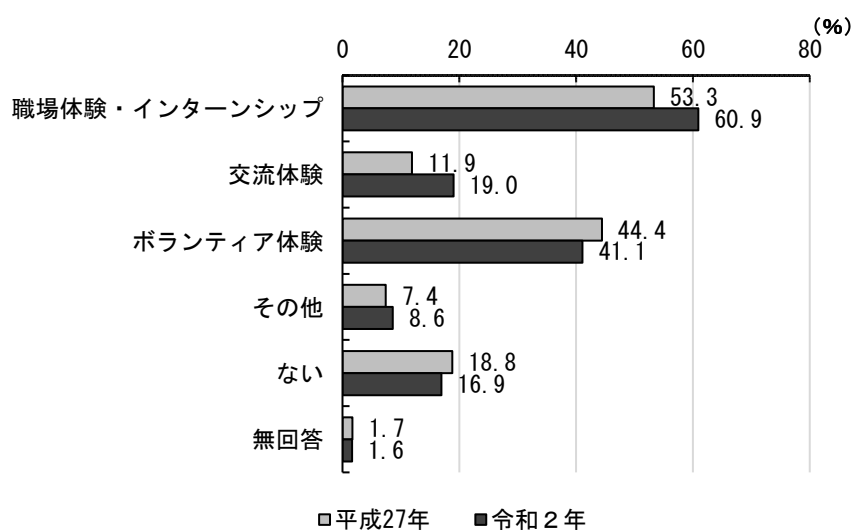
Q 8 全国的に福祉関係へ進学・就職希望が少ない傾向にあります。その理由として考えられることは何だと思えますか。(MA)

令和2年の調査では「生徒の福祉に関する認知度・関心度の低さ」「仕事の大変さ」の割合が平成 27 年の調査と比べ増加しており、「将来の見通しが見えない」の割合が減少しています。



Q10 生徒が福祉・介護の仕事をみたり体験する機会がありますか？(MA)

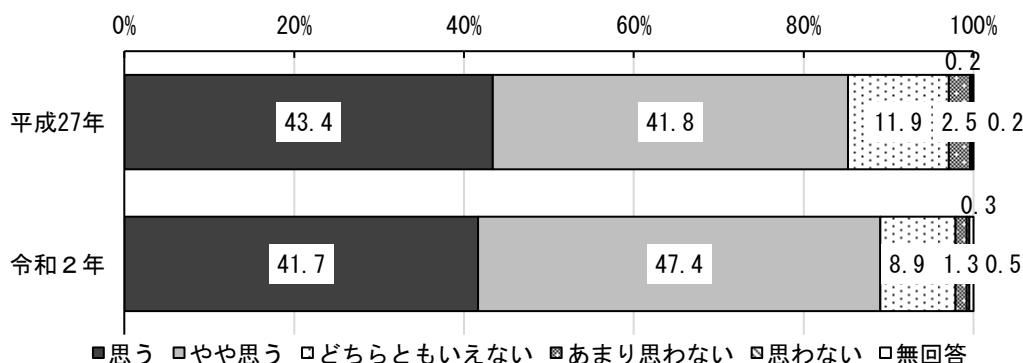
令和2年の調査では「職場体験・インターンシップ」「交流体験」の割合が平成 27 年の調査と比べ増加しています。



Q11 「福祉や介護の仕事」について、どのようなイメージをお持ちですか。(SA)

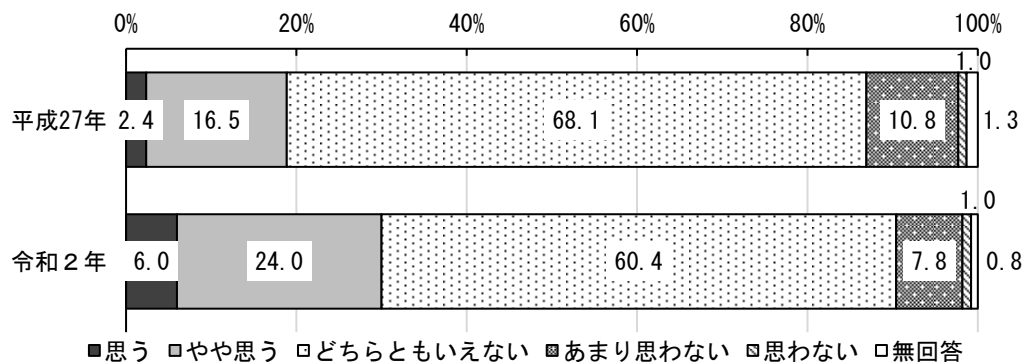
【やりがい】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



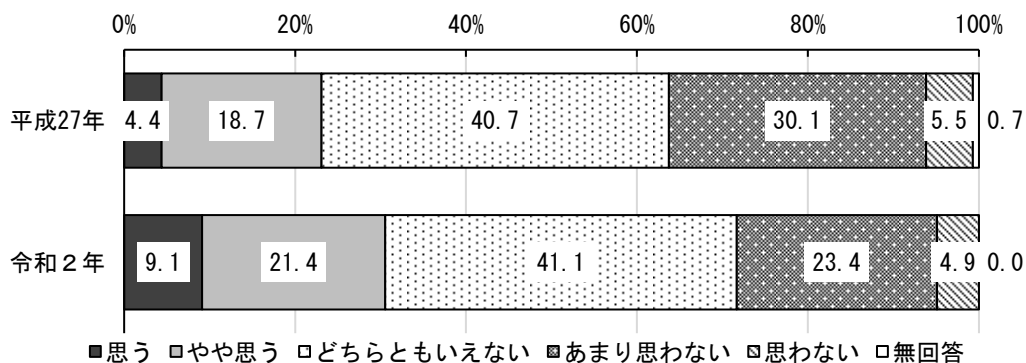
【職場の雰囲気】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



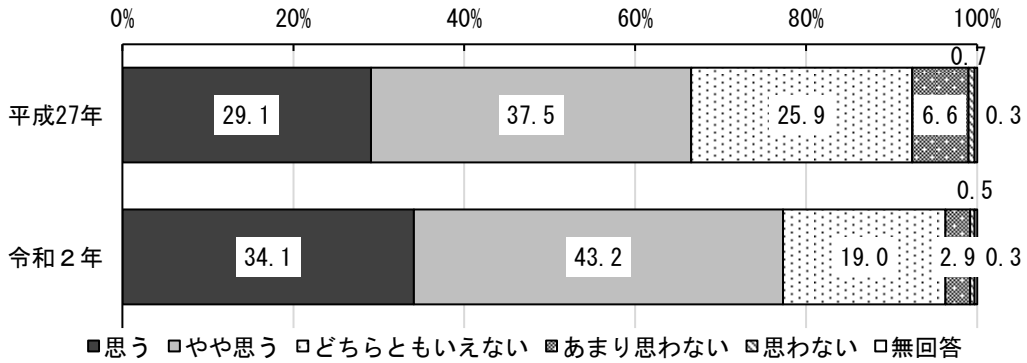
【社会的な評価が高い】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



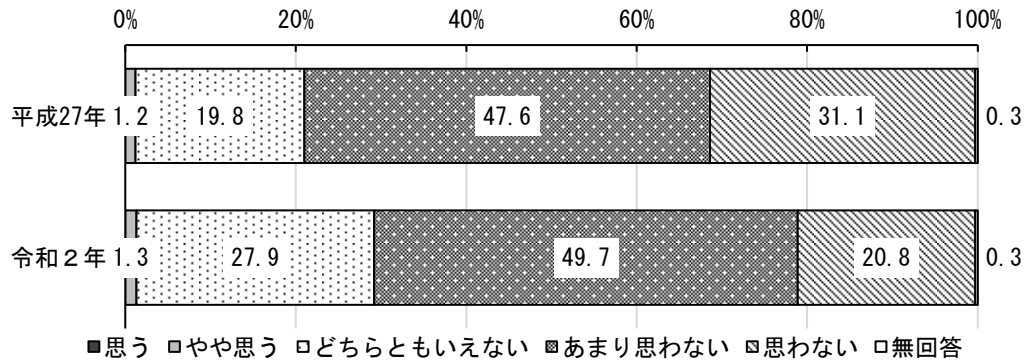
【就職先に困らない】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



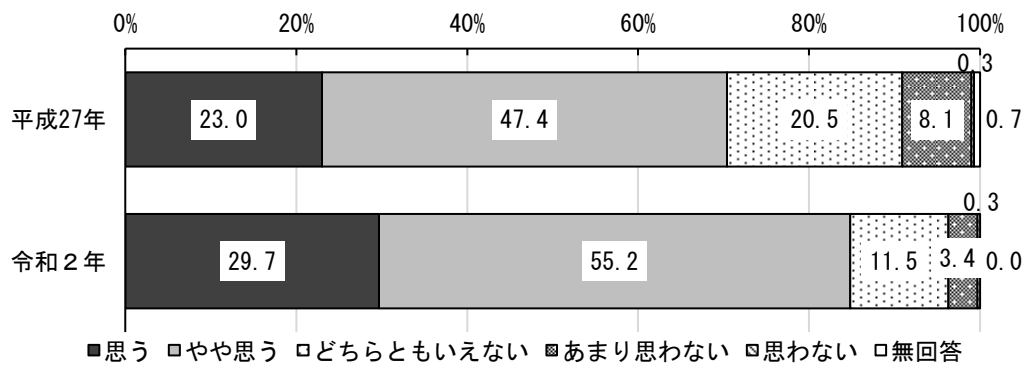
【給料の条件がよい】

令和2年の調査では「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が減少しています。



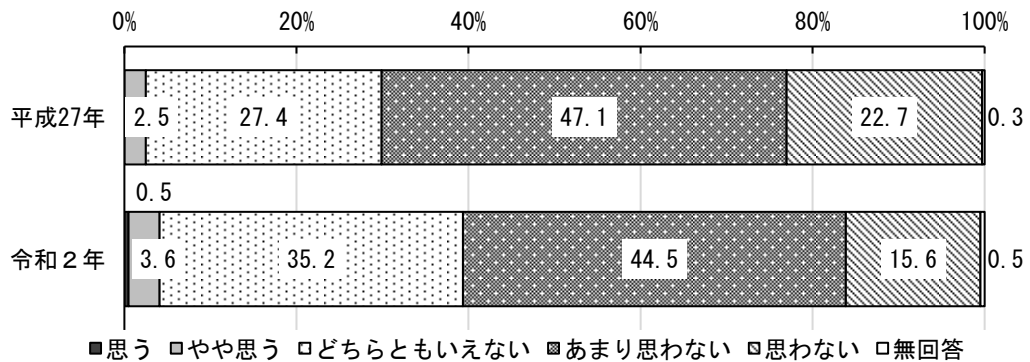
【資格や専門性がいかせる】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



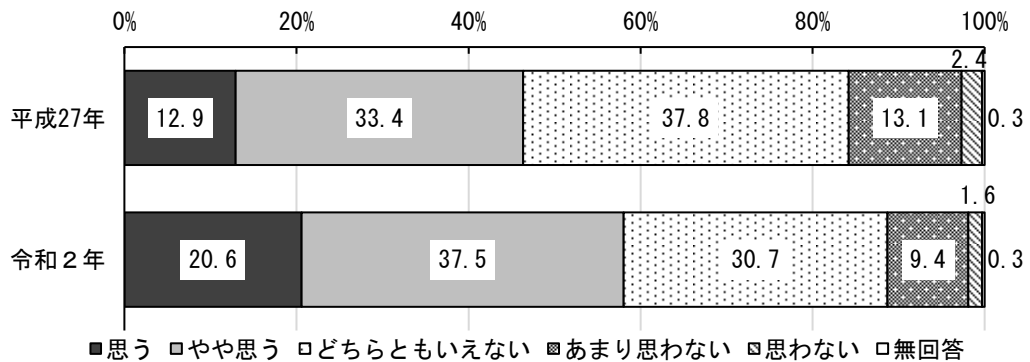
【勤務時間等の条件がよい】

令和2年の調査では「どちらともいえない」の割合が平成27年の調査と比べ増加しており、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が減少しています。



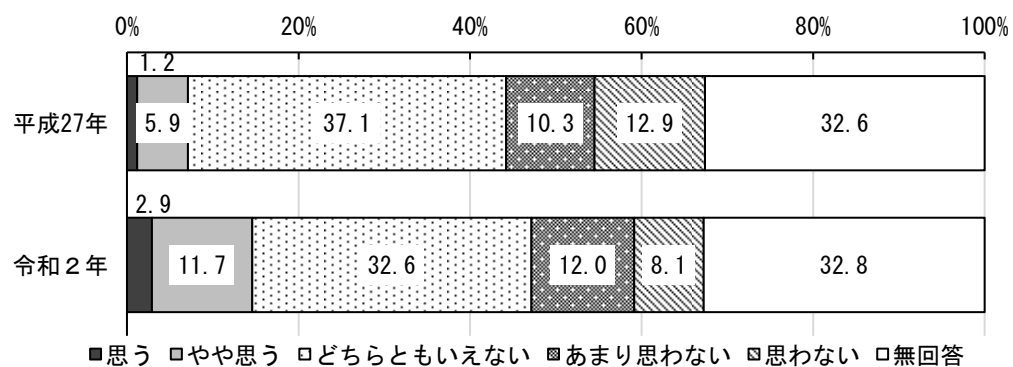
【将来性がある】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。



【わからない】

令和2年の調査では「思う」「やや思う」を合わせた割合が平成27年の調査と比べ増加しています。

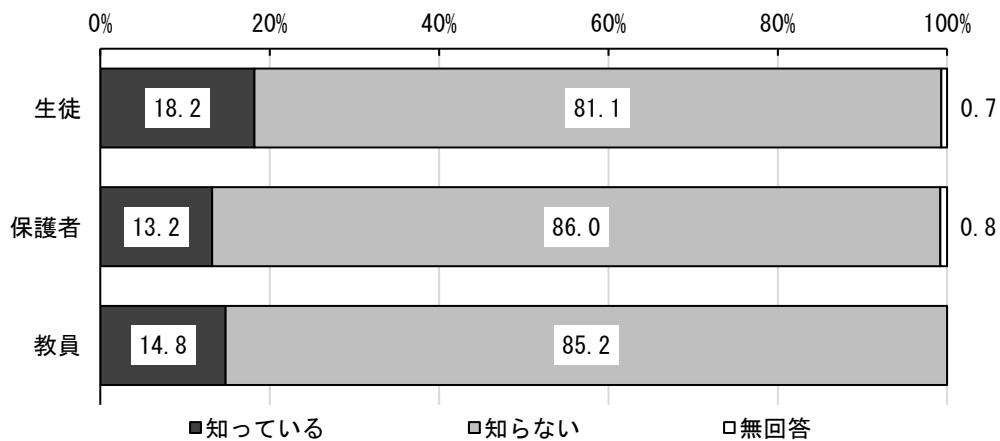


共通項の回答比較

Q 共通設題1 県内の優良な法人を2段階で認証している「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マークを知っていますか？(SA)

単位:(%)

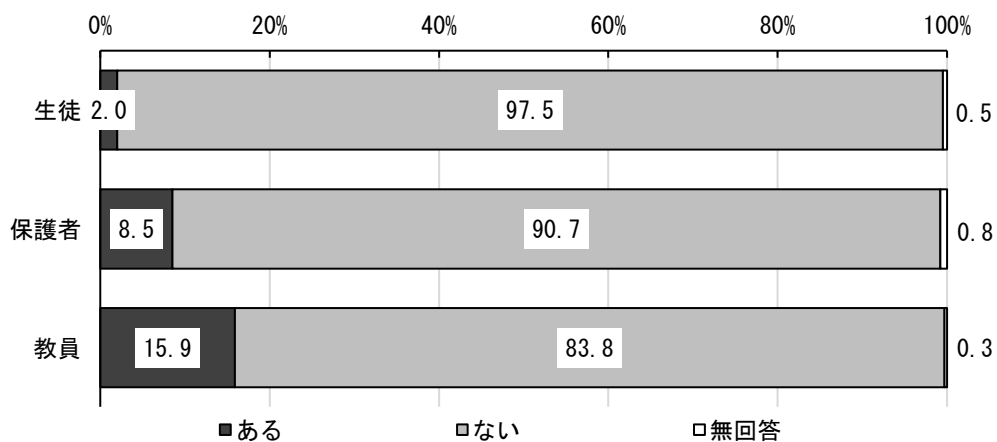
	知っている	知らない	無回答
生徒	18.2	81.1	0.7
保護者	13.2	86.0	0.8
教員	14.8	85.2	0.0



Q 共通設題2 これまでに福祉・介護情報誌「Gentle」を見たことはありますか？(SA)

単位:(%)

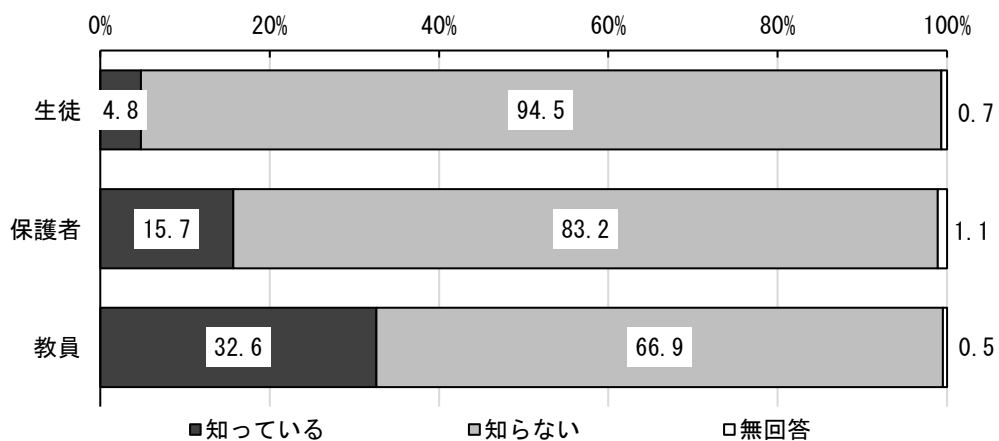
	知っている	知らない	無回答
生徒	2.0	97.5	0.5
保護者	8.5	90.7	0.8
教員	15.9	83.8	0.3



Q 共通設題3 介護福祉士養成校の学費などを貸し付ける制度（介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金貸付事業）を知っていますか？(SA)

単位：(%)

	知っている	知らない	無回答
生徒	4.8	94.5	0.7
保護者	15.7	83.2	1.1
教員	32.6	66.9	0.5



報告書全体の考察

1. 生徒の調査結果から

祖父母との同居率は17.8%で、前回調査の22.2%から減少しており、さらに高齢者と身近に接する機会が減っている。

一方、前回「身近に福祉や介護の仕事をしている、またはしていた人がいる」は53.2%だったが、今回は57.2%と増加している。「両親がしている」は前回から1.7%アップして21.9%だった。より身近に福祉・介護の仕事に関わる人々が広がっていることが分かる。

また、体験等の機会としては、「職場体験・インターンシップ」が21.9%、「交流体験」が17.5%、「家族や親族の介護」12.3%と、前回よりそれぞれ2~6%アップしている。「体験したことがない」は前回の56.9%から49.6%となり、体験の機会が増えていることが分かる。

資格の認知度については、1位は看護師(88.4%)、2位は保育士(88.3%)、3位が介護福祉士(74.4%)と続いている。前回より介護福祉士の認知度が5.6%アップしており、ホームヘルパー以外の全ての資格で、認知度が2~5%程度上がっている

ホームヘルパーの認知度の減少は(75.8%→60.0%)、介護保険下で「訪問介護員」と名称が変化し、資格取得のための研修も、「ホームヘルパー研修1~3級」から、「介護職員初任者研修」「介護職員実務者研修」に代わり、ホームヘルパーという言葉が使われなくなったことが要因の一つと考えられる。

将来の進路として、福祉・介護の仕事を「検討している」と「少し検討している」は20.2%で、前回から2.6%ダウンし、「検討していない」が56.7%で3.1%アップしていた。一方で「身近に福祉・介護経験者が居るかどうか」と「検討している」のクロス集計では、「検討している」の割合は、例えば「両親がしている(していた)」の17.1%に対し、「居ない」場合は5.7%と、3倍の開きがある。福祉・介護職経験者が周りにいることで、この分野の職業選択がより現実的で具体的なものとなっていることがわかる。

また、前回と同様、「福祉・介護の仕事を検討している」「少し検討している」の割合は、「福祉・介護の仕事や体験機会がある人」の方が「体験がない人」と比べて高い。特に、職場体験・インターンシップの体験者については、「検討している」が34.8%(全体平均20.2%)、「検討していない」が40.4%(全体平均56.7%)と差が大きかった。職場体験・インターンシップの経験が、仕事として選択されるために有効であることが分かる。

生徒の将来の仕事を選ぶ理由のベスト3は、「仕事が安定している」50.3%。「社会の役に立つ」37.3%、「資格や専門性が活かせる」33.9%である。

福祉・介護の仕事のイメージは、前回と同様「やりがいがある」「資格や専門性が活かせる」「社会的な評価が高い」でプラス傾向であり、仕事を選ぶ時の選択肢となっている。「給料・休みの条件がよい」「勤務時間等の条件がよい」の項目はマイナス傾向であった。イメージの中でも特に「将来性がある」について「思う」または「やや思う」と答えた人の割合が大幅にアップしており、生徒の福祉・介護の仕事のイメージは改善されてきている。

福祉・介護についての講演会や動画を見たことがあるか、について「ある」と答えた人の割合は、前回調査と比べて11.6%アップし33.5%となっており、情報提供や体験の仕組みづくりの成果があがっているといえるだろう。ただ、イメージは全体的に向上しているが、それが就職先の検討にはなかなか結びついていかない。

また、前回と同様、生徒の進路決定時の情報入手先は「インターネット」が9割であったが、「進路指導室の利用」が5.7%、「新聞」が13.1%とそれぞれダウンしている。一方「SNS」が22.3%

アップの26%となっており、このような動向を踏まえたPR戦略の立案が求められる。

福祉・介護の職場（の労働条件）は比較的安定していること、資格をきちんと取得すれば給料も決して安くはないこと、これからの社会を支えていくために必要な仕事の一つであり、社会的評価も高まっていくであろうこと（社会的評価も高めていかねばならないこと）を、もっと発信していくことが必要ではないか。

2. 保護者の調査結果から

今回の保護者の調査票回収率は70.95%（前回35.3%）と高く、回答者の9割が女性で、40代女性が6割強（62.8%）、50代女性が16.8%を占めていた。

回答者の中で「福祉・介護の仕事をしている（いた）」割合は17.5%で、前回の24.0%から減少している。これは保護者の調査用紙も学校で取りまとめるという回収方法の変更により、前回より回収率が大幅に上がったため、経験者等が積極的に郵送で回答したという前回の傾向がでなかったものと考えられる。

福祉・介護の仕事のイメージは、前回同様「資格や専門性がいかせる」「やりがいがある」「就職先に困らない」がプラス傾向で7割を超えているが、「給料の条件がよい」「勤務時間等の条件がよい」では生徒よりもマイナス傾向が高かった。

生徒の就職決定時の相談相手は89.1%が「保護者」であり、保護者の影響は大きい。保護者への情報発信や働きかけが求められる。

「子どもに福祉・介護分野への進路を勧めるか」では、「本人が希望すれば勧めてもよい」が80.8%と最も高かったが、「勧める」が1.3%（前回3.2%）、「あまり勧めたくない」が17.7%（前回20.1%）であり、「勧める」が減少している。

また「福祉や介護の仕事をしている（いた）」保護者の「勧める」が2.0%（前回4.9%）、「勧めたくない」が23.1%（前回21.4%）であり、「あまり勧めたくない」という傾向がここでも高くなっている。福祉・介護の職場の現実や今の社会的評価の現状が反映していると言えるだろう。

3. 教員の調査結果から

回答した教員の約54%が男性で、男性、女性ともに50代の割合が高い。男性の50代が最も多く、次に女性の50代、女性の40代と続いている。

「生徒に福祉・介護分野への進路を勧めたいと思うか」については「生徒が希望すれば勧めてもよい」が9割で、「勧めたい」7.3%（前回5.9%）、「あまり勧めたくない」1.6%（前回2.5%）という結果で、保護者の認識と比べると、「勧めたい」割合が高くなっている。この分野の仕事の社会的必要性についての認識は広がっている。

年代の比較では、「勧めたい」が30代はやや低く、50代はやや高い。50代の教員は、介護問題がもう目の前に迫ってきているのかもしれない。

ただ、「社会的評価が高い」と「将来性がある」という点では、生徒や保護者よりも教員の方が厳しい評価をしている。福祉・介護現場に就職する卒業生の現実を通して、「給与の条件」や「勤務時間等の条件」の不十分さに気付いている。

特に高校卒業後、無資格ですぐに福祉・介護現場に就職する場合、人手不足もあり現場での人材育成も十分ではなく、仕事の大変さばかりがクローズアップされてしまう現実がある。将来をより確実のものにしていくためにも、介護福祉士養成教育の大切さをもっと伝えていくことが重要であり、そのための様々な奨学金制度があることなどの情報提供が必要だろう。

福祉・介護関係への進学・就職希望が少ない傾向にある理由については、「仕事の大変さ」84.4%、「給料等の待遇面」78.4%が圧倒的に高く、続いて「関心度の低さ」36.7%が並んだ。

また教員は、「生徒が福祉・介護の仕事のみたり体験する機会」については、60.9%が「職場体験・インターンシップ」、41.1%が「ボランティア体験」が有効だと考えており、福祉・介護職員による出張授業への希望も高い。また「交流体験」の希望が7.1%から19.0%へと大きく増加している。それは教師自身もそこに身を置き共に学ぼうという姿勢がうかがえることは心強い。これは、生徒の意識調査結果で見られた「体験等の有効性」と合致している。

4. おわりに

共通設題について、生徒、保護者、教員間での認知度を比較した。福祉・介護情報誌「Gentle」と修学資金貸付制度の認知度については、ともに教員の認知度が一番高く、それぞれ15.9%、32.6%となっている。教員は積極的に情報を収集しようとしているが、保護者にも情報を届ける工夫が必要であることが分かる。

「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マークについては、生徒の18.2%、教員の14.8%で認知されており、浸透しつつあることが分かった。

広島県社会福祉人材育成センターでは、この調査で明確になった課題や変化の現状を踏まえ、現在のニーズにしっかりと応えられる事業の企画が必要であり、このところ広がりつつある福祉・介護現場との連携や、そこでいきいきと働く福祉・介護職の参加をより一層求めたい。と同時に、社会的評価を高め、将来性が見えるようにしていく職場の環境整備や社会の側のバックアップが必要であろう。

最後に、年末の大変多忙な時期に急なお願いをしたにもかかわらず、調整をしてくださった広島県教育委員会と、回収率も高く、また自由記述部にも丁寧に回答していただいた該当の高等学校の生徒・教員・保護者の皆様には心からの感謝を申し上げたい。

資料

■生徒用調査票

生徒用

福祉・介護の仕事に関する意識調査

このアンケートは、広島県社会福祉協議会(広島県社会福祉人材育成センター)が、県内の高等学校の中から抽出した学校の生徒(1年生・2年生)と保護者、教員の皆さまを対象に、「福祉・介護の仕事」へのイメージ等を調査し、福祉・介護の仕事に係る理解促進に取り組むための基礎資料とすることを目的に実施します。

アンケート結果は、アンケートの目的以外には使用しませんので、率直な意見を聞かせてください。

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

【回答方法について】

- ◆該当する選択肢の数字に○印をつけてください。回答数の指示がある場合は、各質問の指示に従ってください。
- ◆下線部分 や その他横の () 内、 内の記述欄には、あてはまる内容を記入してください。

【プロフィールについて】

Q 1. あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

Q 2. あなたの通っている学校名、課程および学科を教えてください。

学校 _____ 高等学校 課程 _____ 全日制 ・ 定時制 _____

学科 1. 普通科 2. 専門学科(福祉科・その他) 3. 総合学科

Q 3. あなたの学年を教えてください。

_____年

Q 4. あなたと一緒に住んでいる人を教えてください。(複数回答可)

1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. 兄弟・姉妹 5. その他 (_____)

【福祉・介護の仕事との関わりについて】

Q 5. あなたの身近に、福祉や介護の仕事をしている、またはしていた人はいますか。(複数回答可)

1. 両親がしている(いた) 2. 兄弟・姉妹がしている(いた) 3. 親戚がしている(いた)
4. 友人・知り合いがしている(いた) 5. いない 6. その他 (_____)

Q 6. これまで福祉・介護の仕事をみたり体験したことはありますか?(複数回答可)

1. 家族や親せきの介護 2. 職場体験・インターンシップ 3. 交流体験
4. ボランティア体験 5. その他 (_____) 6. ない

Q 7. 今後、「福祉・介護」について体験したいことを聞かせてください。

Q 8. 次の福祉・介護領域に関わる資格・仕事で知っているものを すべて 選んでください。(複数回答可)

1. 介護福祉士 2. 社会福祉士 3. 精神保健福祉士 4. 理学療法士 5. 作業療法士
6. 言語聴覚士 7. 介護支援専門員 8. ホームヘルパー 9. 保育士 10. 看護師

【将来の進路について】

Q 9. あなたは将来の進路として、福祉・介護の仕事を検討していますか?(1つ選択)

1. 検討している 2. 少し検討している 3. あまり検討していない 4. 検討していない

Q 10. あなたは将来どのような仕事を希望していますか? 自由に記入してください。

ウラ面へ 

Q11. あなたが将来の仕事を選ぶ理由を教えてください。(複数回答可)

1. 社会に役立つ 2. 仕事安定している 3. 資格や専門性をいかせる 4. 高い収入
5. 休みが多い 6. 親と同じ仕事 7. その他 ()

Q12. 進路を決めるとき、あなたは誰に相談しますか？(複数回答可)

1. 保護者 2. 兄弟・姉妹 3. 先生 4. 友人 5. その他 ()

Q13. 進路についての情報は、どこから入手していますか？(複数回答可)

1. 進路指導室 2. 家族 3. インターネット 4. 新聞・雑誌 5. テレビ
6. SNS (Twitter, Instagram など) 7. その他 ()

【福祉・介護の仕事のイメージについて】

Q14. あなたが「福祉や介護の仕事」と聞いて、どのようなイメージですか。(それぞれ1つ選択)

	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
① やりがいがある	1	2	3	4	5
② 職場の雰囲気が良い	1	2	3	4	5
③ 社会的な評価が高い	1	2	3	4	5
④ 就職先に困らない	1	2	3	4	5
⑤ 給料・休みの条件が良い	1	2	3	4	5
⑥ 資格や専門性がいかせる	1	2	3	4	5
⑦ 勤務時間等の条件が良い	1	2	3	4	5
⑧ 将来性がある	1	2	3	4	5
⑨ わからない	1	2	3	4	5

⑩ その他 福祉・介護の仕事と聞いてイメージすることを自由に記入してください。

Q15. 問14で「1. 思う」と答えた項目がある人は、何によりそう思ったのですか？(複数回答可)

1. 両親 2. 兄弟姉妹 3. 先生 4. 友人、知人 5. インターネット 6. 新聞・雑誌
7. テレビ 8. SNS (Twitter, Instagram など) 9. その他 ()

【その他】

Q16. これまでに福祉・介護についての講演会をきいたり、動画をみたりしたことはありますか？

1. ある 2. ない

Q17. 県内の優良な法人を2段階で認証している

「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マーク



を知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない

Q18. これまでに福祉・介護情報誌「Gentle」



を見たことはありますか？

1. ある 2. ない

Q19. 介護福祉士養成校の学費などを貸し付ける制度(介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金貸付事業)を知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない

アンケートはこれで終わりです。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

福祉・介護の仕事に関する意識調査

このアンケートは、広島県社会福祉協議会(広島県社会福祉人材育成センター)が、県内の高等学校の中から抽出した学校の生徒(1年生・2年生)と保護者、教員の皆さまを対象に、「福祉・介護の仕事」へのイメージ等を調査し、福祉・介護の仕事の理解促進に取り組むための基礎資料とすることを目的に実施します。

アンケート結果は統計的に処理し、アンケートの目的以外には使用しませんので、率直な意見をお聞かせください。お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

【回答方法について】

- ◆該当する選択肢の数字に○印をつけてください。回答数の指示がある場合は、各質問の指示に従ってください。
- ◆下線部分 や その他横の () 内、 内の記述欄には、あてはまる内容を記入してください。
- ◆ご回答後のアンケート用紙は、書類の入っていた封筒に入れ、お子様を通じて学校から指定の期日までに担任の先生に提出してください。(本会最終締切日：令和2年12月28日(月))

【プロフィールについて】

- Q 1. あなたの性別を教えてください。
1. 男性 2. 女性
- Q 2. あなたの年齢を教えてください。
1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上
- Q 3. この調査用紙を持ち帰られたお子さんが通っている学校名および課程を教えてください。
_____ 高等学校 課程 _____ 全日制 ・ 定時制
- Q 4. この調査用紙を持ち帰られたお子さんが通っている学科・コース名を教えてください。
1. 普通科 2. 専門学科(福祉科・その他) 3. 総合学科
- Q 5. この調査用紙を持ち帰られたお子さんの性別を教えてください。(1つ選択)
1. 男性 2. 女性
- Q 6. この調査用紙を持ち帰られたお子さんの学年を教えてください。(1つ選択)
1. 1年生 2. 2年生

【お子さんの将来の進路について】

- Q 7. お子さんに福祉・介護分野への進路を勧めますか。(1つ選択)
1. 勧めたい 2. 子どもが希望すれば勧めてもよい 3. あまり勧めたくない
- Q 8. Q7で「1. 勧めたい」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。

- Q 9. Q7で「3. あまり勧めたくない」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。

ウラ面へ 

教員用

福祉・介護の仕事に関する意識調査

このアンケートは、広島県社会福祉協議会(広島県社会福祉人材育成センター)が、県内の高等学校の中から抽出した学校の生徒(1年生・2年生)と保護者、教員の皆さまを対象に、「福祉・介護の仕事」へのイメージ等を調査し、福祉・介護の仕事の理解促進に取り組むための基礎資料とすることを目的に実施します。

アンケート結果は統計的に処理し、アンケートの目的以外には使用しませんので、率直な意見をお聞かせください。お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

【回答方法について】

- ◆該当する選択肢の数字に○印をつけてください。回答数の指示がある場合は、各質問の指示に従ってください。
- ◆下線部分 や その他横の () 内、 内の記述欄には、あてはまる内容を記入してください。

【プロフィールについて】

Q 1. あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

Q 2. あなたの年齢を教えてください。

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上

Q 3. あなたの勤務されている学校名と課程を教えてください。

_____ 高等学校 課程 _____ 全日制 ・ 定時制

Q 4. あなたが担当されている教科を教えてください。

_____ 科

【生徒の進路について】

Q 5. 生徒に福祉・介護分野への進路を勧めたいと思いますか。(1つ選択)

1. 勧めたい 2. 生徒が希望すれば勧めてもよい 3. あまり勧めたくない

Q 6. Q 5で「1. 勧めたい」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。

Q 7. Q 5で「3. あまり勧めたくない」と答えた場合は、その理由をお聞かせください。

Q 8. 全国的に福祉関係へ進学・就職希望者が少ない傾向にありますが、その理由として考えられることは何だと思えますか。(複数回答可)

1. 生徒の福祉に関する認知度・関心度の低さ 2. 保護者の認知度・関心度の低さ
 3. 進路指導担当者の福祉関係への知識が不十分 4. 給料等の待遇面
 5. 仕事の大変さ 6. 将来の見通しが見えない
 7. その他(特筆すべき理由があればお聞かせください)

{ _____ }

ウラ面へ

Q 9. 介護福祉士養成校の学費などを貸し付ける制度(介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金貸付事業)を知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない

【福祉・介護の仕事との関わりについて】

Q 10. 生徒が福祉・介護の仕事のみたり体験する機会がありますか？(複数回答可)

1. 職場体験・インターンシップ 2. 交流体験 3. ボランティア体験
4. その他() 5. ない

Q 11. 「福祉・介護の仕事」について、どのようなイメージをお持ちですか。(それぞれ1つ選択)

	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
① やりがいがある	1	2	3	4	5
② 職場の雰囲気がよい	1	2	3	4	5
③ 社会的な評価が高い	1	2	3	4	5
④ 就職先に困らない	1	2	3	4	5
⑤ 給料の条件がよい	1	2	3	4	5
⑥ 資格や専門性がいかせる	1	2	3	4	5
⑦ 勤務時間等の条件がよい	1	2	3	4	5
⑧ 将来性がある	1	2	3	4	5
⑨ わからない	1	2	3	4	5

⑩ その他 福祉・介護の仕事と聞いてイメージすることを自由に記入してください。

【その他】

Q 12. 広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会等で実施している事業に興味のあるものや貴校で実施されたいと思われるものをすべて選んでください。

1. 福祉・介護職員による出前授業 2. 福祉・介護の資格や進路についての情報提供
3. 福祉・介護施設の見学・職場体験バスツアー 4. Teachers' Tour (教員向け業界説明会)
5. その他()

Q 13. 県内の優良な法人を2段階で認証している

「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証マーク



を知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない

Q 14. これまでに福祉・介護情報誌「Gentle」



を見たことはありますか？

1. ある 2. ない

アンケートはこれで終わりです。

お忙しい中、アンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。

本調査について、ご不明な点がございましたら次の問合せ先までお問い合わせください。

(社福)広島県社会福祉協議会 広島県社会福祉人材育成センター

TEL : (082) 256-3415

福祉・介護の仕事に関する意識調査報告書

発行年月：令和3年3月

発行・編集：(社福) 広島県社会福祉協議会

(広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会)

〒732-0816 広島県広島市南区比治山本町12-2

T e l : 0 8 2 - 2 5 4 - 3 4 1 5

F a x : 0 8 2 - 2 5 6 - 2 2 2 8

編集協力：(株)ジャパンインターナショナル総合研究所